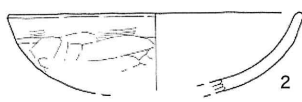
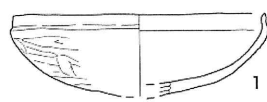
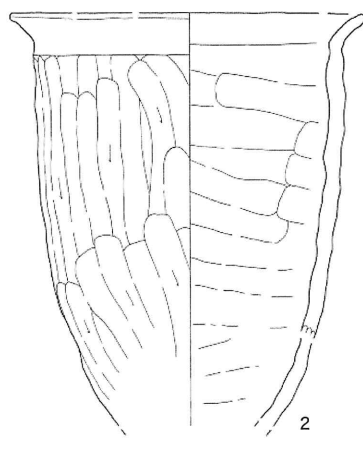


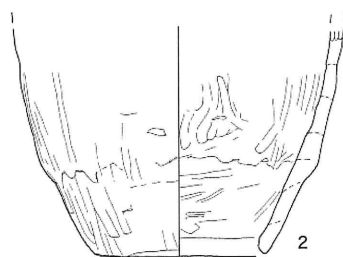
第88図 SI15出土土器



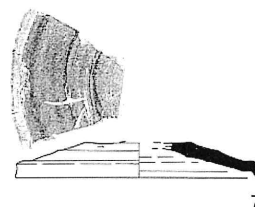
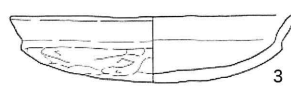
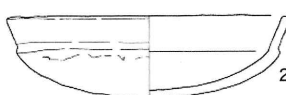
第89図 SI16出土土器



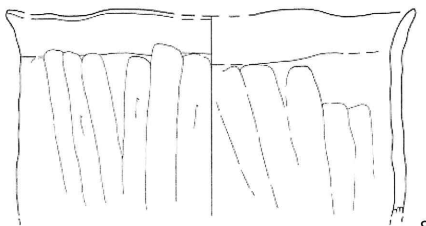
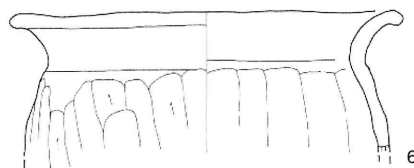
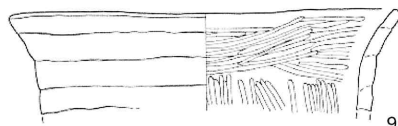
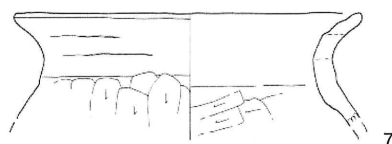
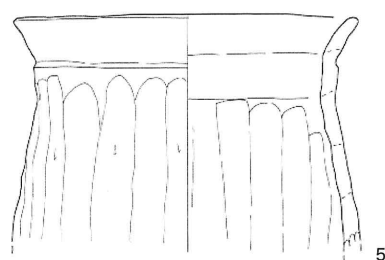
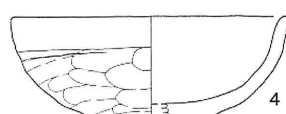
第90図 SI17出土土器



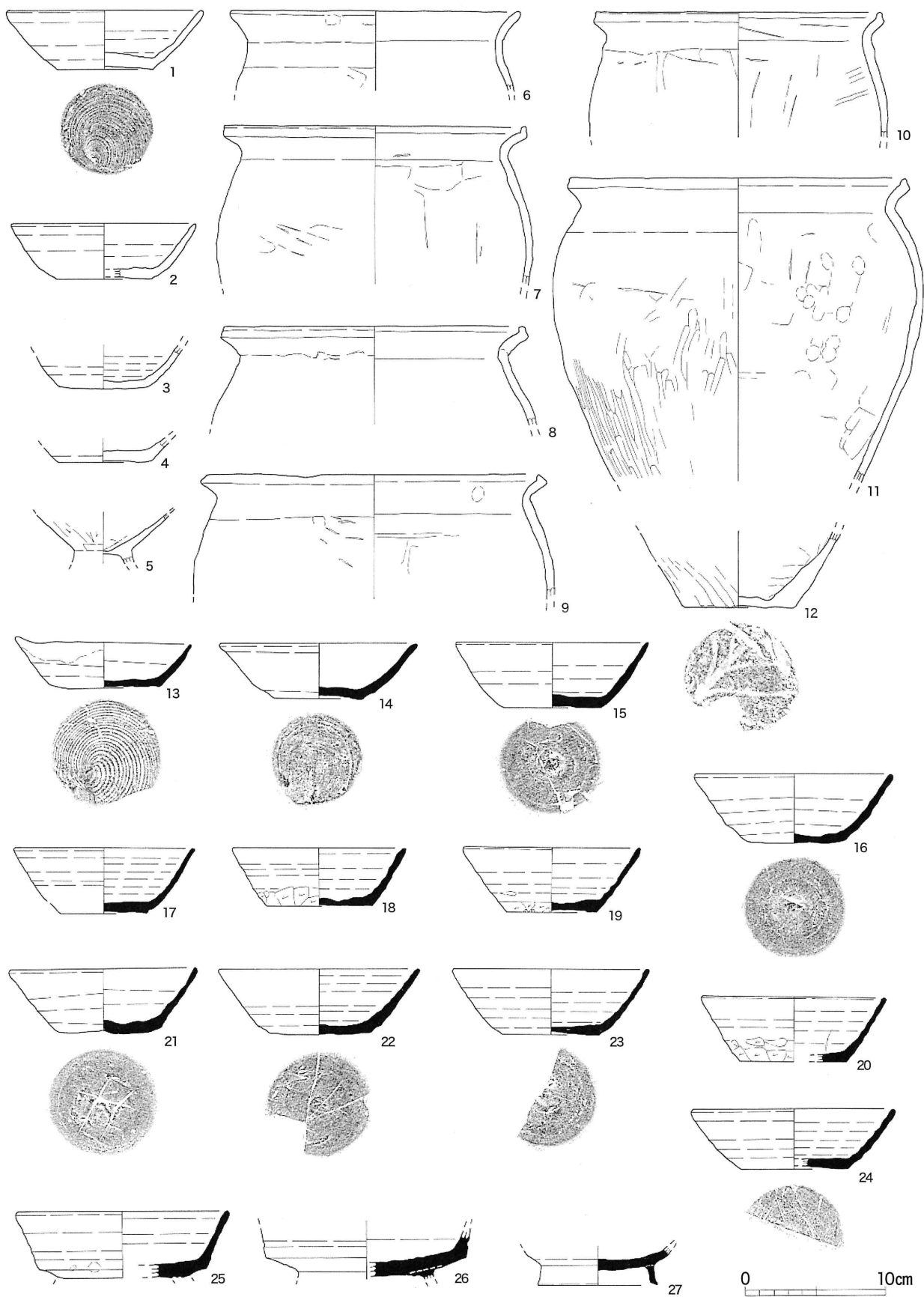
第91図 SI18出土土器



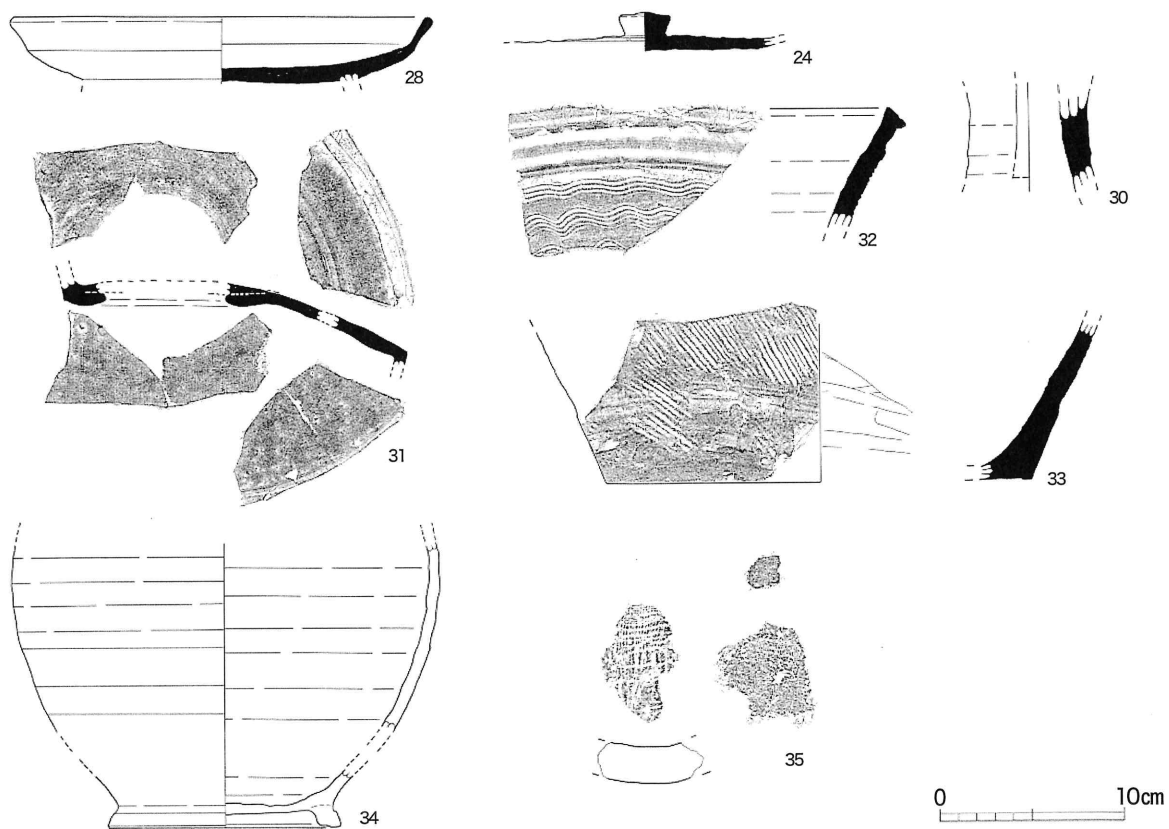
第92図 SI20出土土器



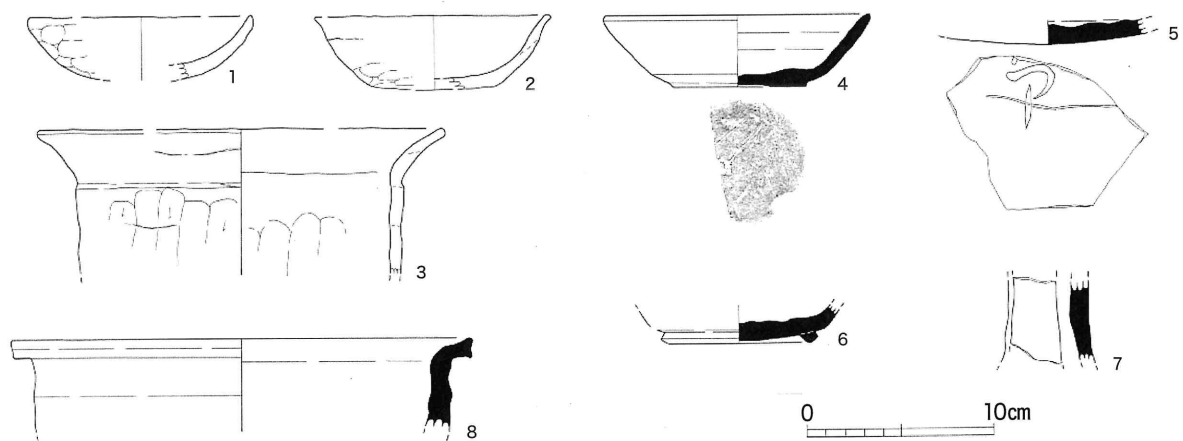
第93図 SI21出土土器



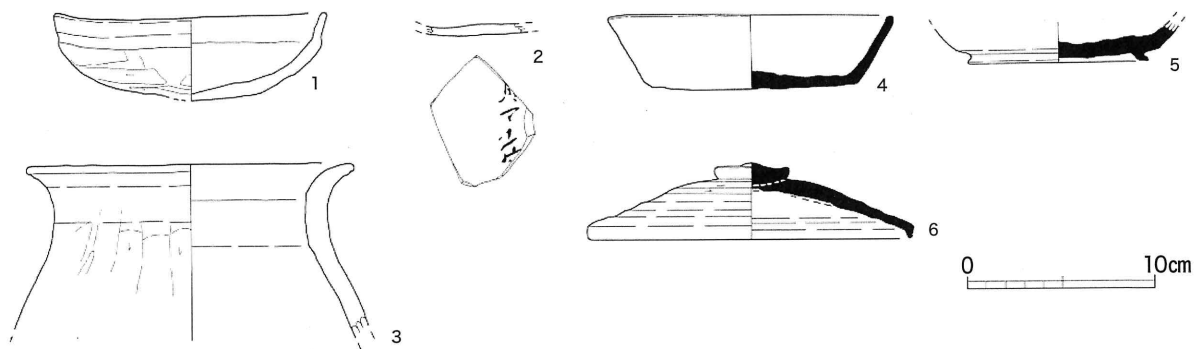
第94图 SI22出土土器 (1)



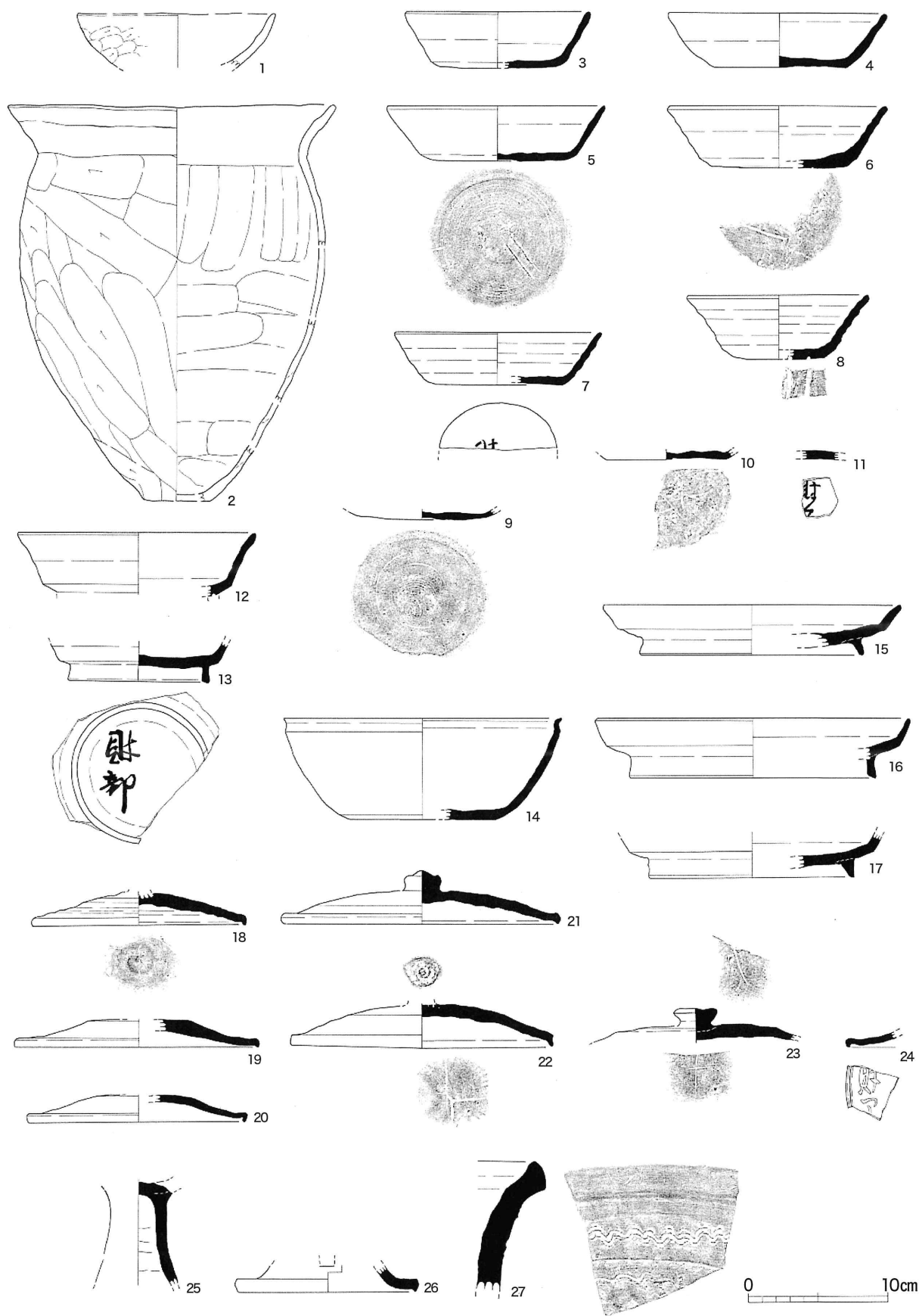
第95図 SI22出土土器 (2)



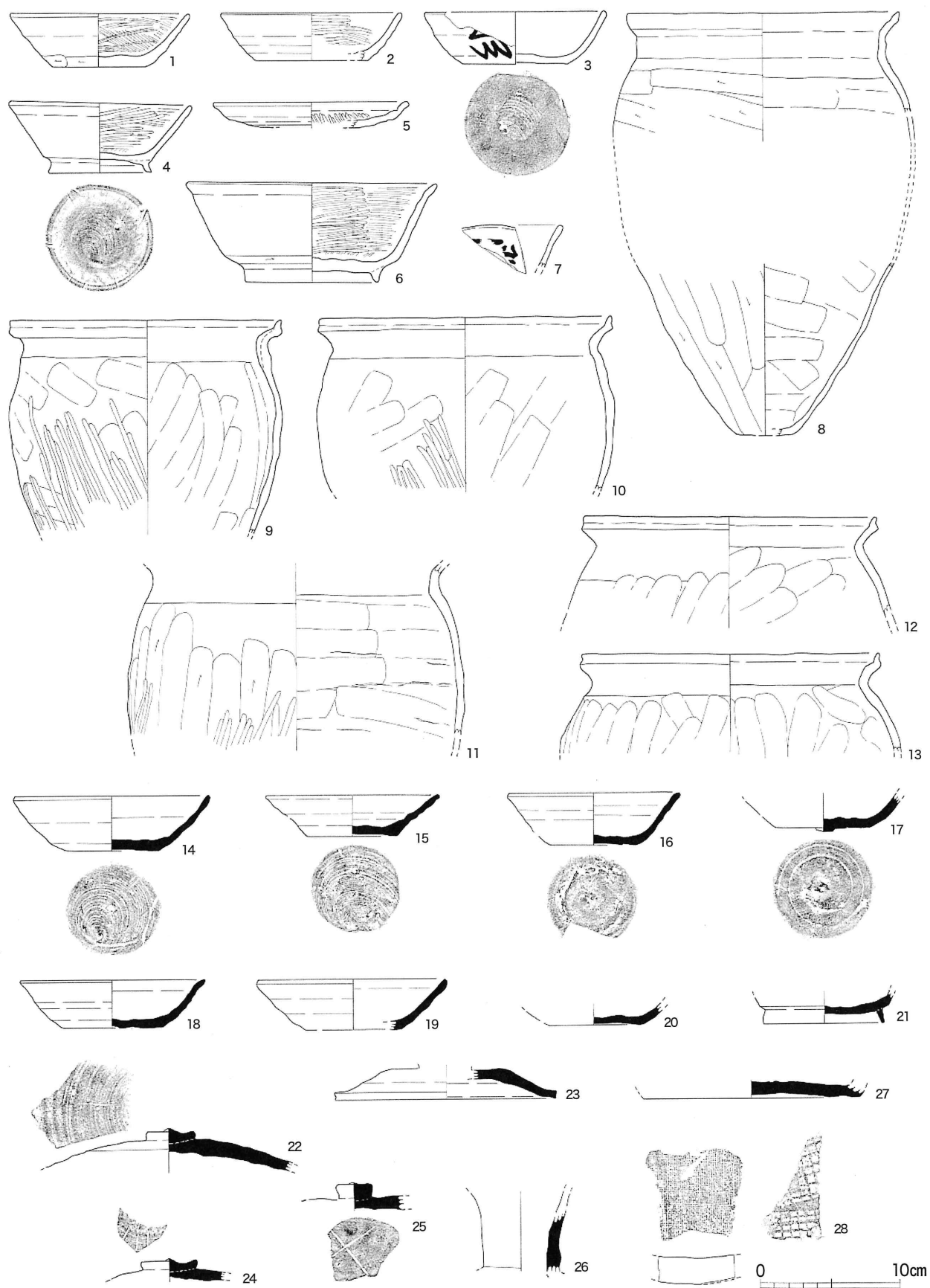
第96図 SI23出土土器



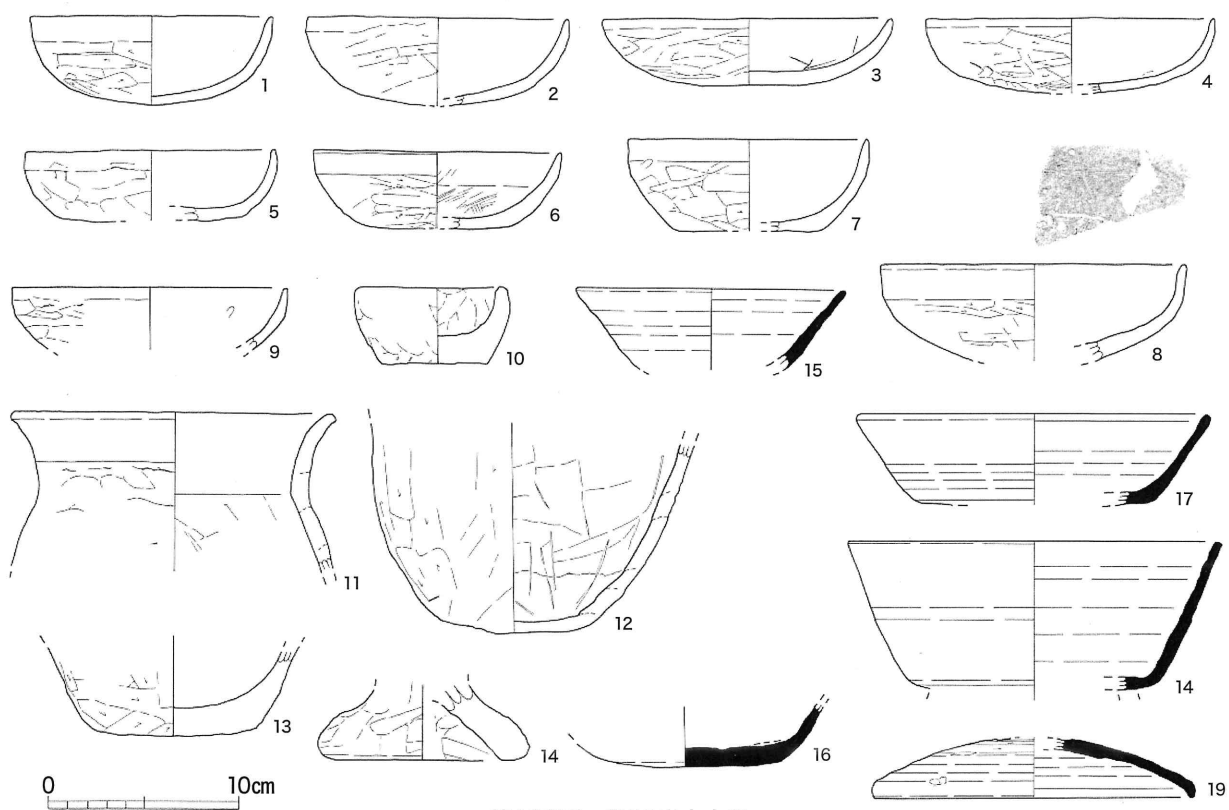
第97図 SI30出土土器



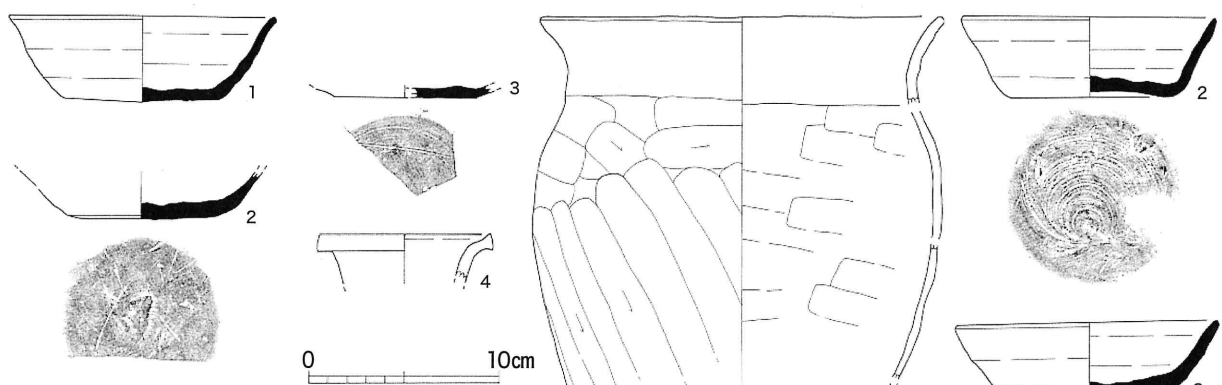
第98図 SI24出土土器



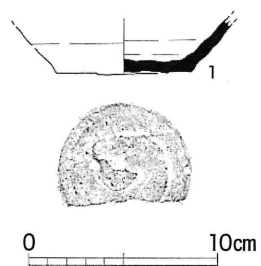
第99図 SI25出土土器



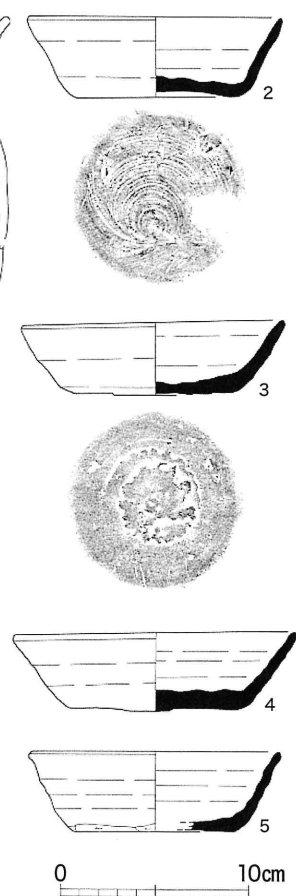
第100图 SI39出土土器



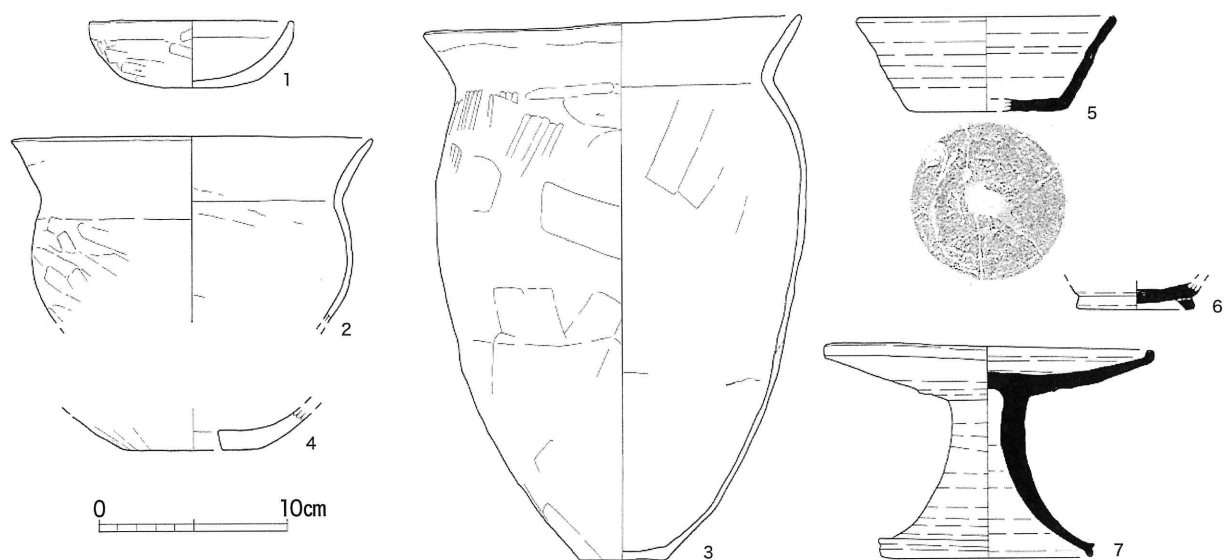
第101图 SI40出土土器



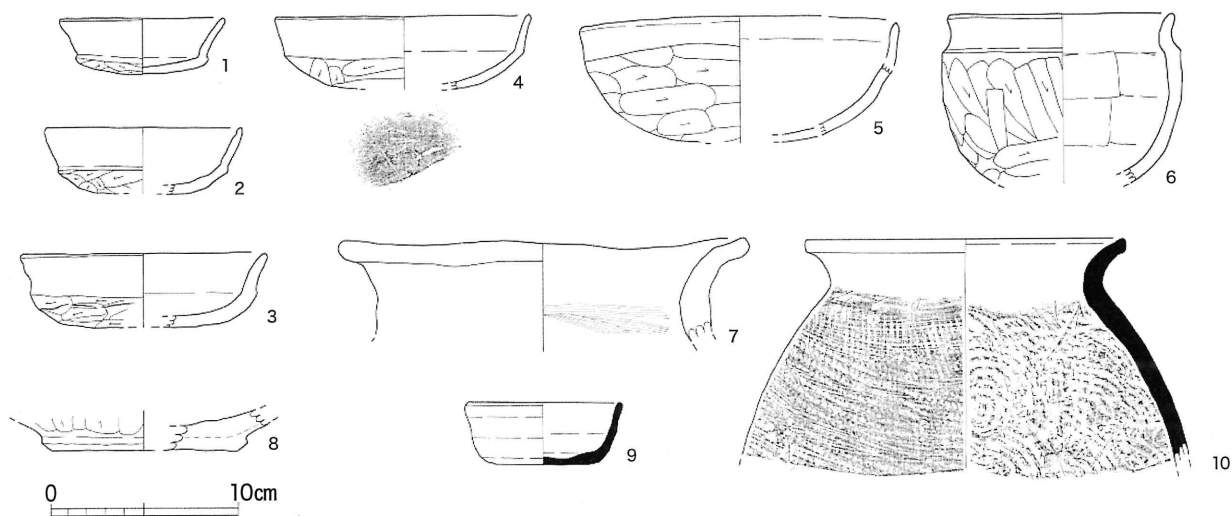
第102图 SI55出土土器



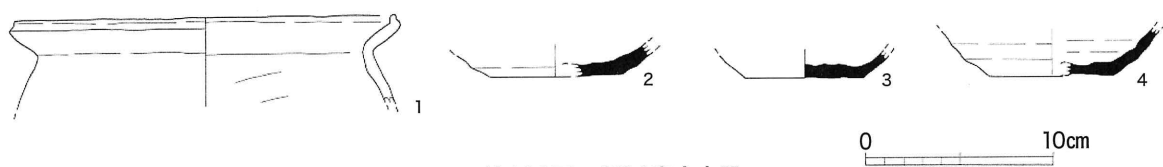
第103图 SI54出土土器



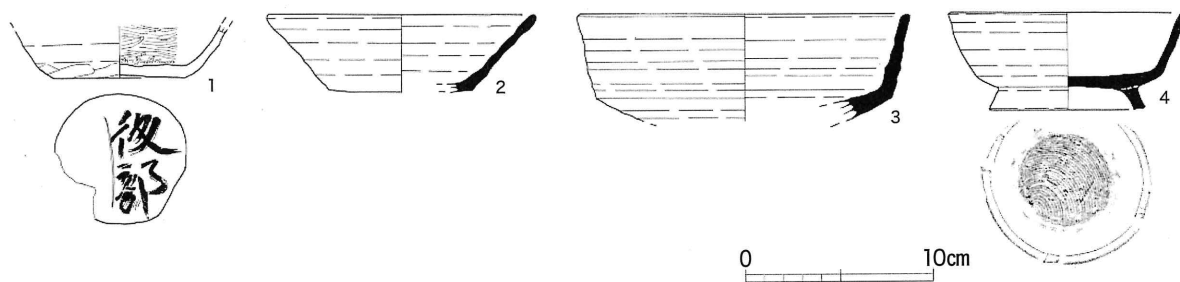
第104図 SI59出土土器



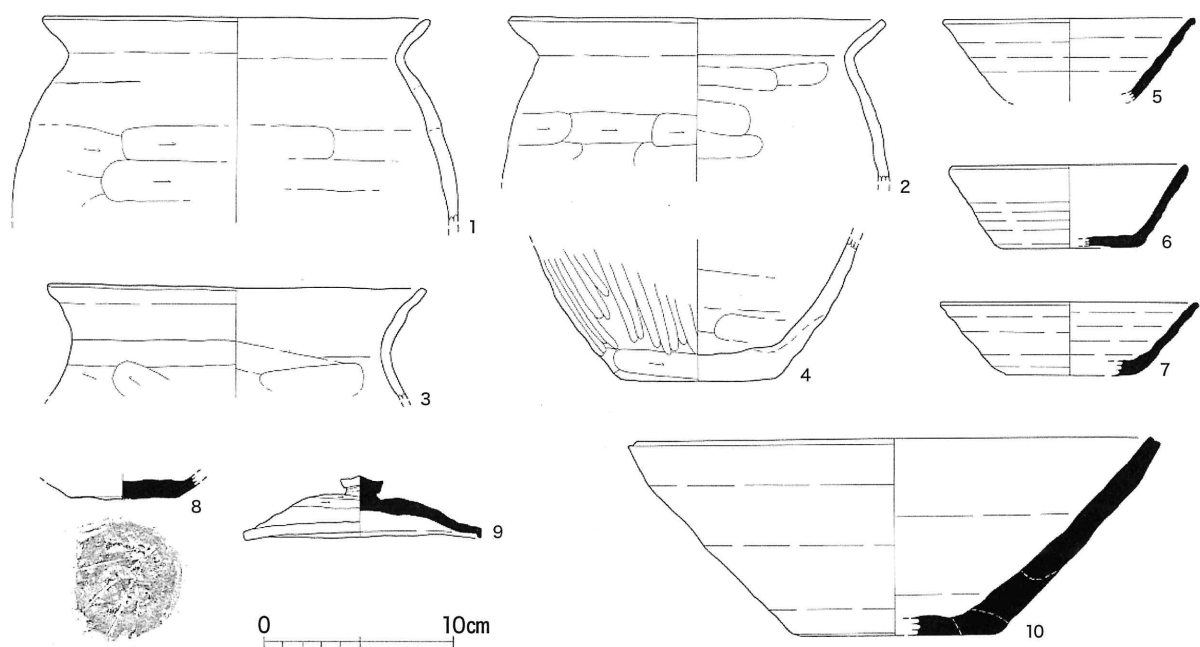
第105図 SI60出土土器



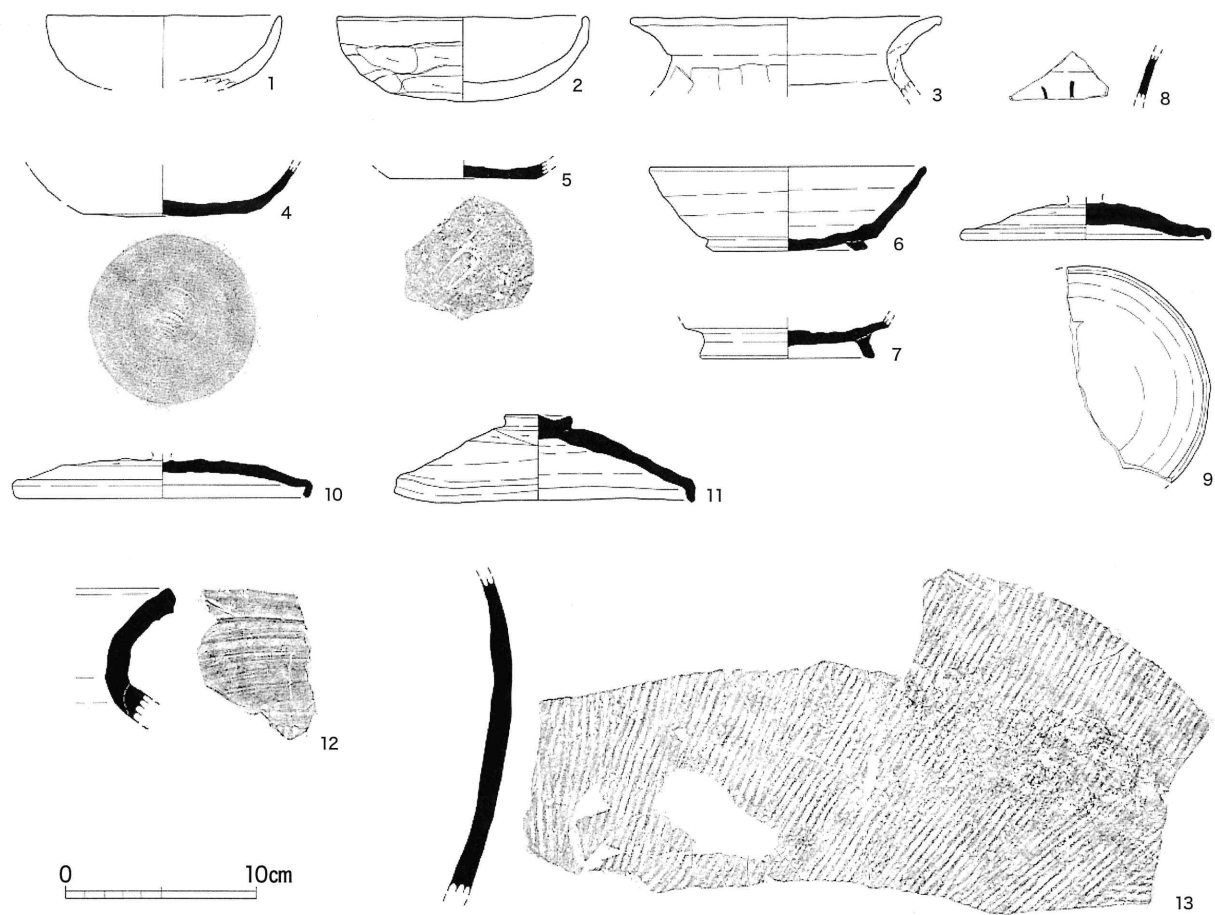
第106図 SI61出土土器



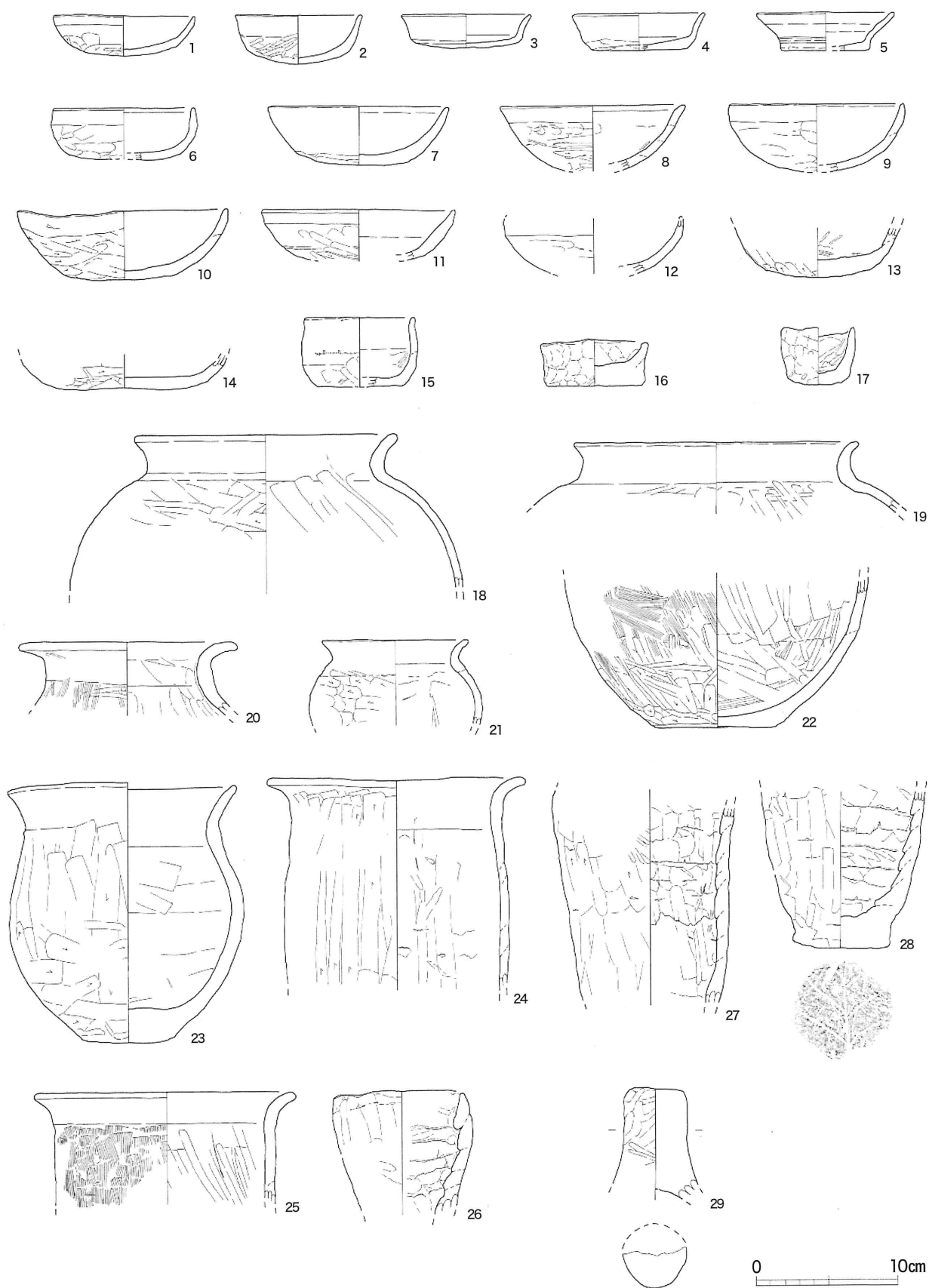
第107図 SI63出土土器



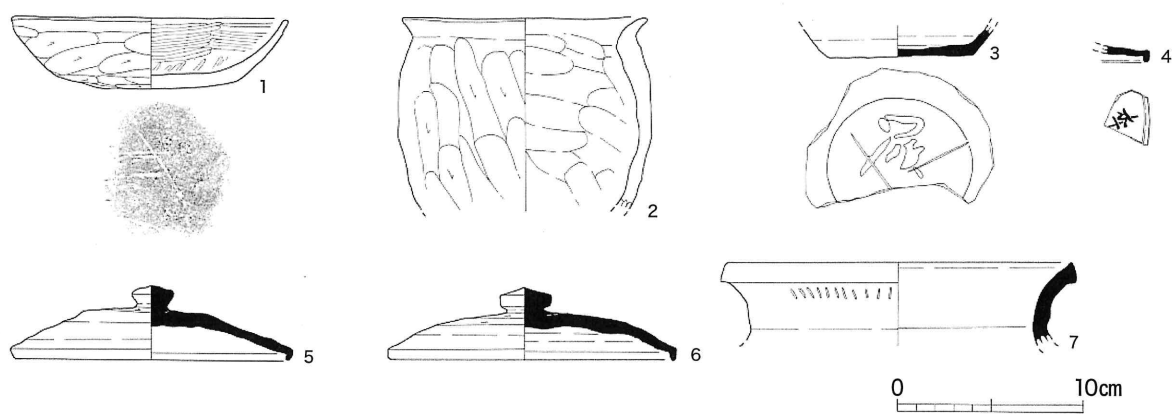
第108图 SI62出土土器



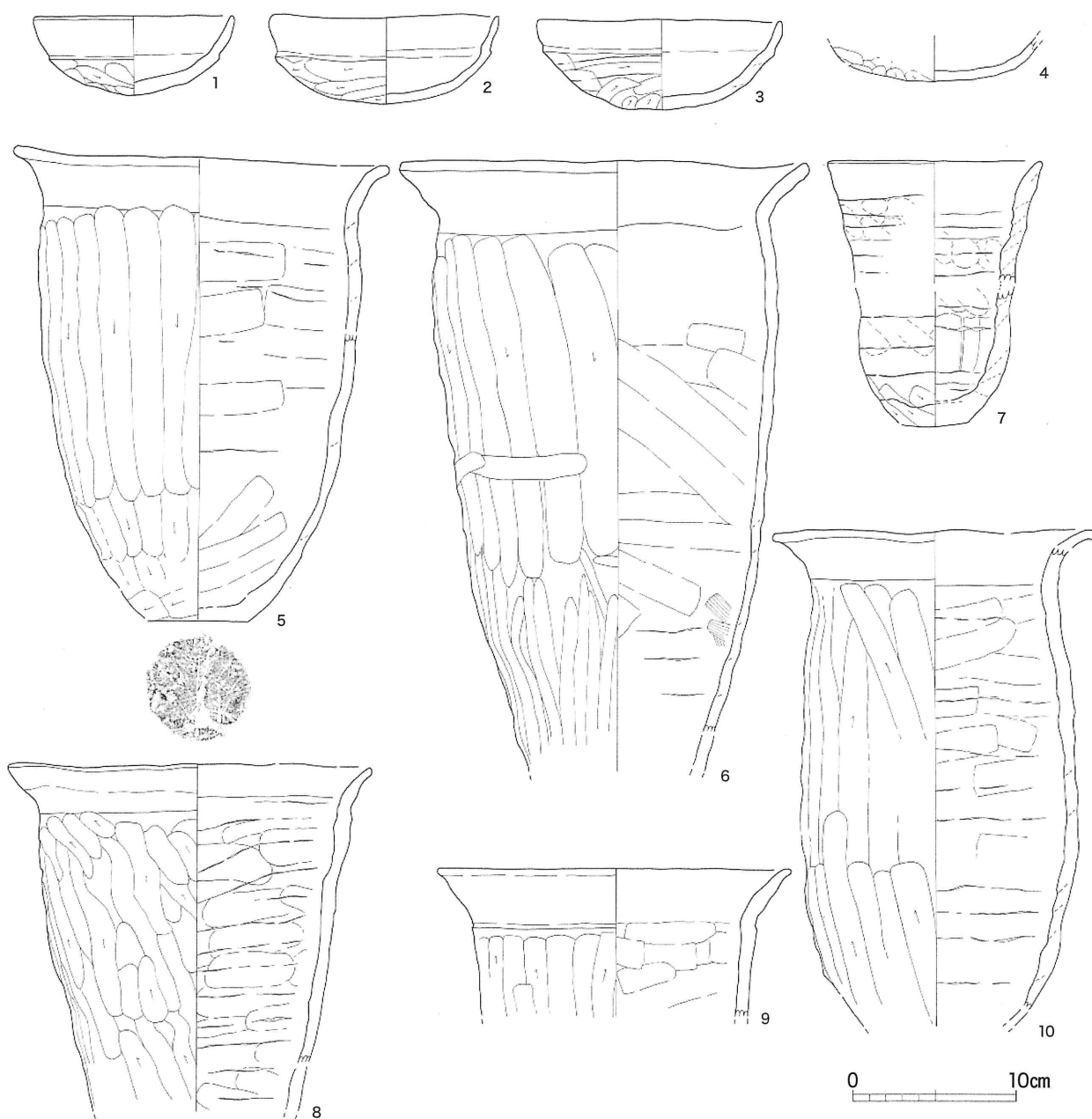
第109图 SI65出土土器



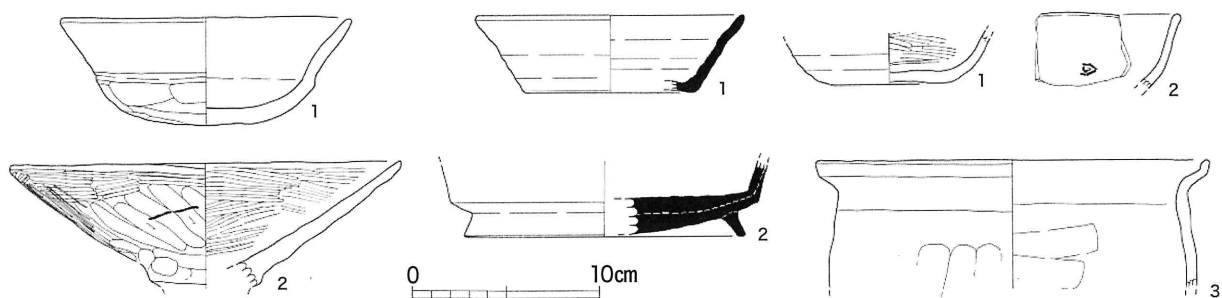
第110図 SI66出土土器



第111図 SI67出土土器



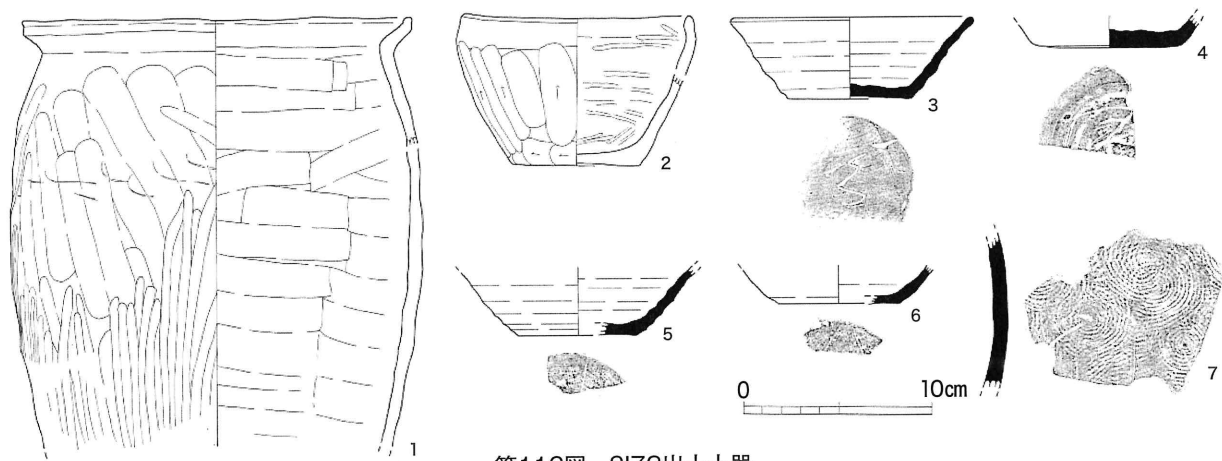
第112図 SI68出土土器



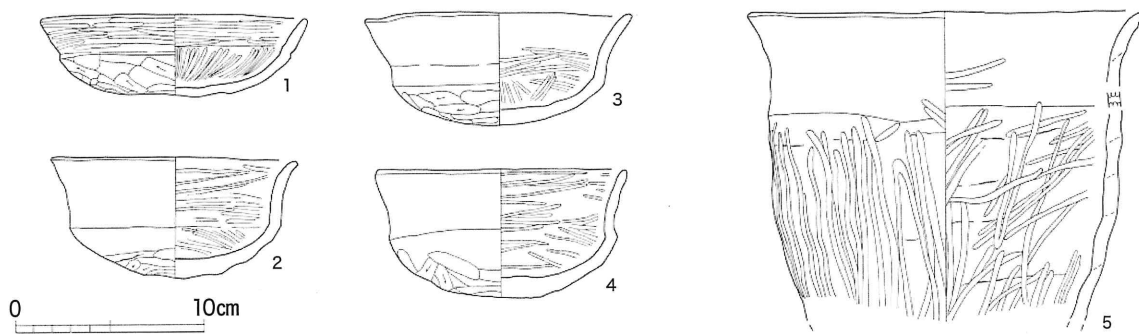
第113图 SI69出土土器

第114图 SI70出土土器

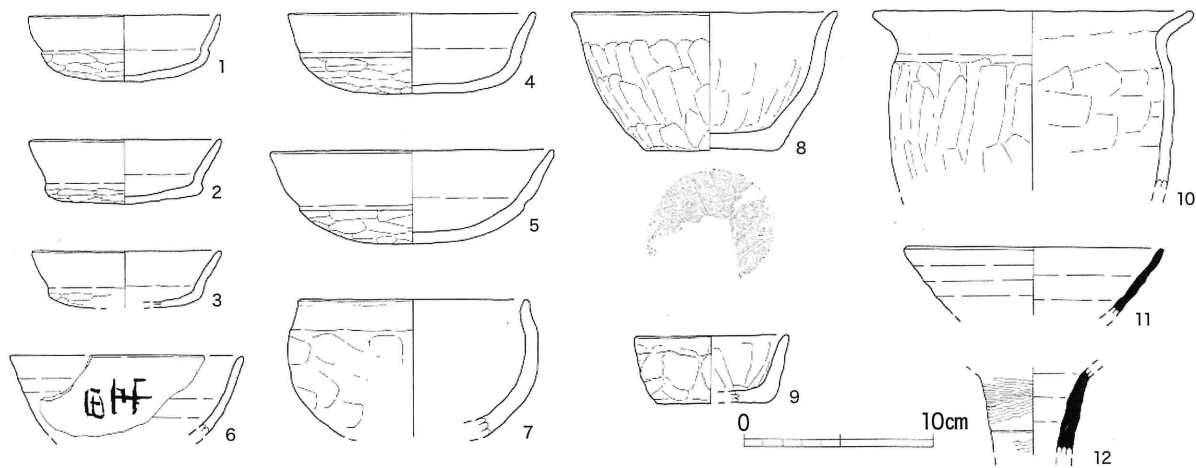
第115图 SI71出土土器



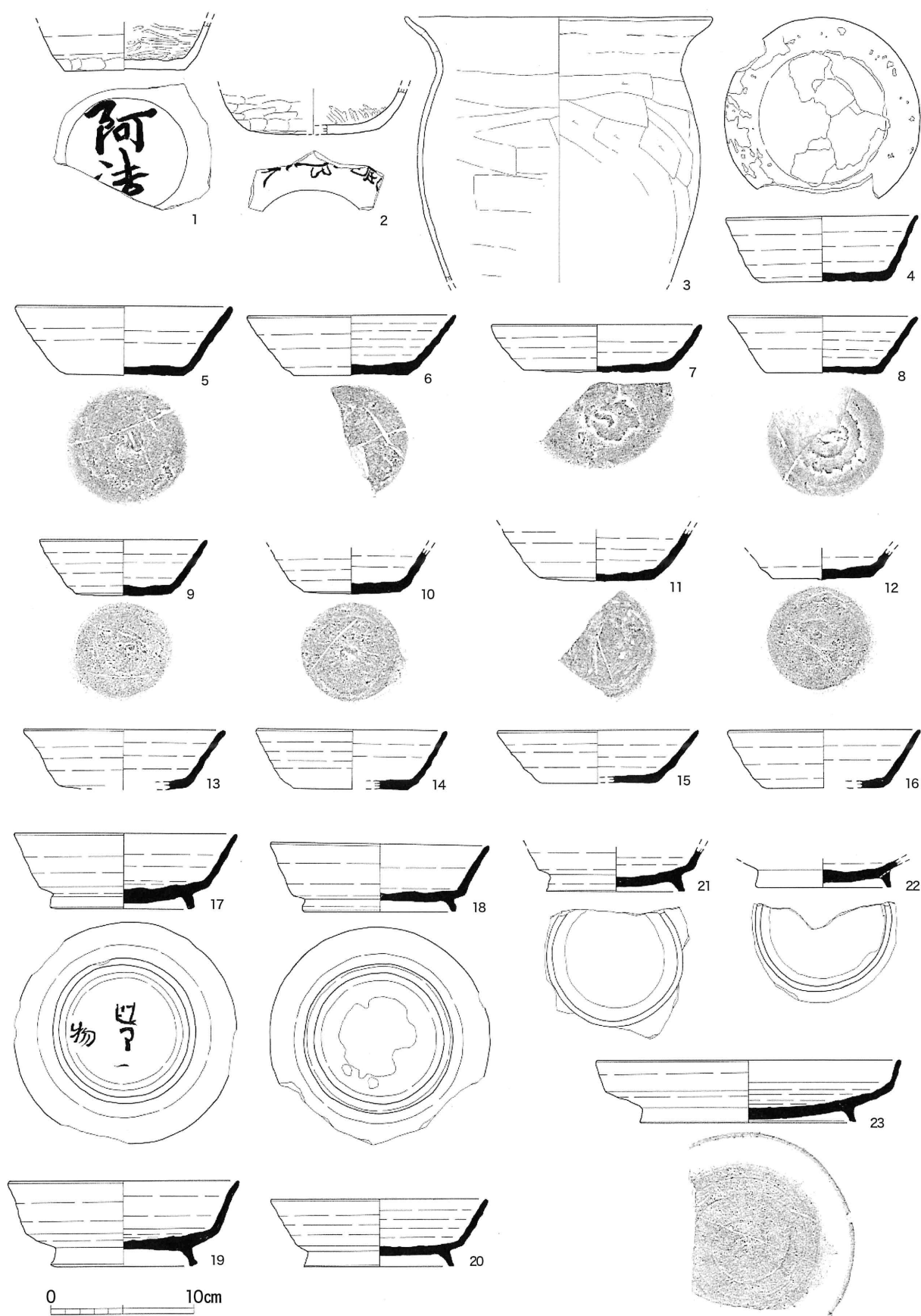
第116图 SI72出土土器



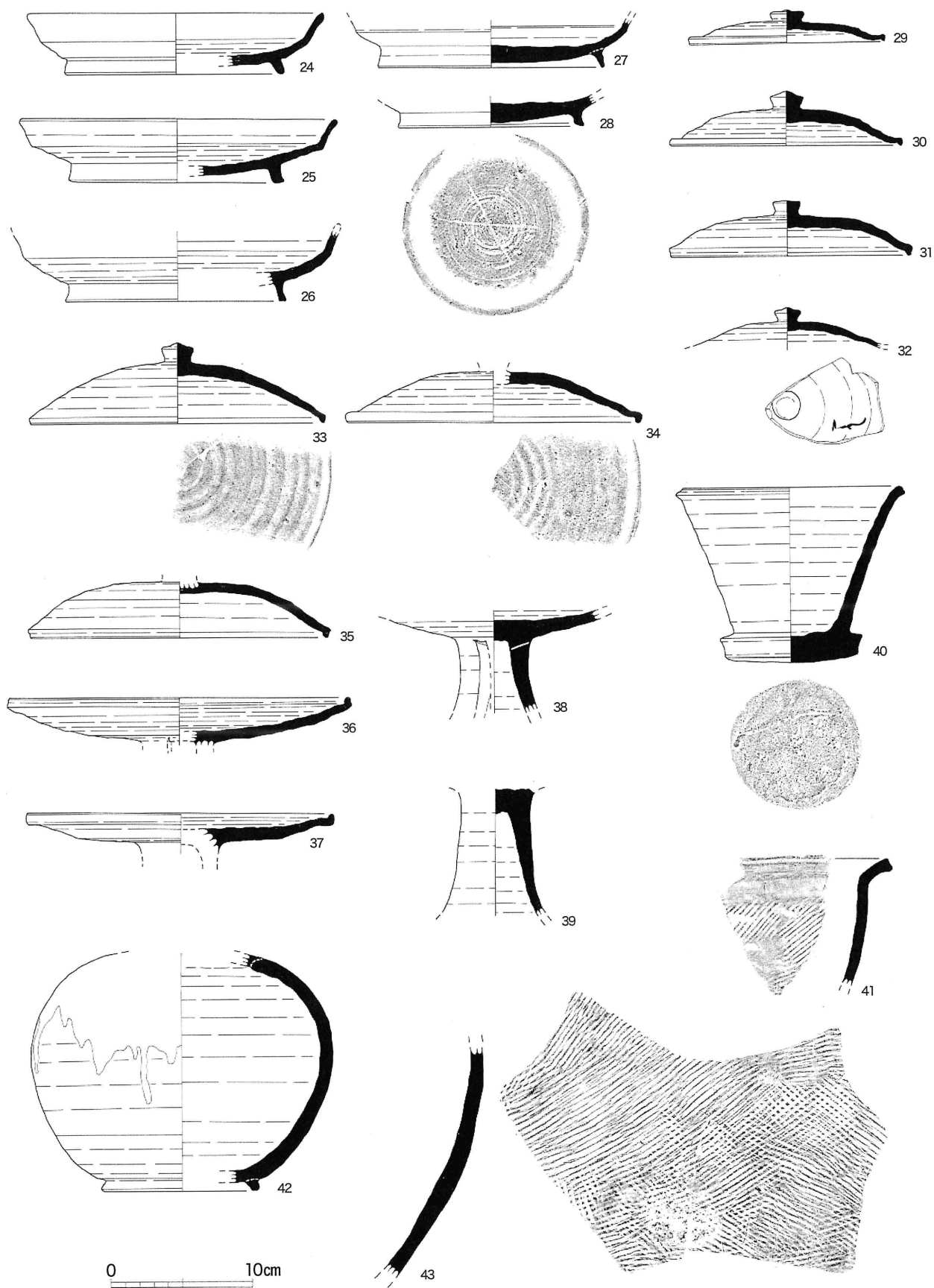
第117图 SI73出土土器



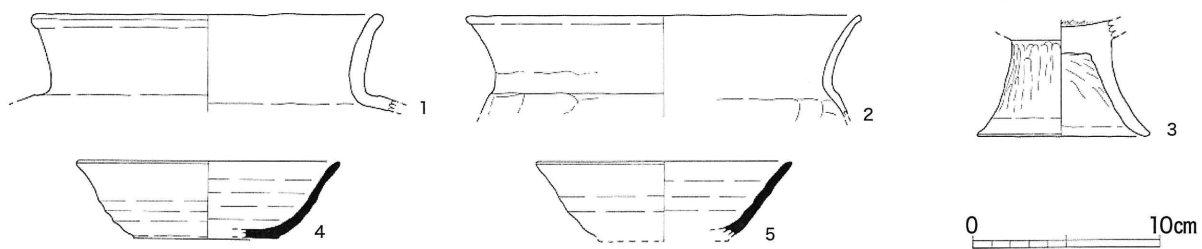
第118图 SI74出土土器



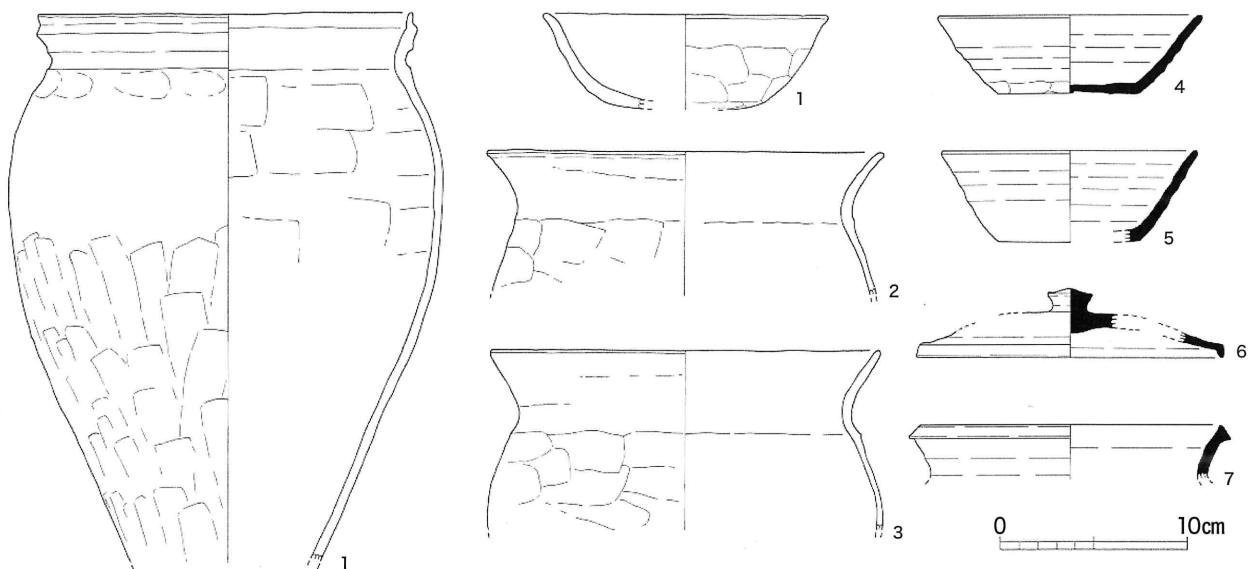
第119図 SI75出土土器(1)



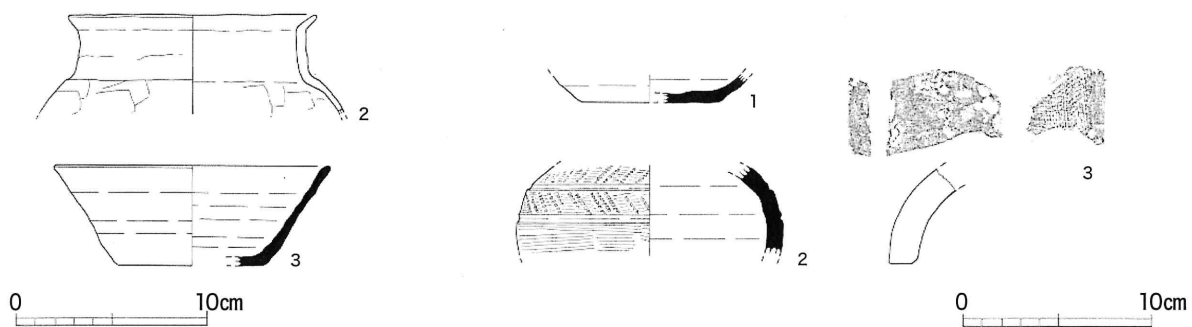
第120図 SI75出土土器 (2)



第121图 SI81出土土器

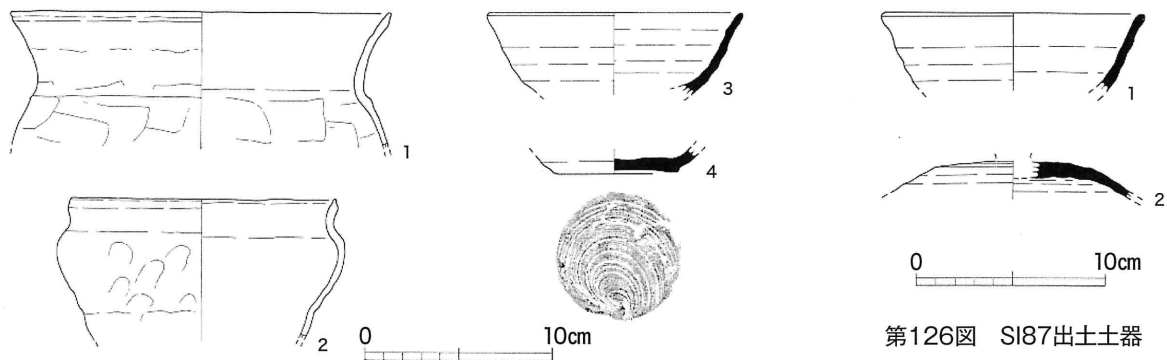


第123图 SI83出土土器



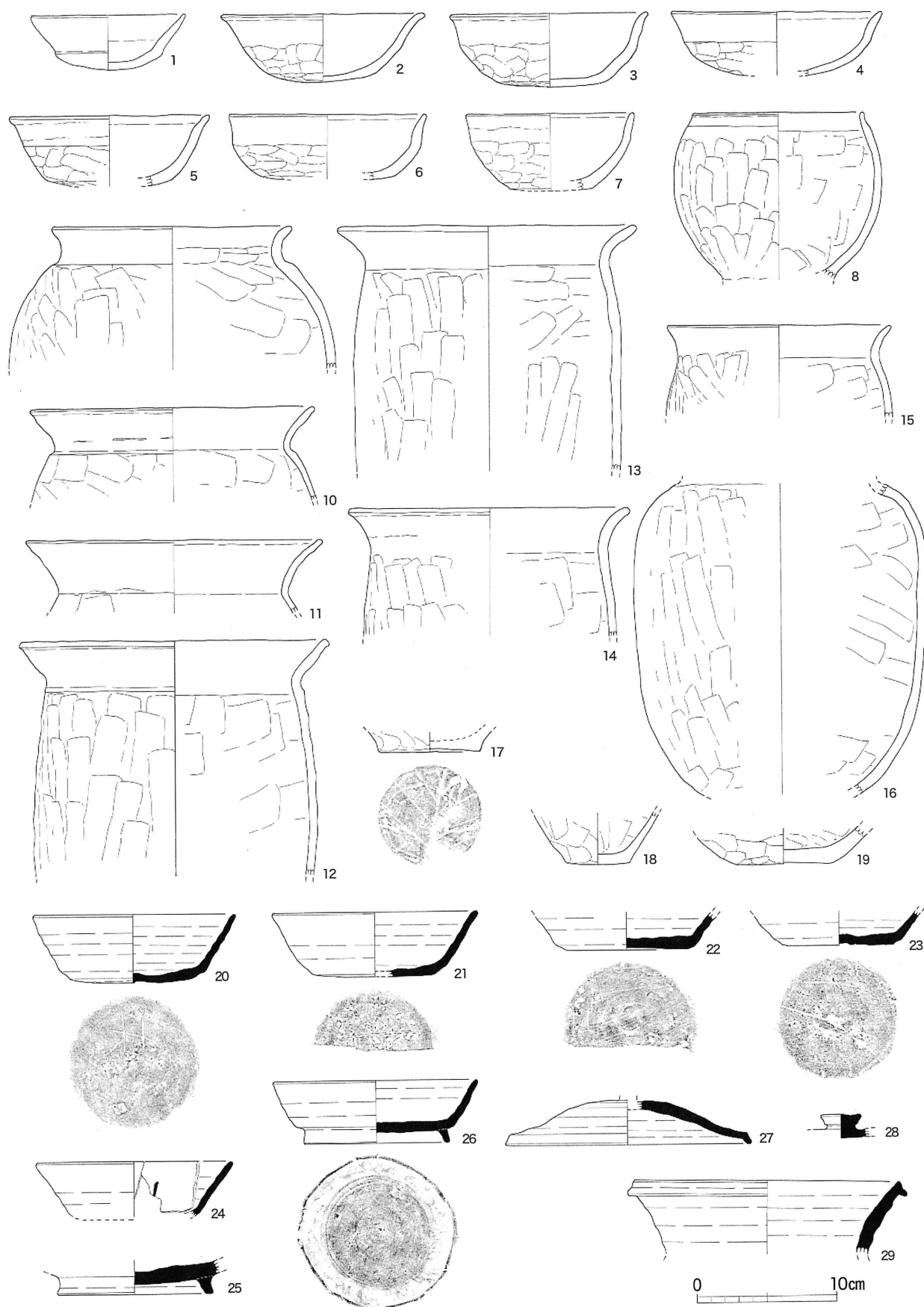
第122图 SI82出土土器

第124图 SI84出土土器

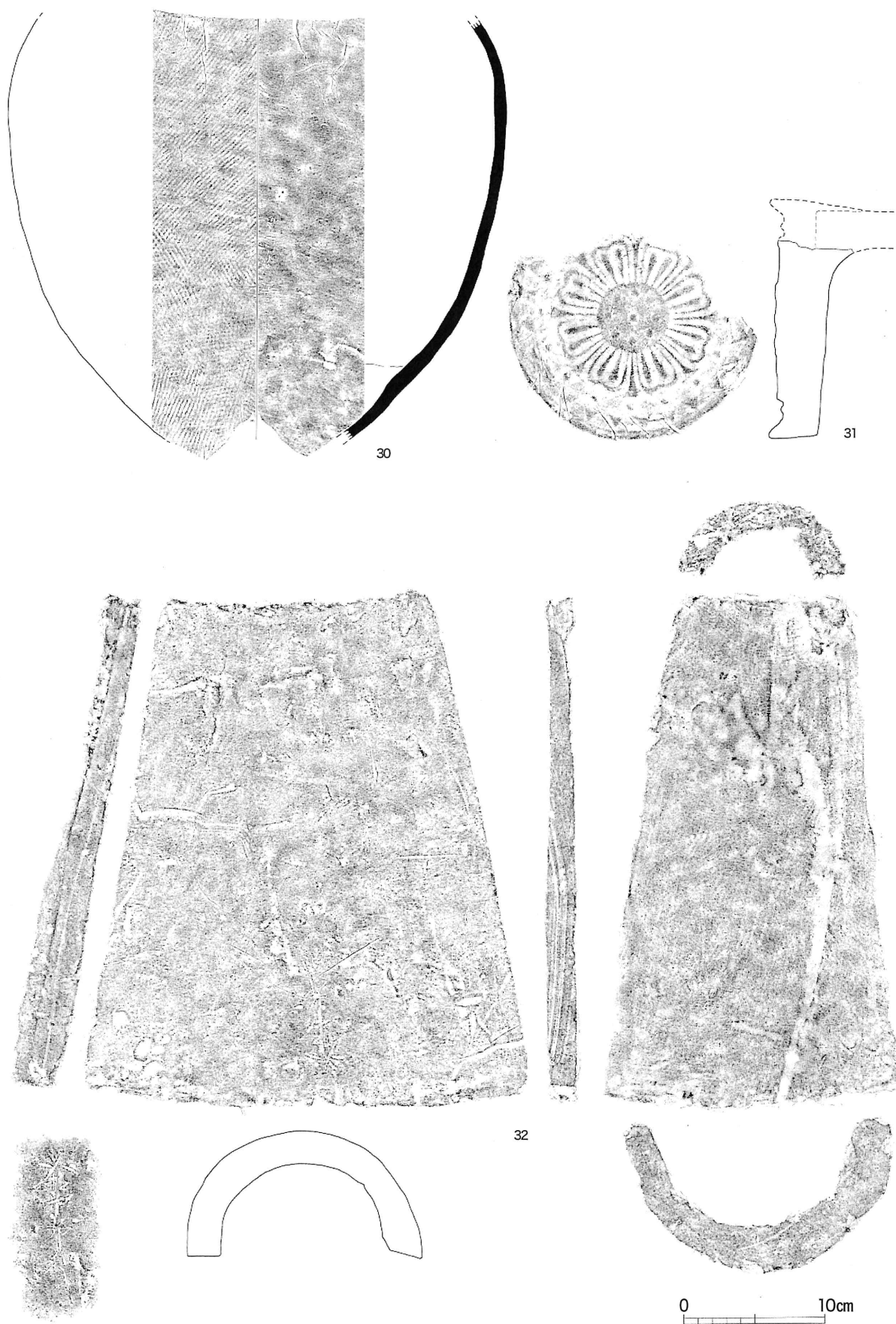


第125图 SI85出土土器

第126图 SI87出土土器



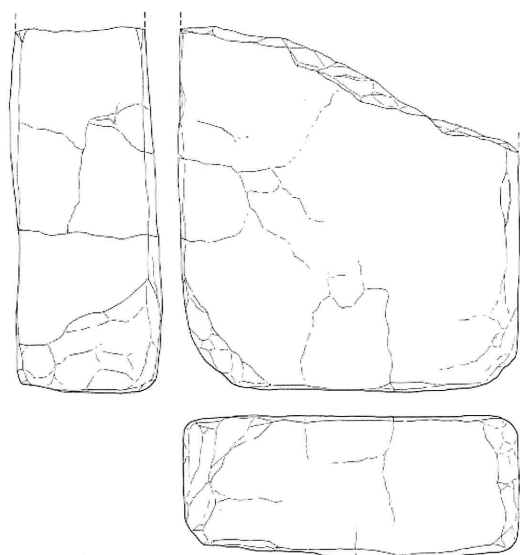
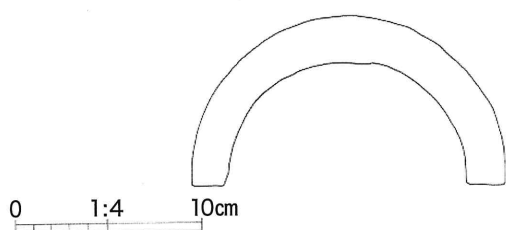
第127図 SI86出土土器 (1)



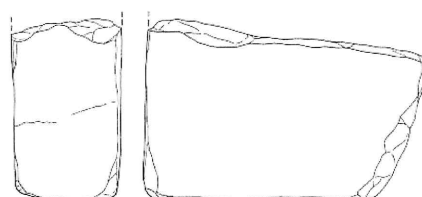
第128図 SI86出土遺物 (2)



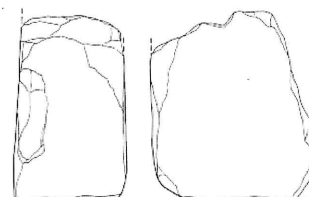
33



34

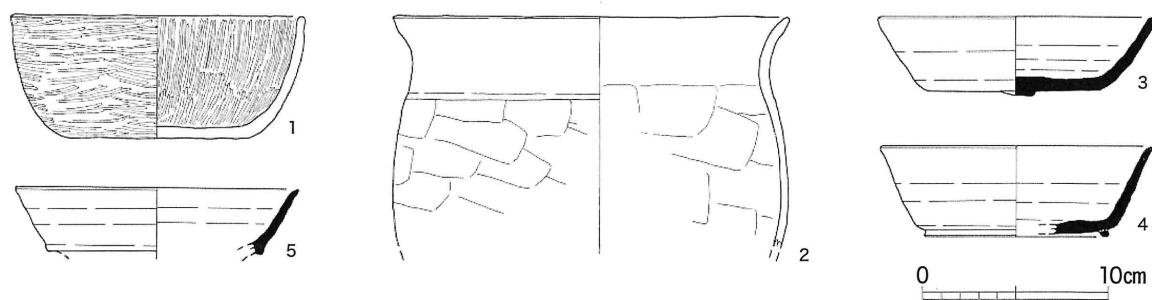


35

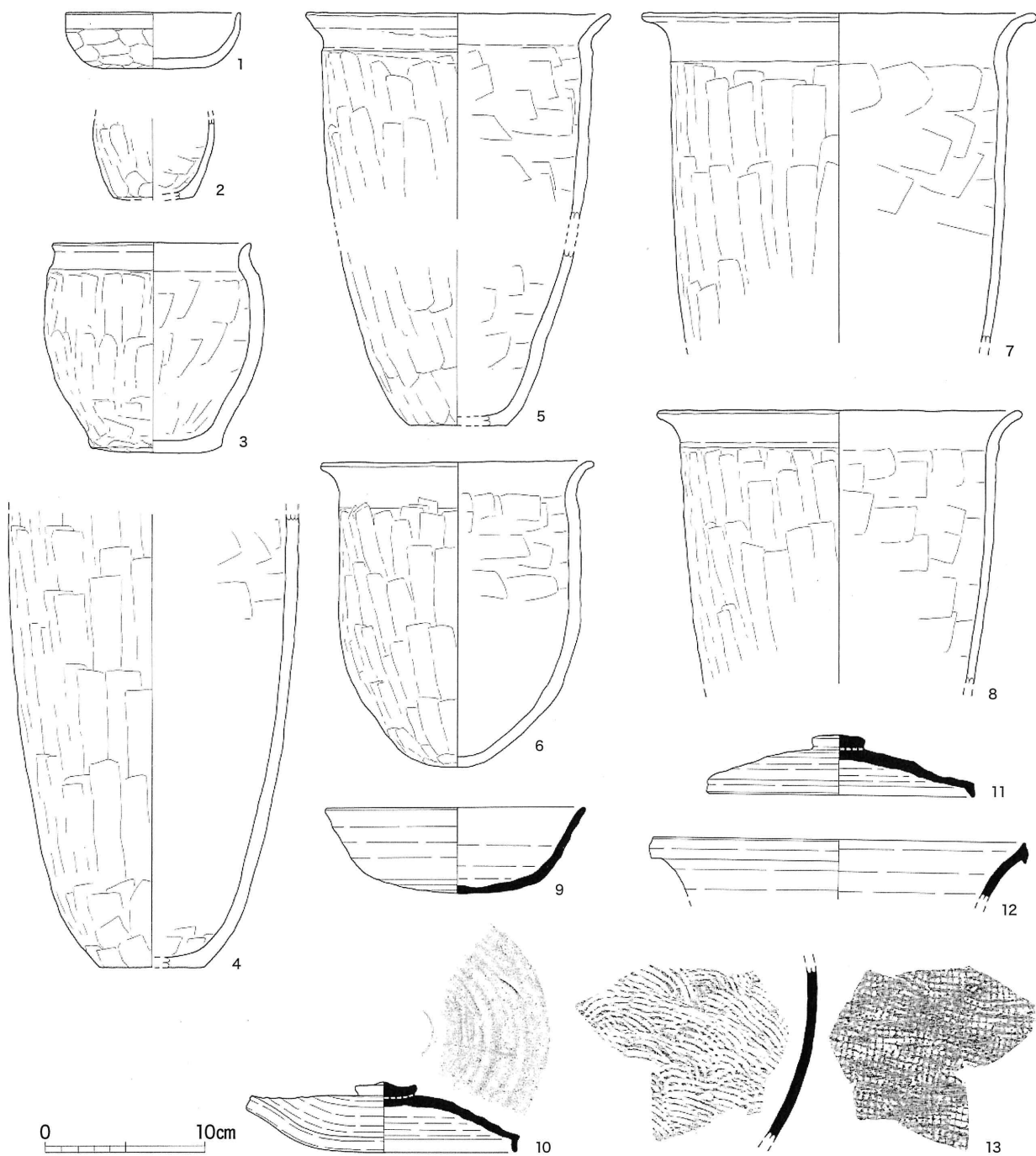


36

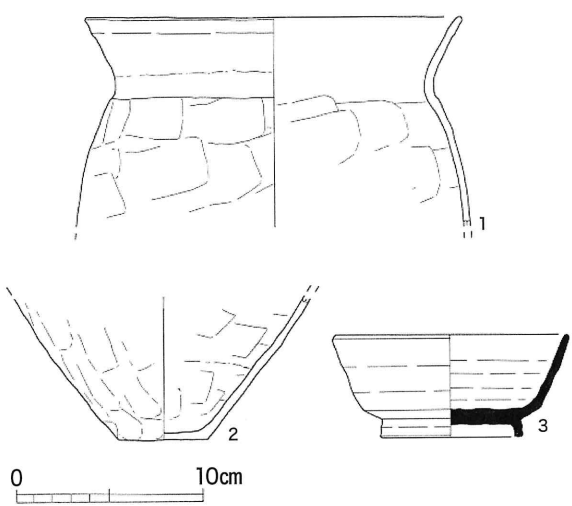
第129図 SI86出土遺物 (3)



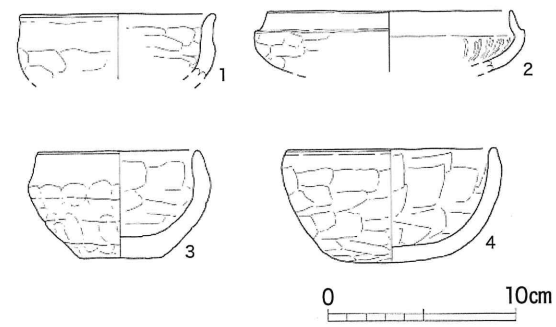
第130图 SI88出土土器



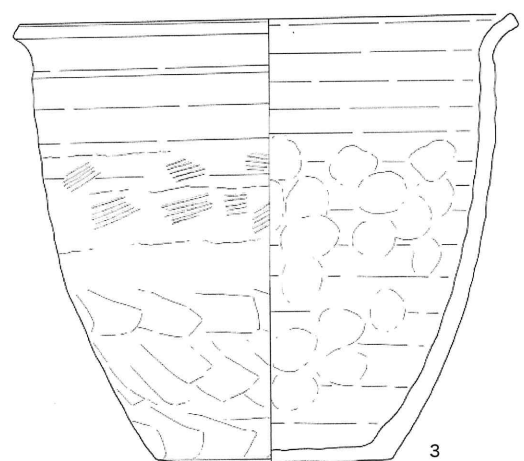
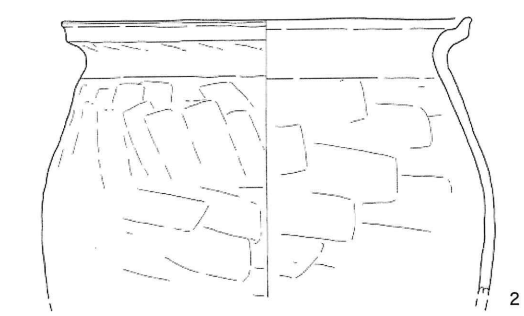
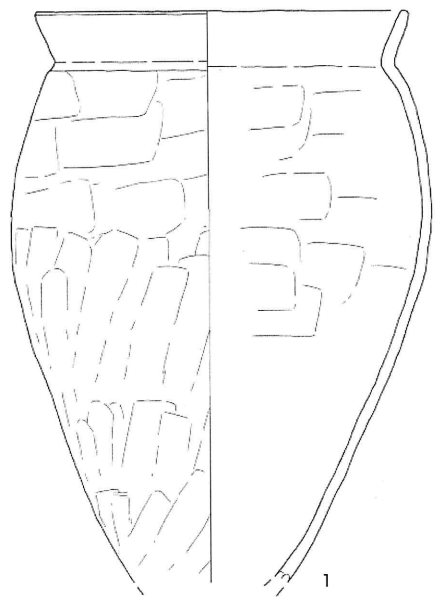
第131图 SI89出土土器



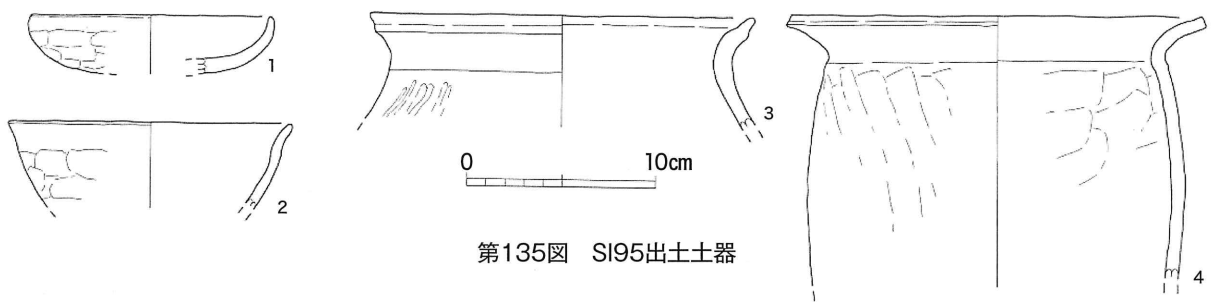
第132図 SI92出土土器



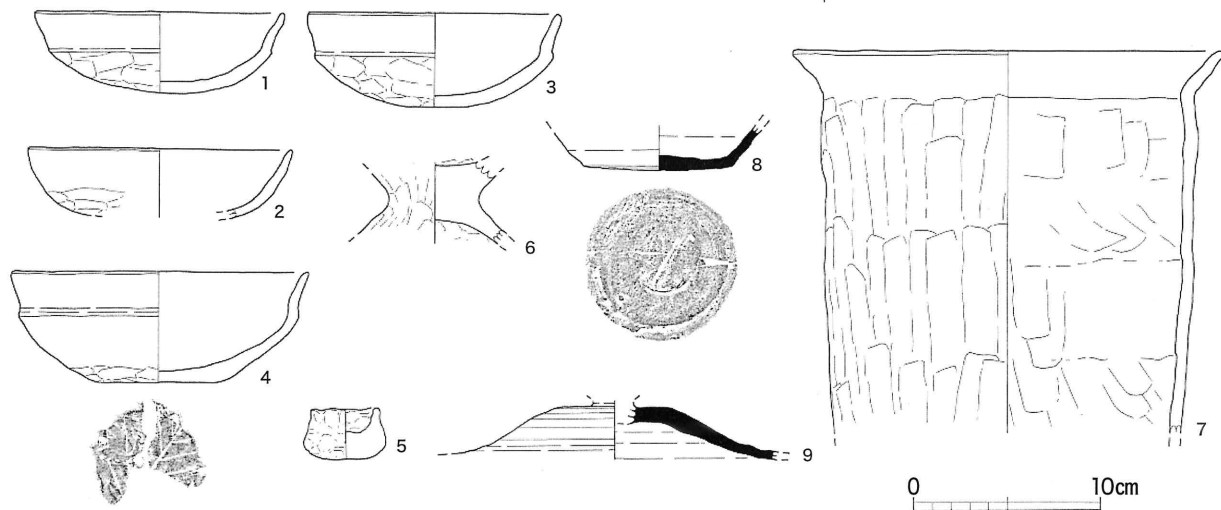
第133図 SI93出土土器



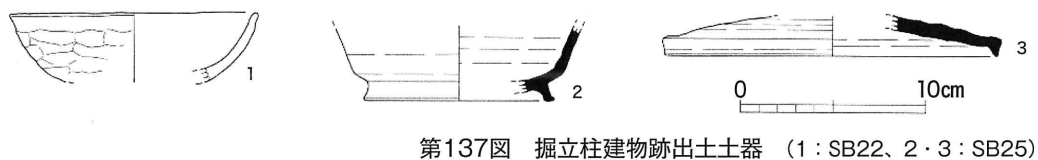
第134図 SI94出土土器



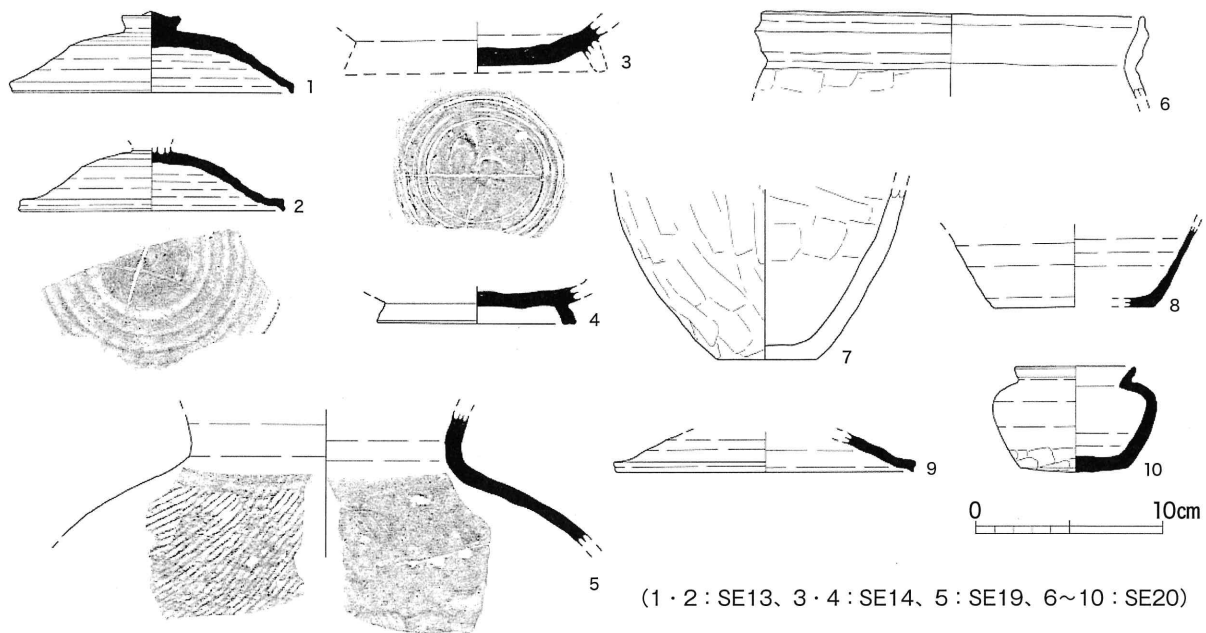
第135図 SI95出土土器



第136図 SI96出土土器

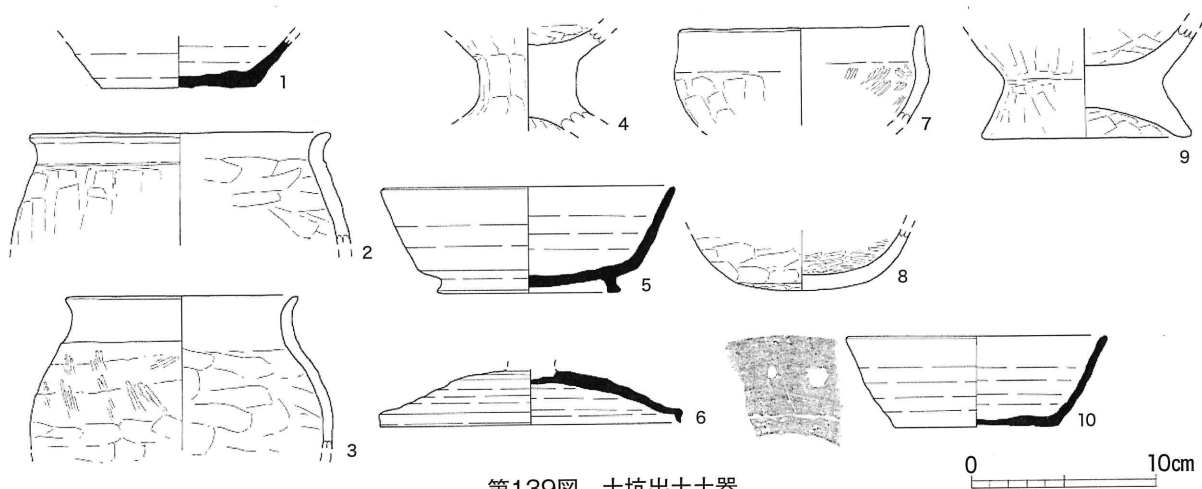


第137図 掘立柱建物跡出土土器 (1: SB22、2・3: SB25)

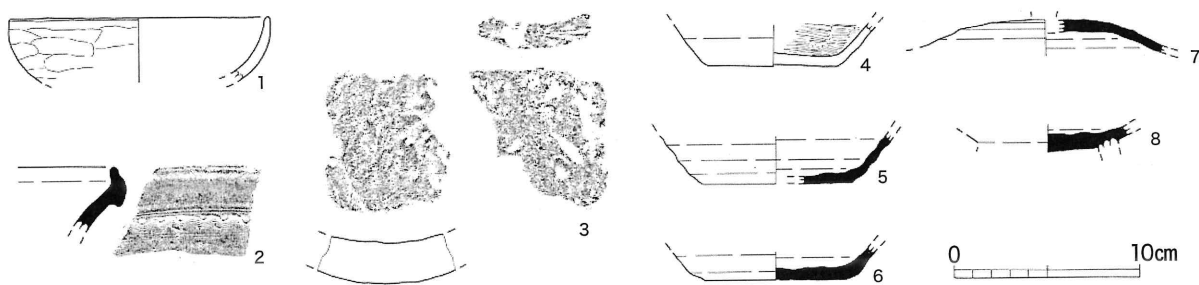


(1・2: SE13、3・4: SE14、5: SE19、6~10: SE20)

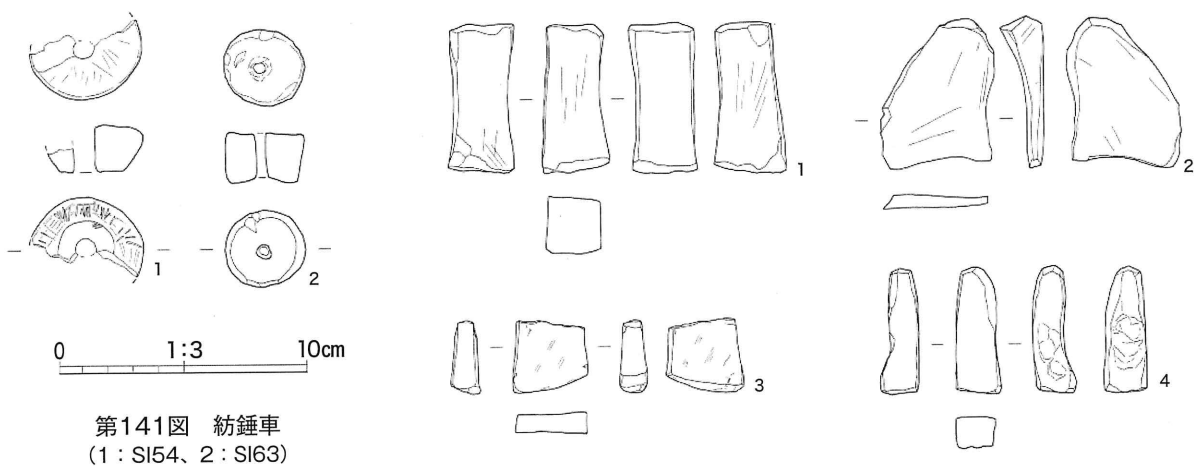
第138図 井戸跡出土土器



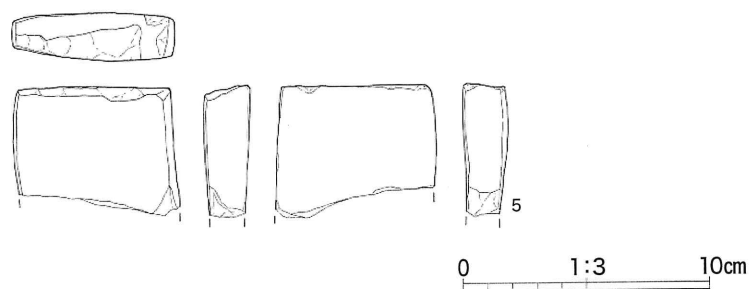
第139図 土坑出土土器
(1 : SK144、2~6 : SK333、7~10 : SK334)



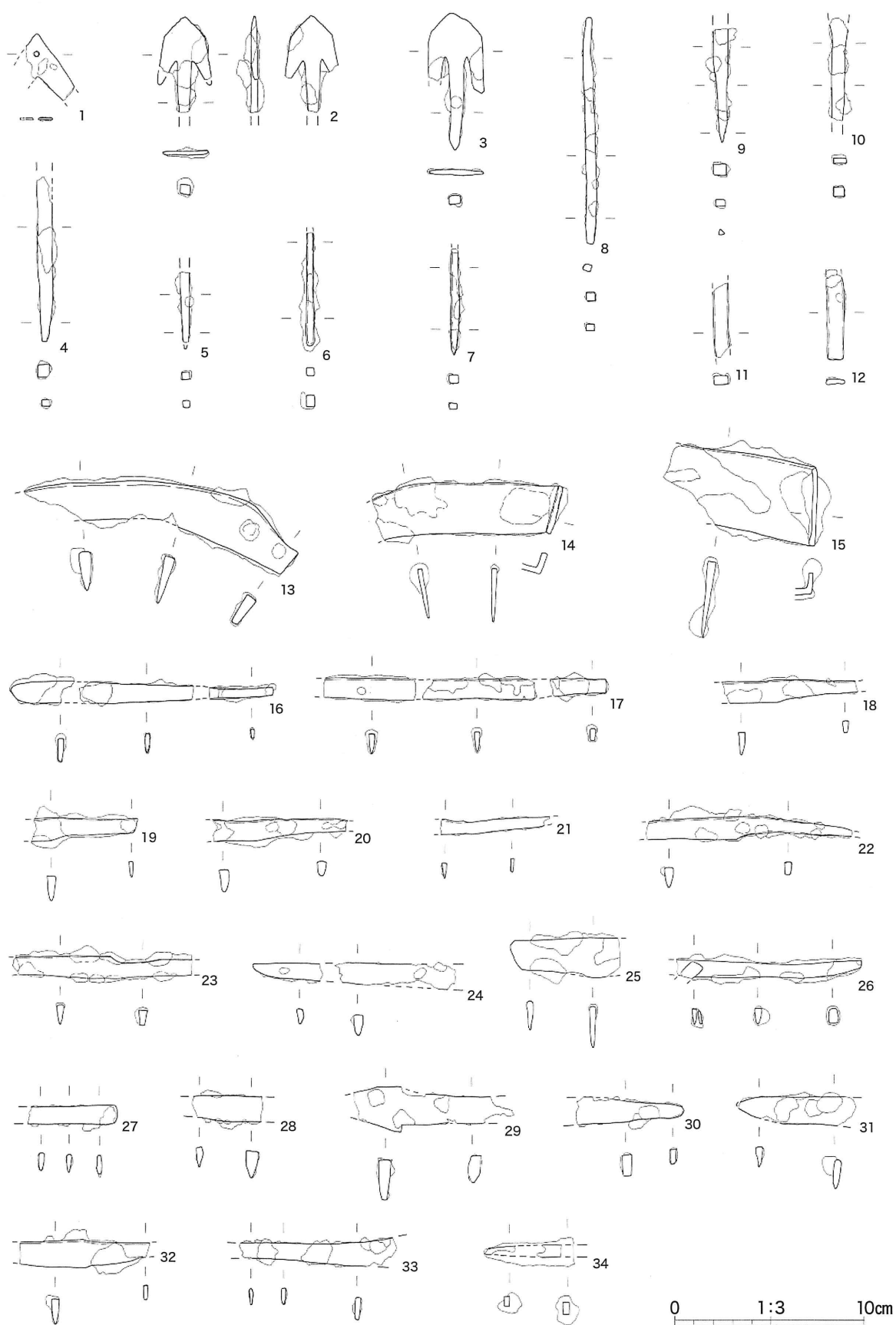
第140図 溝跡出土土器
(1 : SD05、2・3 : SD40、4~6 : SD41、7・8 : SD43)



第141図 紡錘車
(1 : SI54、2 : SI63)

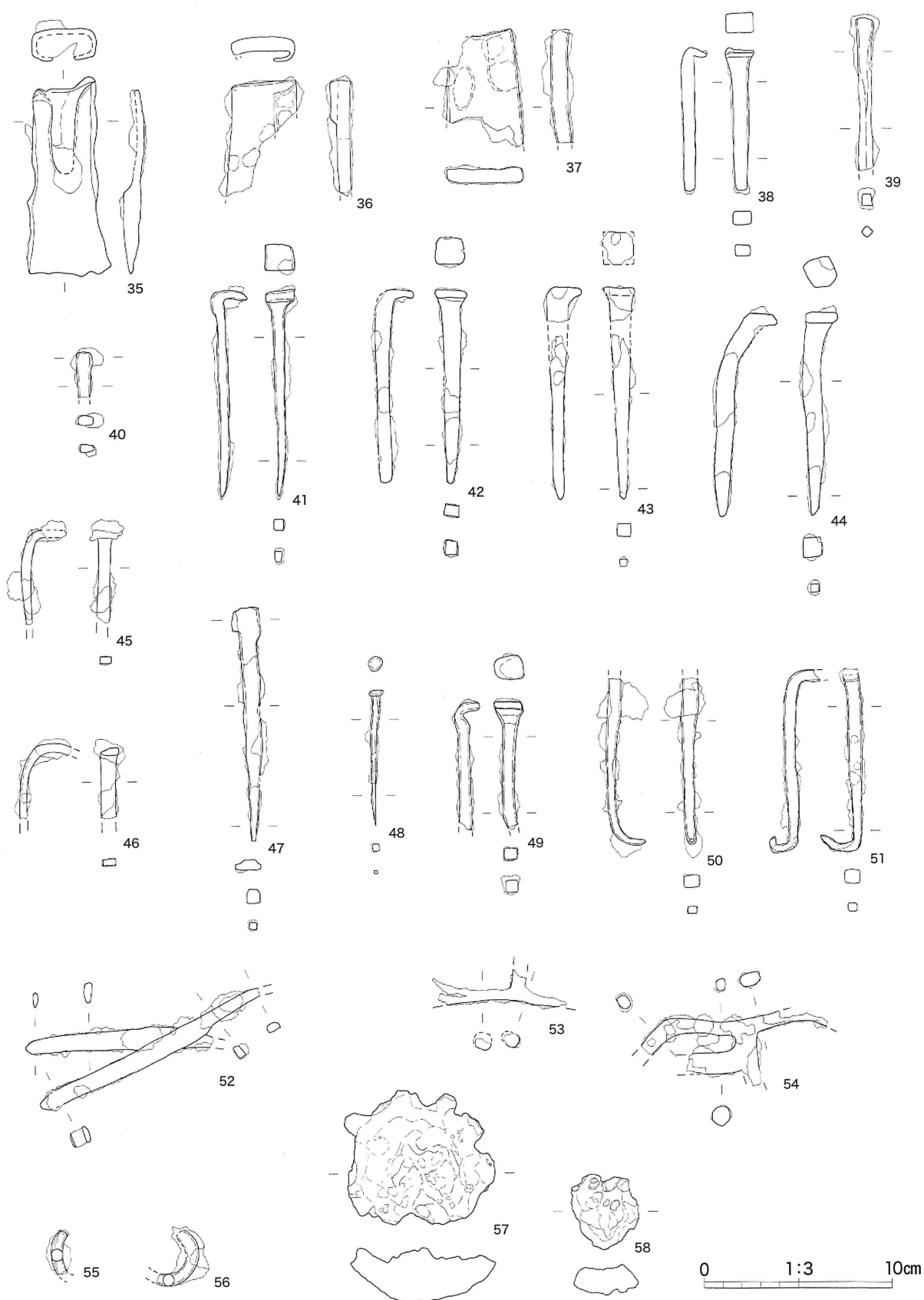


第142図 砥石
(1 : SI60、2 : SI71、3 : SI86、4 : SI88、5 : SD44)



第143図 鉄製品 (1)

(1 : SI39, 2・4・24 : SI25, 3・11・12 : SI75, 5 : SI35, 6・7・26 : SI54, 8・33・34 : SI86, 9 : SI61, 10 : SI63, 13 : SI71, 14・15・22・23 : SI24, 16~21 : SI22, 25:SI40, 27 : SI56, 18~30 : SI59, 31 : SI66, 32 : SI68)



第144図 鉄製品 (2)

(35・47・55・56・58 : SI54、36・37・39・41 : SI24、38 : SI22、40 : SI67、42~44・57 : SI25、45 : SI62、
46・52 : SI66、48 : SI74、49 : SI75、50・51 : SB24、53・54 : SI86)

第2表 SI15 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	18.6	3.1	—	口縁部横ナデ、体部下半ヘラ削り。 口縁部漆仕上げか。	にぶい橙 (7.5YR7/3) 黒褐 (7.5YR3/1)	石英、細砂粒	良好	床面直上	5 / 4 残

第3表 SI16 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	13.2	4.3	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	黒褐 (7.5YR3/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	1/4 残
2	土師器環	(15.4)	(4.2)	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	にぶい橙 (7.5YR7/4)	赤色砂粒、白色細砂粒	良好	床面直上	1/4 残

第4表 SI17 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	12.7	3.7	—	口縁部横ナデ。体部内面漆仕上げか。	にぶい橙 (7.5YR7/4)	微砂粒	良好	覆土中層	7/8 残
2	土師器甕	18.6	(21.9)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい橙 (5YR6/4)	石英、粗砂粒	普通	カマド内	4/5 残

第5表 SI18 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(14.2)	5.5	—	口縁部横ナデか。体部は摩耗が激しい。	橙 (2.5YR6/8)	赤色砂粒、白色微砂粒	良好	覆土中	2/5 残
3	土師器甕	—	(12.1)	(9.0)	胴部外面ヘラ削り。内面ヘラ磨き。	橙 (7.5YR7/6)	白色砂粒、赤色細砂粒	良好	覆土中	1/10 以下残

第6表 SI20 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(15.0)	(3.8)	—	体部外面ヘラ削り。内面ヘラ磨きか。	橙 (7.5YR7/6)	赤色砂粒、白色微砂粒	良好	覆土下層	1/2 残
2	土師器環	(14.7)	4.3	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい橙 (7.5YR7/4)	微砂粒	良好	覆土下層	1/2 残
3	土師器環	(14.8)	4.5	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい橙 (7.5YR7/4)	白色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	4/5 残
4	土師器甕	—	(3.3)	(9.2)	胴部下端ヘラ削り。内面ヘラナデ。	浅黄色 (10YR8/3)	粗砂粒	良好	床面直上	底部 1/2 残
5	須恵器環	(13.0)	(3.8)	(7.4)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	黄灰色 (2.5Y6/1)	細砂粒、白色微砂粒	普通	覆土中	1/7 残
6	須恵器高台付環	(14.0)	5.0	(8.6)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後に高台を貼付。	灰色 (N6/0)	白色砂粒	良好	床面直上	3/4 残
7	須恵器蓋	(13.0)	(2.3)	—	ロクロ成形。天井部外面にヘラ記号。	灰黄褐 (10YR5/2)	白色砂粒	良好	覆土中	1/7 残

第7表 SI21 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(9.7)	3.4	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	灰褐 (7.5YR6/2)	石英、細砂粒	普通	床面直上	1/4 残
2	土師器環	(10.0)	3.4	—	体部内外面黒色処理。	黒色 (7.5YR2/1)	石英、細砂粒	普通	覆土中	3/4 残
3	土師器環	(13.2)	5.4	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	にぶい橙 (5YR6/4)	細砂粒	普通	床面直上	3/8 残
4	土師器環	(14.7)	5.4	—	平底気味。口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい黄橙 (10Y7/3)	微砂粒	普通	覆土上層	2/5 残
5	土師器甕	(18.0)	(12.6)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	橙 (2.5YR6/5)	石英、長石、細砂粒	良好	貯蔵穴内	1/5 残
6	土師器甕	(20.8)	(7.4)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい橙 (5YR6/4)	石英、長石、雲母等	良好	床面直上	1/4 残
7	土師器甕	(18.2)	(6.7)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい橙 (7.5YR7/3)	石英、細砂粒	良好	覆土下層	1/6 残
8	土師器甕	(21.7)	(10.9)	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	褐色 (10YR4/1)	細砂粒、石英	良好	覆土下層	1/5 残
9	土師器甕	(20.8)	(5.4)	—	胴部外面に紐積み痕。内面はヘラ磨き。	にぶい黄橙 (10YR7/3)	緻密、微砂粒	良好	覆土下層	口縁部 1/3 残
10	土製支脚	—	(6.6)	(5.9)	棒状。外面指ナデ。	にぶい褐 (7.5YR5/4)	粗砂粒	良好	床面直上	1 / 5 残
11	弥生土器	—	(2.8)	(8.2)	胴部外面燃糸文。底部外面布目痕。	にぶい橙 (7.5YR7/4)	微砂粒	普通	覆土中	底部 2/5 残

第8表 SI22 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(14.0)	4.1	6.8	ロクロ成形。底部糸切り。内面黒色処理。	にぶい黄橙 (10YR7/2)	黒色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	1/3 残
2	土師器環	(13.0)	3.9	(6.8)	ロクロ成形。底部糸切り。内面黒色処理。	灰黄色 (2.5Y7/2)	赤色砂粒、微砂粒	普通	カマド内	1/5 残
3	土師器環		(3.1)	6.2	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り。内面黒色処理	橙 (7.5YR6/6)	白色砂粒、細砂粒	良好	カマド内	1/4 残
4	土師器環	—	(1.7)	6.5	ロクロ成形。底部糸切り。	明赤褐色 (YR5/6)	赤色砂粒	良好	覆土下層	1/3 残
5	土師器台付甕		(3.5)		外面ヘラ削り。	橙 (5YR6/6)	細砂粒、黒色微砂粒	良好	覆土下層	台の一部
6	土師器甕	(20.5)	(5.6)		口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	褐色 (5YR6/6)	白色砂粒、微砂粒	良好	覆土中	口縁部 1/4 残
7	土師器甕	(21.2)	(11.2)	—	口縁端部つまみ上げ。胴部外面に工具痕。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	細砂粒、雲母	良好	覆土下層	口縁部 1/5 残
8	土師器甕	(21.2)	(7.0)	—	口縁端部つまみ上げ。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	細砂粒、雲母	良好	覆土下層	口縁部 1/3 残
9	土師器甕	(23.3)	(8.4)	—	口縁端部つまみ上げ。胴部外面に工具痕。	にぶい黄橙 (10YR6/4)	細砂粒、雲母	良好	カマド内	口縁部 1/3 残
10	土師器甕	(20.3)	(8.6)	—	口縁端部つまみ上げ。胴部外面に工具痕。	にぶい黄褐 (10YR5/3)	白色砂粒、雲母	良好	覆土中	口縁部 1/4 残
11	土師器甕	(23.6)	(21.5)	—	口縁端部つまみ上げ。胴部外面に工具痕。胴部下半はヘラ磨き。胴部内面に指押さえ痕。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	白色砂粒、雲母	良好	覆土中層	2/5 残

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
12	土師器甕	—	(5.4)	7.7	胴部外面へラ磨き。底部外面に木葉痕。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	白色砂粒、雲母	良好	カマド内	11の底部か
13	須恵器環	(12.5)	3.7	7.8	ロクロ成形。底部糸切り。	灰白色 (2.5Y7/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	3/5 残
14	須恵器環	(14.0)	3.8	6.4	ロクロ成形。底部糸切り。	灰白色 (2.5Y8/1)	黒色砂粒、細砂粒	良好	覆土中層	1/2 残
15	須恵器環	(13.6)	4.5	6.8	ロクロ成形。底部へラ切り。	灰色 (10Y5/1)	白色砂粒、微砂粒	良好	覆土中	1/3 残
16	須恵器環	(14.0)	4.7	7.2	ロクロ成形。底部へラ切り。	灰黄色 (2.5Y7/2)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土中	1/4 残
17	須恵器環	(12.8)	4.5	6.0	ロクロ成形。底部糸切り。	灰色 (5Y5/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土中	3/4 残
18	須恵器環	(12.2)	4.0	7.4	ロクロ成形。底部へラ切り後、全面及び体部下端を手持ちへラ削り。	灰色 (N5/)	白色砂粒、微砂粒	良好	覆土中	1/5 残
19	須恵器環	(12.6)	4.4	(6.4)	ロクロ成形。底部へラ切り後、全面及び体部下端を手持ちへラ削り。	灰色 (5Y6/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土中層	1/4 残
20	須恵器環	(13.2)	4.4	(7.6)	ロクロ成形。底部切り離し後、全面及び体部下端を手持ちへラ削り。	灰色 (N6/)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土下層	1/5 残
21	須恵器環	13.2	4.5	7.5	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	にぶい黄橙 (10YR7/3)	白色砂粒、細砂粒	普通	覆土下層	ほぼ完形
22	須恵器環	14.2	4.6	7.0	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	灰黄色 (2.5Y7/2)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土中	1/4 残
23	須恵器環	(14.0)	4.6	6.8	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	灰 (N5/)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	1/2 残
24	須恵器環	(14.6)	4.1	7.6	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	オリーブ灰 (2.5GY5/1)	白色砂粒	良好	床面直上	1/3 残
25	須恵器高台付環	(14.8)	4.6	—	ロクロ成形。底部外面回転へラ削り後、高台貼付。	灰白色 (2.5Y6/1)	白色砂粒、雲母	良好	覆土下層	1/3 残
26	須恵器高台付環	—	3.6	—	ロクロ成形。底部外面回転へラ削り後、高台貼付。	灰白色 (2.5Y7/1)	白色砂粒、粗砂粒	良好	覆土中	底部破片
27	須恵器高台付環	—	2.6	(8.4)	ロクロ成形。底部外面回転へラ削り後、高台貼付。	青灰色 (10BG5/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	カマド内	高台部
28	須恵器高台付盤	(22.0)	(3.6)	—	ロクロ成形。底部外面回転へラ削り後、高台貼付。	暗青灰色 (5 PB4/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	1/4 残
29	須恵器蓋	—	(2.2)	—	ロクロ成形。天井部回転へラ削り後、ツミミ貼付。	暗青灰色 (5BG4/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	1/3 残
30	須恵器高環	—	(5.8)	—	ロクロ成形。縦位 (二方向か) のスカシ。	青灰色 (5PB5/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土中	脚部破片
31	須恵器平瓶	—	(4.3)	—	ロクロ成形。瓶上部中央に穴を蓋した痕跡。この外側に頸部を取り付けた痕跡。	灰オリーブ (5Y6/2)	緻密、微砂粒	良好	覆土中	瓶上部破片
32	須恵器甕	—	(6.1)	—	ロクロ調整。口縁部外面に複数段の櫛描波状文。	黒褐色 (10YR3/1)	白色細砂粒	良好	覆土中	口縁部片
33	須恵器甕	—	(7.8)	(22.0)	胴部外面平行タタキ。底部外面へラ削り。	黄灰色 (2.5Y5/1)	白色細砂粒	良好	覆土中層	底部片
35	灰釉陶器 長頸壺	—	(14.5)	12.1	ロクロ成形。胴部下半回転へラ削り。底部外面回転へラ削り後に高台貼付。	灰色 (5Y7/1)	緻密	良好	覆土中層	1/6 残
36	平瓦	長：(7.7)	幅：(5.2)	厚：2.1	凹面に布目痕。	灰色 (5Y5/1)	白色砂粒、黒色砂粒	普通	覆土中	端部片

第 9 表 SI23 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(11.8)	3.3	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	微砂粒	良好	覆土中層	1/6 残
2	土師器環	(12.4)	3.9	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	微砂粒	普通	覆土中	1/7 残
3	土師器甕	(21.6)	7.6	—	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	石英、粗砂粒	普通	覆土中	1/8 残
4	須恵器環	13.9	3.8	7.0	ロクロ成形。底部へラ切り。へラ記号あり。	黄灰色 (2.5Y5/1)	細砂粒	良好	覆土中層	1/2 残
5	須恵器盤か	—	—	—	ロクロ成形。底部外面回転へラ削り。底部外面朱書「□マ」とへラ記号あり。	灰色 (5Y5/1)	長石、白色砂粒	良好	覆土中	底部片
6	須恵器高台付	—	(2.0)	8.2	ロクロ成形。底部回転へラ削り後、高台貼付。	灰色 (5Y6/1)	白色砂粒、小砂粒	良好	覆土上層	1/2 残
7	須恵器高環	—	(4.5)	—	ロクロ成形。長方形スカシの痕跡。	黄灰色 (2.5Y5/1)	細砂粒	良好	覆土中	脚部片
8	須恵器鉢	(24.4)	(4.9)	—	ロクロ成形。	灰色 (7.5Y5/1)	白色砂粒	良好	覆土中	1/10 残

第 10 表 SI24 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(13.7)	(3.8)	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。	にぶい橙 (5YR6/4)	微砂粒	普通	覆土中	1/10 残
2	土師器甕	22.7	27.6	4.7	口縁部横ナデ。胴部及び底部外面へラ削り。胴部内面へラナデ。	明るい赤褐色 (2.5YR5/6)	石英、長石、細砂粒	普通	カマド内	ほぼ完形
3	須恵器環	(12.3)	3.9	(8.0)	ロクロ成形。底部切り離し後、回転へラ削り。	灰色 (7.5Y5/1)	白色微砂粒	良好	カマド内	2/5 残
4	須恵器環	15.1	4.8	9.3	ロクロ成形。底部切り離し後、回転へラ削り。	灰色 (5Y6/1)	石英、長石、細砂粒	良好	床面直上	4/5 残
5	須恵器環	15.0	3.8	9.0	ロクロ成形。底部糸切り後、周縁部回転へラ削り。底部外面にへラ記号。	灰色 (5Y6/1)	細砂粒	良好	覆土下層	ほぼ完形
6	須恵器環	15.2	4.3	9.0	ロクロ成形。底部切り離し後、回転へラ削り。底部外面にへラ記号。	橙色 (5YR7/6)	石英、長石、細砂粒	不良	覆土下層	1/2 残
7	須恵器環	(14.5)	3.7	(8.7)	ロクロ成形。底部切り離し後、回転へラ削り。底部外面に墨書「財」か。	灰色 (5Y6/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土下層	1/3 残
8	須恵器環	(12.7)	4.5	6.4	ロクロ成形。底部切り離し後、へラ削り。	灰白色 (5Y7/1)	細砂粒	普通	覆土中	1/8 残
9	須恵器環	—	—	9.0	ロクロ成形。底部糸切り後、周縁部回転へラ削り。	黄灰色 (2.5Y6/1)	白色砂粒	良好	覆土下層	底部片

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
10	須恵器環	—	—	(8.4)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	白色砂粒、微砂粒	不良	覆土中	底部片
11	須恵器環	—	—	—	ロクロ成形。底部糸切り。外面に墨書「財マ」か。	にぶい黄褐色 (10YR7/3)	緻密	良好	覆土中	底部片
12	須恵器高台付環	(16.4)	(4.4)	(11.0)	ロクロ成形。貼り付け高台の痕跡。	灰色 (10Y5/1)	白色砂粒	良好	覆土中	1/10 残
13	須恵器高台付環	—	—	9.8	ロクロ成形。底部糸切り。回転ヘラ削り後に高台貼付。底部外面に墨書「財部」。	灰色 (5Y6/2)	微砂粒	良好	床面直上	高台部片
14	須恵器碗	(19.4)	7.0	(10.2)	ロクロ成形。底部切り離し後、回転ヘラ削り	灰白色 (7.5Y7/1)	細砂粒	良好	覆土中	1/3 残
15	須恵器高台付盤	(20.9)	3.4	(15.9)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後、高台貼付。	灰色 (5Y5/1)	細砂粒	良好	覆土中	1/10 残
16	須恵器高台付盤	(22.2)	4.1	(17.5)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後、高台貼付。	灰色 (5Y6/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土中	1/10 残
17	須恵器高台付盤	—	(3.2)	(14.5)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後、高台貼付。	灰色 (N5/)	細砂粒	良好	覆土中	1/9 残
18	須恵器蓋	14.7	(2.4)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミは欠損。天井部内面にヘラ記号。	灰色 (7.5Y6/1)	細砂粒	良好	覆土中層	3/4 残
19	須恵器蓋	(16.3)	(1.9)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミは欠損。	灰色 (10Y5/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土中	1/4 残
20	須恵器蓋	(15.1)	(1.9)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミは欠損。	灰色 (7.5Y5/1)	細砂粒	良好	覆土下層	1/4 残
21	須恵器蓋	(19.2)	3.7	—	ロクロ成形。天井部開店ヘラ削り後、ツマミ貼付。	灰白色 (5Y8/1)	細砂粒	普通	覆土中層	1/4 残
22	須恵器蓋	18.1	3.1	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミは欠損。天井部内面にヘラ記号。	灰黄色 (2.5Y7/2)	細砂粒、粗砂粒	不良	床面直上	4/5 残
23	須恵器蓋	—	(2.4)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後、ツマミ貼付。天井部外面にヘラ記号。	灰色 (10Y6/1)	細砂粒	良好	覆土下層	1/6 残
24	須恵器蓋	—	—	—	ロクロ成形。口縁部片。内面に朱書「財マ」か。	灰色 (5Y5/1)	微砂粒	良好	覆土下層	口縁部片
25	須恵器高環	—	(7.3)	—	ロクロ成形。円筒形の脚部。	灰色 (7.5Y4/1)	白色砂粒	普通	覆土中層	脚部片
26	須恵器高環	—	—	(12.6)	ロクロ成形。脚の裾部。長方形スカシの痕跡。	灰色 (7.5Y5/1)	細砂粒	良好	カマド	脚裾部片
27	須恵器甕	—	—	—	ロクロ調整。口縁部外面に複数段の櫛描波状文。	灰色 (N4/)	細砂粒	良好	床面直上	口縁部片

第 11 表 SI25 出土土器観察表

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	12.6	3.8	6.6	ロクロ成形。底部外面及び体部下端を手持ちヘラ削り。内面ヘラ磨き黒色処理。	明赤褐色 (5YR5/6)	石英、長石、細砂粒	普通	カマド 2 内	ほぼ完形
2	土師器環	(12.8)	3.4	(8.0)	ロクロ成形。底部外面ヘラ削り。内面黒色処理。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	緻密	良好	覆土中	1/10 残
3	土師器環	(12.8)	3.7	7.4	ロクロ成形。底部糸切り後、周縁部手持ちヘラ削り。内面黒色処理。体部外面に墨書。	橙 (5YR6/6)	微砂粒	良好	覆土上層	1/2 残
4	土師器高台付環	12.9	4.9	7.3	ロクロ成形。底部糸切り後、高台貼付。内面ヘラ磨き黒色処理	明赤褐色 (5YR5/6)	石英、長石、細砂粒	普通	カマド 2 内	3/5 残
5	土師器皿	(13.8)	(1.8)	—	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り。内面黒色処理。蓋の可能性もあり。	橙色 (5YR6/6)	石英、金雲母、赤色砂粒	良好	覆土中	1/9 残
6	土師器高台付碗	17.8	7.1	9.5	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後、高台貼付。内面ヘラ磨き黒色処理。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	石英、長石、微砂粒	普通	覆土中層	7/8 残
7	土師器環	—	—	—	ロクロ成形。内面黒色処理。口縁部外面に墨書「財」か。	橙色 (7.5YR6/6)	微砂粒	良好	覆土上層	口縁部片
8	土師器甕	(19.6)	(30.8)	(4.0)	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	石英、長石、金雲母	良好	カマド 2 内	1/4 残
9	土師器甕	(19.2)	(15.3)	—	口縁部横ナデ。胴部外面下半粗いヘラ磨き。	にぶい黄褐色 (10YR6/4)	石英、長石、金雲母	良好	覆土中層	1/5 残
10	土師器甕	(21.0)	(12.3)	—	口縁部横ナデ。胴部外面下半粗いヘラ磨き。	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	石英、長石、金雲母	普通	カマド 2 内	1/7 残
11	土師器甕	—	(13.2)	—	口縁部横ナデ。胴部外面下半粗いヘラ磨き。	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	石英、長石、雲母	良好	覆土中	1/4 残
12	土師器甕	(21.0)	(7.8)	—	口縁部横ナデ。胴肩部外面ヘラナデ。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	石英、長石、金雲母	良好	床面直上	1/8 残
13	土師器甕	(21.3)	(7.0)	—	口縁部横ナデ。胴肩部外面ヘラナデ。	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	石英、長石、金雲母	良好	覆土上層	1/4 残
14	須恵器環	13.8	3.9	6.4	ロクロ成形。底部糸切り。	にぶい黄褐色 (10YR7/2)	粗砂粒若干	不良	覆土中層	3/4 残
15	須恵器環	12.4	2.9	6.4	ロクロ成形。底部糸切り。	灰白色 (5Y7/1)	粗砂粒若干	良好	カマド 2 内	3/5 残
16	須恵器環	(12.4)	3.7	6.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (7.5Y5/1)	粗砂粒若干	良好	覆土中層	1/2 残
17	須恵器環	—	(2.7)	6.8	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	黄灰色 (2.5Y6/1)	粗砂粒若干	良好	覆土中層	1/2 残
18	須恵器環	13.2	3.4	7.4	ロクロ成形。底部ヘラ切り後、全面手持ちヘラ削り。	灰色 (10Y4/1)	細砂粒	良好	覆土下層	1/2 残
19	須恵器環	(13.4)	3.6	(6.7)	ロクロ成形。底部糸切り。	灰色 (2.5Y5/1)	細砂粒	良好	カマド内	1/4 残
20	須恵器環	—	(1.5)	6.4	ロクロ成形。底部糸切り。	灰色 (5Y5/1)	微砂粒	良好	覆土下層	2/5 残
21	須恵器高台付環	—	(2.3)	8.6	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後に高台を貼付。	黄灰色 (2.5Y6/1)	微砂粒	良好	覆土中	1/2 残
22	須恵器蓋	—	(3.2)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後、ツマミ貼付。	灰色 (N5/)	白色砂粒	良好	覆土中	1/4 残
23	須恵器蓋	(15.4)	(2.2)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後。	灰色 (7.5Y5/1)	白色砂粒	良好	覆土下層	1/5 残
24	須恵器蓋	—	(1.6)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後、ツマミ貼付。	灰色 (N4/)	微砂粒	良好	カマド 2 内	天井部片

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
25	須恵器蓋	—	(2.0)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後、ツマミ貼付。天井部内面にヘラ記号「×」	灰色 (5Y6/1)	細砂粒	普通	覆土中	天井部片
26	須恵器長頸壺	—	(5.7)	—	ロクロ成形。頸部下半の破片。	灰色 (5Y5/1)	白色砂粒	良好	覆土中層	頸部 1/2 残
27	須恵器甕	—	—	15.5	底部のみ。外面周縁部ヘラ削り。	灰色 (10Y5/1)	石英、長石	普通	覆土中層	底部片
28	平瓦	長：(7.2)	幅：(6.9)	厚：2.0	凹面に布目痕、凸面に格子状叩き目	暗灰色 (N3/)	石英、長石	普通	床面直上	

第 12 表 SI30 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	14.0	4.6	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい黄橙色 (10YR7/2)	赤色砂粒	良好	床面直上	7/8 残
2	土師器環	—	—	—	底部片。外面ヘラ削り、内面ヘラ磨ぎ。外面に墨書「財マ□□」	赤褐色 (2.5YR4/8)	微砂粒	良好	覆土下層	底部小片
3	土師器甕	(17.2)	(9.3)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	黒色砂粒、赤色砂粒	良好	床面直上	口縁部片
4	須恵器環	14.9	4.1	10.8	ロクロ成形。底部外面手持ちヘラ削り。	にぶい黄橙色 (10YR7/4)	赤色砂粒	良好	覆土上層	ほぼ完形
5	須恵器高台付環	—	(2.2)	9.6	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。	灰白色 (5Y8/1)	白色砂粒	良好	覆土中層	底部 3/4 残
6	須恵器蓋	(17.0)	4.1	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後にツマミ貼付。	灰白色 (5Y7/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土中層	1/3 残

第 13 表 SI39 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	12.6	4.7	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	橙色 (5YR7/8)	赤色砂粒、白色砂粒	良好	カマド内	1/2 残
2	土師器環	(13.6)	(4.6)	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げ。	橙色 (5YR6/6)	赤色砂粒、白色砂粒	良好	床面直上	1/4 残
3	土師器環	(15.2)	3.6	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	橙色 (5YR7/6)	微砂粒	良好	覆土下層	2/5 残
4	土師器環	(15.1)	4.0	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい黄橙 (10YR7/3)	赤色砂粒、白色砂粒	良好	床面直上	1/4 残
5	土師器環	(13.2)	3.8	(10.2)	ほぼ平底。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	浅黄橙 (7.5YR8/4)	赤色砂粒、微砂粒	良好	床面直上	2/5 残
6	土師器環	(13.0)	4.1	(7.0)	平底。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい黄橙 (10YR7/4)	白色砂粒、微砂粒	良好	床面直上	1/6 残
7	土師器環	(12.6)	4.9	(8.0)	平底。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	橙色 (7.5YR7/6)	赤色砂粒、微砂粒	良好	床面直上	1/4 残
8	土師器環	(16.0)	(5.2)	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい橙 (7.5YR7/4)	赤色砂粒、微砂粒	良好	覆土下層	1/5 残
9	土師器環	(14.4)	(3.3)	—	体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	微砂粒	良好	覆土中層	1/5 残
10	手捏ね土器	8.0	4.1	5.8	底部外面ヘラ削り。	橙色 (5YR7/6)	白色砂粒、微砂粒	良好	覆土下層	ほぼ完形
11	土師器甕	(17.0)	(8.4)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい黄橙 (10YR6/3)	赤色砂粒、白色砂粒	良好	覆土中層	1/6 残
12	土師器甕	—	(11.2)	7.5	胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい黄橙 (10YR7/3)	赤色砂粒	良好	床面直上	胴部下半
13	土師器甕	—	—	8.5	胴部から底部外面ヘラ削り。	にぶい黄橙 (10YR7/4)	粗砂粒	良好	床面直上	底部片
14	土師器高台付甕	—	—	11.0	外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色 (2.5YR4/6)	粗砂粒若干	良好	床面直上	台部片
15	須恵器環	(14.2)	(4.3)	—	ロクロ成形。	灰黄色 (2.5Y7/2)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	床面直上	1/5 残
16	須恵器環	—	(2.2)	9.0	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り。	灰白色 (5Y7/1)	白色砂粒、黒色砂粒	普通	覆土下層	1/4 残
17	須恵器環	(18.0)	(4.8)	(12.6)	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り。	黄灰色 (2.5Y5/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土中層	1/8 残
18	須恵器高台付環	(19.6)	(8.0)	—	ロクロ成形。高台部欠損。	黄灰色 (2.5Y4/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	1/8 残
19	須恵器蓋	(17.0)	(3.1)	—	ロクロ成形。天井部外面回転ヘラ削り。	灰色 (N5/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土中層	1/4 残

第 14 表 SI40 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	須恵器環	14.1	4.5	8.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (5Y6/1)	石英、長石	良好	覆土上層	1/3 残
2	須恵器環	—	(2.5)	8.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	灰色 (10Y6/1)	細砂粒	良好	床面直上	3/4 残
3	須恵器環	—	—	(7.4)	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り、ヘラ記号。	灰色 (10Y5/1)	微砂粒	良好	覆土中	底部片
4	灰釉陶器長頸壺	(9.0)	—	—	ロクロ成形。	灰黄褐色 (10YR4/2)	緻密	良好	覆土下層	口縁部片

第 15 表 SI54 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	(21.0)	34.5	4.4	口縁部横ナデ。胴部から底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	石英、長石、金雲母	良好	覆土下層	1/2 残
2	須恵器環	13.5	4.4	8.6	ロクロ成形。底部糸切り。	灰色 (7.5Y6/1)	微砂粒	良好	床面直上	3/4 残
3	須恵器環	14.0	3.8	8.5	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (7.5Y5/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	ほぼ完形
4	須恵器環	15.0	4.1	9.3	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	にぶい黄褐色 (10YR7/2)	白色砂粒、細砂粒	不良	床面直上	ほぼ完形
5	須恵器環	(13.4)	4.2	(8.4)	ロクロ成形。底部外面手持ちヘラ削り。	灰色 (N4/)	白色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	1/4 残

第 16 表 SI55 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	須恵器環	—	(3.0)	7.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	にぶい黄褐色 (10YR7/4)	白色砂粒、細砂粒	不良	覆土中	3/5 残

第 17 表 SI59 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(10.6)	3.6	—	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。	黄褐色 (10YR7/3)	赤色砂粒、白色砂粒	良好	カマド	1/4 残
2	土師器甕	(19.0)	(9.8)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。台付甕か。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	黒色砂粒、微砂粒	普通	覆土下層	1/6 残
3	土師器甕	(20.0)	28.8	4.6	口縁部横ナデ。胴部及び底部外面ヘラ削り。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	黒色砂粒、微砂粒	良好	カマド内	4/5 残
4	土師器甕	—	—	7.4	外面ヘラ削り。底部に直径 3.2cm の円孔。	浅黄橙 (10YR7/3)	赤色砂粒、白色砂粒	良好	覆土中	底部片
5	須恵器環	13.8	5.0	8.6	ロクロ成形。底部ヘラ切り後、ナデ。	灰色 (10Y5/1)	白色砂粒、微砂粒	良好	床面直上	1/2 残
6	須恵器高台付環	—	—	6.2	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後、高台貼付。	灰色 (N5/1)	白色砂粒、微砂粒	良好	覆土中層	底部片
7	須恵器高環	17.4	11.5	11.3	ロクロ成形。坏部と脚部を接合。	灰色 (N5/1)	白色砂粒	良好	覆土中層	7/8 残

第 18 表 SI60 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	8.7	3.0	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げ。	橙色 (7.5YR6/3)	微砂粒	良好	覆土下層	ほぼ完形
2	土師器環	(10.4)	3.5	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい黄褐色 (10YR5/3)	石英、長石	良好	覆土中層	2/5 残
3	土師器環	(13.1)	2.9	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい褐色 (7.5YR6/3)	石英、長石	普通	覆土中層	1/2 残
4	土師器環	(13.6)	(3.9)	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	橙色 (5YR6/6)	緻密	良好	A	1/6 残
5	土師器壺	17.0	6.7	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	にぶい褐色 (7.5YR6/3)	石英、長石	普通	床面直上	3/4 残
6	土師器鉢	(12.2)	(9.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	黒色 (10YR2/1)	石英、微砂粒	良好	覆土下層	1/4 残
7	土師器甕	(21.6)	—	—	口縁部横ナデ。頸部内面にハケ目。	にぶい橙 (7.5YR6/4)	石英、長石	良好	覆土中層	口縁部片
8	土師器甕	—	—	(10.8)	底部外面ヘラ削り。	赤褐色 (5YR4/6)	石英、長石	普通	覆土下層	底部片
9	須恵器環	8.2	3.3	4.8	ロクロ成形。底部ヘラ切り後、軽いナデ。底部外面から体部に火ダスキ。	灰色 (7.5Y4/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中層	完形
10	須恵器甕	(17.1)	(12.2)	—	口縁部ロクロナデ。胴部外面平行タタキ後にハケ目調整。内面は同心円文。	灰白色 (7.5Y8/1)	微砂粒	普通	覆土中層	2/5 残

第 19 表 SI61 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	(20.2)	—	—	口縁部横ナデ。口唇部ツマミ上げ。	にぶい橙色 (5YR6/4)	石英、長石	普通	覆土下層	1/8 残
2	須恵器環	—	—	(7.0)	ロクロ成形。底部糸切り。	黄配色 (2.5Y6/1)	微砂粒	不良	覆土下層	底部片
3	須恵器環	—	—	(6.4)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (5Y5/1)	細砂粒	良好	覆土上層	底部片
4	須恵器環	—	—	(6.6)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (7.5Y4/1)	細砂粒	良好	覆土下層	底部片

第 20 表 SI62 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	(20.4)	(10.8)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (5YR6/4)	石英、長石、粗砂粒	普通	覆土下層	1/5 残
2	土師器甕	(20.2)	(8.5)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	石英、長石、粗砂粒	良好	カマド内	1/4 残
3	土師器甕	20.0	—	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	石英、長石、微砂粒	普通	カマド内	口縁 4/5 残
4	土師器甕	—	(7.5)	8.1	胴部外面ヘラ磨き。底部外面ヘラ削り。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	石英、長石、粗砂粒	良好	覆土下層	底部 1/2 残
5	須恵器環	(13.8)	3.9	(6.8)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (N4/)	微砂粒	良好	覆土中	1/4 残
6	須恵器環	(12.8)	4.3	(7.2)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (N5/)	細砂粒	良好	覆土下層	1/3 残
7	須恵器環	(13.4)	(4.3)	(6.8)	ロクロ成形。底部欠損。	灰色 (10Y4/1)	細砂粒	良好	覆土下層	1/3 残
8	須恵器環	—	—	6.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。外面にヘラ記号。	灰色 (10Y5/1)	細砂粒	良好	覆土中層	底部片
9	須恵器蓋	12.5	3.4	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後、ツマミ貼付。	灰色 (7.5Y6/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土中層	完形
10	須恵器鉢	(28.2)	10.4	(11.0)	ロクロ成形。底部外面ヘラ削り。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	細砂粒	良好	覆土中層	1/4 残

第 21 表 SI63 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	—	—	6.8	ロクロ成形。底部外面及び体部下端を手持ちヘラ削り。内面黒色処理。底部外面に墨書「後部」か	にぶい黄褐色 (10YR7/4)	微砂粒	良好	覆土中層	底部片
2	須恵器環	(14.0)	4.1	(7.6)	ロクロ成形。底部外面ヘラ削り。	灰色 (N5/)	白色砂粒、微砂粒	良好	カマド内	1/5 残

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
3	須恵器高台付環	(17.2)	(5.7)	—	ロクロ成形。体部下半に稜。	黄灰色 (2.5Y4/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土中層	体部片
4	須恵器高台付環	(12.5)	5.1	(8.2)	ロクロ成形。底部糸切り後、高台貼付。	灰色 (7.5Y5/1)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	カマド内	1/3 残

第 22 表 SI65 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(12.4)	(3.8)	—	内外とも器面が摩耗。内面漆仕上げか。	にぶい橙色 (5YR7/4)	赤色砂粒若干	普通	覆土中層	1/5 残
2	土師器環	13.3	4.5	—	口縁及び内面全面横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げか。	橙色 (5YR6/6)	赤色砂粒若干	普通	覆土中層	3/4 残
3	土師器甕	(16.5)	—	—	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。	にぶい黄褐色 (10YR7/2)	石英、長石、粗砂粒	普通	覆土下層	口縁 1/4 残
4	須恵器環	—	(2.7)	8.6	ロクロ成形。底部糸切り後、回転へラ削り。	灰色 (5Y6/1)	石英、細砂粒	良好	床面直上	1/2 残
5	須恵器環	—	—	(7.8)	ロクロ成形。底部外面回転へラ削り後、へラ記号。	灰色 (N 4 /)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	底部片
6	須恵器高台付環	14.7	4.4	8.6	ロクロ成形。底部回転へラ削り後、高台貼付。	灰色 (5Y6/1)	白色砂粒、細砂粒	不良	床面直上	ほぼ完形
7	須恵器高台付環	—	—	(9.3)	ロクロ成形。底部回転へラ削り後、高台貼付。	灰色 (N5/)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	底部片
8	須恵器環	—	—	—	ロクロ成形。体部破片。外面に墨書「」	灰色 (5Y5/1)	緻密	良好	覆土中	体部片
9	須恵器蓋	(13.4)	(1.9)	—	ロクロ成形。天井部回転へラ削り。ツマミは欠損。天井部内面に墨付着と擦痕。硯に転用か。	灰色 (10Y6/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	1/2 残
10	須恵器蓋	(15.8)	(2.1)	—	ロクロ成形。天井部回転へラ削り。ツマミは欠損。	黄灰色 (2.5Y5/1)	微砂粒	良好	床面直上	1/4 残
11	須恵器蓋	15.9	4.7	—	ロクロ成形。天井部回転へラ削り後、ツマミ貼付。	灰色 (7.5Y5/1)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土中	3/4 残
12	須恵器甕	—	—	—	ロクロ成形。	暗灰黄色 (2.5Y5/2)	微砂粒	不良	覆土下層	口縁部片
13	須恵器甕	—	—	—	胴部破片。外面平行タタキ目、内面ナデ。	灰色 (7.5Y6/1)	粗砂粒	不良	覆土下層	胴部片

第 23 表 SI66 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	9・8	2.9	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げか。	浅黄褐色 (10YR8/3)	白色砂粒、微砂粒	良好	D	ほぼ完形
2	土師器環	8.8	3.5	—	体部外面へラ削り後へラ磨き。内面漆仕上げか。	にぶい黄褐色 (10YR7/3)	黒色砂粒	良好	床面直上	2/3 残
3	土師器環	(9.0)	2.4	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	白色砂粒、微砂粒	良好	覆土下層	1/2 残
4	土師器環	(9.2)	2.6	(6.6)	ほぼ平底。口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	白色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	1/2 残
5	土師器環	(9.6)	2.7	(6.0)	ほぼ平底。口縁部横ナデ。底部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	橙色 (7.5YR6/6)	白色砂粒、微砂粒	良好	覆土中	1/5 残
6	土師器環	(9.8)	3.6	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。	にぶい黄褐色 (10YR7/4)	微砂粒	良好	覆土中層	1/4 残
7	土師器環	12.5	4.2	—	平底気味。口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げか。	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	赤色砂粒	良好	床面直上	1/2 残
8	土師器環	(13.0)	(4.6)	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り後に粗いへラ磨き。内面漆仕上げか。	にぶい黄褐色 (10YR7/3)	黒色砂粒、微砂粒	良好	床面直上	1/6 残
9	土師器環	(12.0)	(4.8)	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	橙色 (7.5YR7/6)	赤色砂粒、微砂粒	良好	床面直上	1/4 残
10	土師器環	14.4	5.0	—	平底気味。口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。	橙色 (7.5YR7/6)	赤色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	1/2 残
11	土師器環	(13.4)	(3.5)	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい黄褐色 (10YR6/3)	微砂粒	良好	覆土下層	1/6 残
12	土師器環	(12.6)	(3.9)	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	橙色 (5YR6/6)	黒色砂粒、赤色砂粒	良好	床面直上	1/5 残
13	土師器壺	—	(3.5)	—	底部外面へラ削り。内面粗いへラ磨き。	橙色 (5YR6/6)	赤色砂粒、粗砂粒	良好	覆土下層	底部片
14	土師器壺	—	(2.3)	—	底部外面へラ削り後に粗いへラ磨き。	にぶい黄褐色 (10YR7/3)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	覆土中	1/5 残
15	手捏ね土器	(7.4)	4.8	(6.0)	口縁部横ナデ。体部外面一部へラ削り。	にぶい黄褐色 (10YR6/4)	赤色砂粒、細砂粒	良好	A	1/4 残
16	手捏ね土器	(7.4)	3.3	6.6	全面指捏ね、指ナデ。	橙色 (7.5YR7/6)	粗砂粒	良好	カマド内	1/3 残
17	手捏ね土器	(5.0)	4.0	(4.0)	全面指捏ね、指ナデ。	灰黄褐色 (10YR5/2)	微砂粒	良好	覆土中層	2/5 残
18	土師器甕	(18.4)	(10.7)	—	口縁横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	橙色 (7.5YR7/6)	黒色砂粒、細砂粒	良好	床面直上	1/8 残
19	土師器甕	(20.0)	—	—	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	黒色砂粒、細砂粒	良好	覆土中層	口縁部片
20	土師器甕	(15.2)	—	—	口縁横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	浅黄褐色 (10YR8/3)	白色砂粒	良好	床面直上	口縁部片
21	土師器甕	(10.2)	(6.0)	—	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。	橙色 (7.5YR7/6)	黒色砂粒、細砂粒	良好	覆土下層	1/6 残
22	土師器甕	—	(10.3)	9.0	胴部外面へラ削り後ハケ目調整。内面へラナデ。底部外面へラ削り。20 と同一個体か。	にぶい黄褐色 (10YR6/4)	粗砂粒	良好	床面直上	1/5 残

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
23	土師器甕	15.8	18.3	6.3	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	橙色 (5YR6/6)	黒色砂粒、粗砂粒	良好	床面直上	ほぼ完形
24	土師器甕	(18.0)	(14.9)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	橙色 (7.5YR6/6)	黒色砂粒、粗砂粒	良好	覆土下層	1/5 残
25	土師器甕	(18.0)	(7.9)	—	口縁横ナデ。胴部外面ハケ目。内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	白色砂粒、黒色砂粒	良好	カマド内	1/8 残
26	土師器塩壺か	(9.1)	(8.7)	—	口縁部指押さえ。胴部外面粗いヘラ削り。内面指押さえとナデで紐積み痕を残す。	橙色 (7.5YR6/6)	粗砂粒	良好	覆土下層	2/5 残
27	土師器塩壺か	—	(15.1)	—	胴部。最大径は 12.8cm。外面ヘラ削り、内面指押さえとナデで紐積み痕を残す。	橙色 (7.5YR7/6)	粗砂粒	良好	カマド内	胴部片
28	土師器塩壺か	—	(11.0)	7.0	胴部外面ヘラ削りと指ナデ。内面指押さえとナデで紐積み痕を残す。底部外面に木葉痕。	橙色 (7.5YR7/6)	粗砂粒	良好	床面直上	1/4 残
29	土製支脚	3.8	(6.8)	—	円柱状で脚部ハの字か。全面ほぼ指ナデ。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	やや緻密	良好	覆土下層	1/3 残

第 24 表 SI67 出土土器観察表

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器杯	14.7	3.8	—	平底気味。口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面全面ヘラ磨きで、体部は連弧状。	赤褐色 (2.5YR4/6)	緻密、石英、長石	良好	床面直上	7/8 残
2	土師器甕	(13.0)	(10.2)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい橙色 (5YR7/4)	石英、赤色砂粒	普通	覆土下層	1/7 残
3	須恵器杯	—	(1.6)	7.6	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面に朱書「酒か」とヘラ記号。	灰白色 (5Y7/1)	微砂粒	良好	覆土上層	底部片
4	須恵器蓋	—	—	—	口縁部の破片。	黄灰色 (2.5Y6/)	微砂粒	良好	覆土中	破片
5	須恵器蓋	14.9	4.0	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後、ツマミ貼付。	灰白色 (5Y7/1)	微砂粒	良好	床面直上	ほぼ完形
6	須恵器蓋	15.2	3.8	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後、ツマミ貼付。	黄灰色 (2.5Y7/2)	石英、長石、粗砂粒	不良	床面直上	完形
7	須恵器甕	(19.0)	(4.4)	—	ロクロ成形。頸部外面にヘラ描き列点文。	灰白色 (5Y8/1)	細砂粒	不良	覆土中層	1/6 残

第 25 表 SI68 出土土器観察表

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器杯	(12.0)	4.7	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上か。	橙色 (7.5YR7/6)	緻密	普通	覆土中	1/2 残
2	土師器杯	13.7	5.4	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上か。	にぶい黄褐色 (10YR7/3)	石英、細砂粒	普通	床面直上	3/4 残
3	土師器杯	14.6	5.4	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上か。	にぶい黄褐色 (10YR7/3)	微砂粒	普通	床面直上	ほぼ完形
4	土師器杯	—	(2.7)	—	底部外面ヘラ削り、内面横ナデ、漆仕上げか。	浅黄褐色 (7.5YR8/4)	微砂粒	普通	覆土下層	底部片
5	土師器甕	22.1	27.8	6.2	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。底部外面に木葉痕。	黒色 (10YR2/1)	粗砂粒	普通	覆土下層	2/3 残
6	土師器甕	24.6	(36.6)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。底部欠損。	明赤褐色 (5YR5/6)	石英、長石、粗砂粒	良好	カマド内	5/6 残
7	土師器塩壺か	(13.0)	16.0	—	胴部外面ヘラ削りと指ナデ。内面指押さえとナデで紐積み痕を残す。底部外面ヘラ削り。	灰黄褐色 (10YR6/2)	石英、長石、細砂粒	普通	覆土下層	2/5 残
8	土師器甕	21.5	(20.8)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい褐色 (7.5YR6/3)	石英、長石、粗砂粒	良好	覆土中層	3/5 残
9	土師器甕	(21.0)	(8.9)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	石英、長石、雲母等	普通	床面直上	1/8 残
10	土師器杯	32.0	(13.2)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上か。	橙色 (7.5YR7/7)	緻密	普通	覆土中	1/3 残

第 26 表 SI69 出土土器観察表

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器杯	15.4	6.7	—	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	橙色 (2.5YR6/8)	赤色砂粒、微砂粒	普通	床面直上	完形
2	土師器高杯	(21.0)	(6.6)	—	口縁部外面ヘラ磨き。体部外面ヘラ削り。内面全面ヘラ磨き。体部外面に墨書「一」か。	橙色 (2.5YR6/8)	赤色砂粒、微砂粒	良好	床面直上	坏部 1/2 残

第 27 表 SI70 出土土器観察表

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	須恵器杯	(14.4)	4.1	(9.4)	ロクロ成形。底部ヘラ切りか。	灰色 (N5/)	石英、長石	良好	床面直上	2/5 残
2	須恵器高台付杯	—	(4.0)	(15.0)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。底部外面に墨が付着。転用碗か。	灰色 (5Y6/1)	微砂粒	良好	床面直上	1/4 残

第 28 表 SI71 出土土器観察表

No	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器杯	—	(2.7)	6.0	ロクロ成形。底部糸切り。内面ヘラ磨き黒色処理。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	石英、赤色砂粒	良好	覆土下層	1/4 残

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
2	土師器環	—	(3.9)	—	体部破片。ロクロ成形。内面黒色処理。体部外面に墨書(不明)。	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	微砂粒	良好	覆土下層	体部片
3	土師器甕	(21.0)	(6.8)	—	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り。	にぶい橙色 (5YR6/4)	石英、長石	普通	覆土中	口縁部片

第 29 表 SI72 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	20.6	(22.7)	—	口縁部横ナデ。胴部下やや粗いへラ磨き。	にぶい橙色 (5YR6/4)	石英、長石、雲母等	普通	床面直上	2/5 残
2	土師器鉢	12.4	8.0	6.8	体部及び底部外面へラ削り。内面黒色処理。	灰黄色 (2.5Y7/2)	石英、長石	普通	床面直上	2/3 残
3	須恵器環	12.8	4.3	6.4	ロクロ成形。底部外面手持ちへラ削り。底部外面に刻書「万呂」か。	灰色 (7.5Y5/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中層	2/3 残
4	須恵器環	—	—	7.6	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	灰色 (10Y4/1)	微砂粒	良好	覆土下層	底部 1/3 残
5	須恵器環	—	(3.6)	(6.2)	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	灰色 (N5/)	細砂粒	良好	覆土中	1/6 残
6	須恵器環		(2.0)	(6.4)	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	灰色 (N4/)	細砂粒	良好	覆土中	1/5 残
7	須恵器甕	—	(8.3)	—	胴部破片。外面同心円タタキ目、内面ナデ。	灰色 (N5/)	白色砂粒	良好	覆土中層	胴部片

第 30 表 SI73 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	14.1	4.3	—	体部外面へラ削り。その他は全面へラ磨きで、体部内面は放射状。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	緻密	良好	床面直上	ほぼ完形
2	土師器環	13.0	6.4	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。内面は全面へラ磨き。	橙色 (2.5YR6/6)	緻密	普通	床面直上	ほぼ完形
3	土師器環	14.2	6.0	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。体部内面へラ磨き。	橙色 (2.5YR6/6)	緻密	普通	カマド	ほぼ完形
4	土師器環	13.4	6.8	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。内面は全面へラ磨き。	橙色 (2.5YR6/6)	微砂粒	普通	床面直上	ほぼ完形
5	土師器甕	(21.0)	16.3	—	口縁部横ナデ。胴部内外面とも粗いへラ磨き。	橙色 (2.5YR7/8)	微砂粒	良好	床面直上	1/2 残

第 31 表 SI74 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(10.2)	3.5	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	微砂粒	良好	床面直上	1/3 残
2	土師器環	10.0	3.4	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい橙色 (5YR7/4)	微砂粒	良好	覆土中	3/4 残
3	土師器環	(9.8)	3.1	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	微砂粒	良好	覆土中層	1/4 残
4	土師器環	12.8	4.3	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	橙色 (5YR7/6)	微砂粒	良好	床面直上	2/3 残
5	土師器環	(14.8)	5.1	—	口縁横ナデ。体部外面へラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい橙色 (5YR7/4)	微砂粒	良好	床面直上	1/3 残
6	土師器環	(12.4)	(4.2)	—	ロクロ成形。体部外面に墨書「生田」。	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	微砂粒	良好	覆土中	体部片
7	土師器埴	(12.0)	(7.3)	—	口縁部横ナデ。体部外面へラ削り。	にぶい黄橙色 (10YR7/2)	細砂粒	普通	床面直上	1/4 残
8	土師器鉢	13.8	7.4	6.8	口縁部横ナデ。胴部外面へラ削り、内面へラナデ。底部外面に木葉痕。	にぶい橙色 (5YR7/4)	粗砂粒	良好	床面直上	4/5 残
9	手捏ね土器	(8.0)	3.6	6.0	外面指ナデ、捏ね。内面へラナデ。	にぶい黄橙色 (10YR7/3)	微砂粒	良好	床面直上	3/4 残
10	土師器甕	(16.8)	(9.6)	—	口縁横ナデ。胴部外面へラ削り。内面へラナデ。	暗褐色 (10YR3/3)	雲母、粗砂粒	普通	覆土中層	1/5 残
11	須恵器環	(13.6)	(3.6)	—	ロクロ成形。	灰色 (7.5Y7/1)	微砂粒	普通	覆土中	1/4 残
12	須恵器甕	—	(4.5)	—	ロクロ成形。頸部外面に櫛描き波状文、沈線等。	暗緑灰色 (7.5GY3/1)	細砂粒	良好	覆土中	頸部片

第 32 表 SI75 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	—	(3.0)	8.6	ロクロ成形。底部及び体部下端手持ちへラ削り。内面へラ磨き・赤採か。底部外面に墨書「阿法」。	橙色 (5YR6/6)	微砂粒	良好	覆土下層	底部片
2	土師器環	—	(2.8)	(9.0)	体部及び底部外面へラ削り。内面粗いへラ磨き。体部外面に墨書「□部か□□」。	浅黄橙色 (7.5YR8/4)	微砂粒	良好	覆土中層	底部片
3	土師器甕	(21.6)	(18.3)	—	口縁横ナデ。胴部外面へラ削り、内面へラナデ。	にぶい褐色 (7.5YR5/3)	石英、長石、雲母等	普通	床面直上	1/3 残
4	須恵器環	13.4	4.5	8.8	ロクロ成形。底部へラ切り。内部前面に漆付着。底面には漆に浸かった紙状のものが付着。	青灰色 (5PB5/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	4/5 残
5	須恵器環	15.0	4.8	8.2	ロクロ成形。底部へラ切り。	灰色 (5Y7/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	4/5 残
6	須恵器環	(14.4)	4.1	8.0	ロクロ成形。底部へラ切り。底部外面にへラ記号。	灰色 (5Y7/1)	微砂粒	良好	覆土中	1/4 残

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
7	須恵器環	(14.6)	3.3	(10.2)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (5Y7/1)	微砂粒	普通	覆土上層	1/3 残
8	須恵器環	13.2	3.9	8.1	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	灰色 (7.5Y7/2)	長石、微砂粒	良好	No 130。 132	3/5 残
9	須恵器環	11.6	3.7	6.8	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	青灰色 (5PB5/1)	微砂粒	良好	床面直上	2/3 残
10	須恵器環	—	(2.9)	6.8	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	青灰色 (5BG5/1)	長石、微砂粒	良好	カマド内	低部片
11	須恵器環	—	(3.7)	(9.0)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	浅黄色 (2.5Y7/3)	微砂粒	普通	カマド内	1/4 残
12	須恵器環	—	—	7.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	青灰色 (5BG5/1)	長石、微砂粒	良好	床面直上	底部片
13	須恵器環	(14.0)	(4.0)	(9.0)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (10Y7/1)	雲母、微砂粒	良好	床面直上	1/5 残
14	須恵器環	(13.2)	4.1	(8.0)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	青灰色 (5PB5/1)	長石、微砂粒	良好	覆土中層	1/3 残
15	須恵器環	(14.0)	3.7	(8.2)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	オリーブ灰 (5GY6/1)	長石、微砂粒	良好	床面直上	1/3 残
16	須恵器環	(13.4)	3.9	(8.0)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	青灰色 (5B5/1)	微砂粒	良好	覆土中	1/4 残
17	須恵器高台付環	15.5	5.1	10.1	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り後に高台貼付。底部外面に墨書「物」「財かま一」。	灰白色 (2.5Y7/1)	長石、微砂粒	不良	覆土下層	ほぼ完形
18	須恵器高台付環	15.2	4.7	10.5	ロクロ成形。底部ヘラ切り後高台貼付。底部外面に朱の付着。朱墨パレットに転用か。	灰色 (10Y5/1)	長石、微砂粒	良好	床面直上	4/5 残
19	須恵器高台付環	(16.0)	5.8	(9.5)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。	灰色 (10Y7/)	長石、微砂粒	良好	カマド内	1/4 残
20	須恵器高台付環	14.9	4.7	10.3	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。	青灰色 (5B6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土上層	2/3 残
21	須恵器高台付環	—	(3.0)	9.7	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。底部外面に墨付着。転用碗。	青灰色 (5BG5/1)	長石、細砂粒	良好	柱穴 P 2 内	底部片
22	須恵器高台付環	—	(1.8)	9.4	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。底部外面に墨付着。転用碗。	灰色 (5Y7/2)	長石、微砂粒	良好	柱穴 P 2 内	底部片
23	須恵器高台付盤	(21.2)	4.2	15.0	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。底部外面にヘラ記号。	青灰色 (10BG6/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	1/4 残
24	須恵器高台付盤	(20.8)	4.3	(15.0)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。	青灰色 (5PB6/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	1/4 残
25	須恵器高台付盤	(22.2)	4.5	(15.0)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。	灰色 (5Y6/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	1/3 残
26	須恵器高台付盤	(23.0)	(5.4)	(15.4)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。	青灰色 (5B5/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	1/5 残
27	須恵器高台付盤	—	(3.4)	(15.8)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。	青灰色 (10BG6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土上層	1/3 残
28	須恵器高台付盤	—	(2.2)	13.1	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後高台貼付。底部外面にヘラ記号。	灰色 (5Y7/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	底部片
29	須恵器蓋	(13.8)	2.4	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。	灰色 (N6/)	長石、細砂粒	良好	覆土中層	1/2 残
30	須恵器蓋	(16.4)	3.8	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。	灰色 (10Y6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/5 残
31	須恵器蓋	17.1	3.8	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。	青灰色 (5PB5/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中層	2/3 残
32	須恵器蓋	—	(3.0)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。口辺部内面に墨書「万呂」か。	橙色 (7.5YR7/6)	長石、細砂粒	不良	覆土中	1/8 残
33	須恵器蓋	20.8	5.6	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。天井部内面にヘラ記号。	灰色 (10Y7/1)	微砂粒	良好	床面直上	完形
34	須恵器蓋	20.8	(3.5)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。天井部内面にヘラ記号。	青灰色 (5PB6/1)	細砂粒	良好	覆土中層	1/4 残
35	須恵器蓋	(21.0)	(3.9)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。内外面に火ダスキあり。ツマミ欠損。	暗青灰色 (5PB4/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	ほぼ完形
36	須恵器高環	(24.0)	(3.2)	—	ロクロ成形。坯底面回転ヘラ削り後に脚部接合。脚部に長方形スカシの痕跡。	青灰色 (5PB5/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中層	脚部欠損
37	須恵器高環	(21.6)	(2.8)	—	ロクロ成形。坯底面回転ヘラ削り後に脚部接合。	灰色 (N6/)	長石、細砂粒	良好	カマド内	脚部欠損
38	須恵器高環	—	(6.9)	—	ロクロ成形。坯底面回転ヘラ削り後に脚部接合。脚部に長方形スカシ (3方向か)。	灰色 (N6/)	長石、細砂粒	良好	床面直上	1/6 残
39	須恵器高環	—	(8.8)	—	ロクロ成形。脚柱部のみ。	青灰色 (5B6/1)	長石、砂粒	良好	床面直上	脚部片
40	須恵器捏鉢	15.6	12.4	9.5	ロクロ成形。底部ヘラ切り後に手持ちヘラ削り。	青灰色 (5B5/1)	長石、砂粒	良好	床面直上	ほぼ完形
41	須恵器鉢	—	(9.0)	—	ロクロ成形。体部外面に平行タタキ目。	灰色 (N6/)	雲母、微砂粒	良好	覆土上層	口縁部片
42	須恵器長頸壺	—	(16.7)	(10.8)	ロクロ成形。頸部欠損。高台は貼付け。胴部外面上半に自然釉付着。	暗青灰色 (5PB6/1)	長石、砂粒	良好	床面直上	1/2 残
43	須恵器壺	—	(15.8)	—	胴部外面に平行タタキ。内面下半に自然釉付着。	灰白色 (10Y7/1)	長石、砂粒	良好	覆土下層	胴部片

第 33 表 SI81 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	(18.0)	(5.0)	—	口縁部横ナデ。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	粗砂粒	普通	覆土中	口縁部片
2	土師器甕	(20.8)	(5.2)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	橙色 (7.5YR6/6)	微砂粒	普通	覆土中	口縁部片
3	土師器高環	—	(6.1)	(9.0)	脚部外面細いヘラ削り、内面ヘラナデ。坯部内面ヘラ磨き。	にぶい橙色 (5YR7/3)	粗砂粒	不良	覆土中	脚部 1/2

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
4	須恵器環	(13.8)	3.9	(7.5)	ロクロ成形。底部糸切り。	灰白色 (2.5Y7/1)	微砂粒	普通	覆土中	1/3 残
5	須恵器環	(13.2)	4.0	(6.8)	ロクロ成形。	灰白色 (N7/)	長石、細砂粒	不良	覆土中	1/4 残

第 34 表 SI82 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	19.6	(29.0)	—	口縁部横ナデ。胴部外面上半指ナデ。下半ヘラ削り。内面ヘラナデ。	橙色 (5YR7/6)	長石、雲母	不良	カマド 1 内	1/2 残
2	土師器甕 (台付)	12.9	(5.2)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ	橙色 (7.5YR6/6)	雲母、微砂粒	普通	カマド 1 内	口縁部 1/5 残
3	須恵器環	(14.2)	5.3	(7.6)	ロクロ成形。底部ヘラ削り。	青灰色 (5B6/1)	長石、細砂粒	良好	埋土中	1/4 残

第 35 表 SI83 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(14.8)	5.0	(8.2)	口縁部横ナデ。体部及び底部外面ヘラ削り。内面全面横ナデ。	橙色 (7.5YR7/6)	緻密	良好	覆土中	1/4 残
2	土師器甕	(20.8)	(7.5)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	雲母、微砂粒	良好	覆土中	口縁 1/3 残
3	土師器甕	(20.4)	(9.5)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	橙色 (5YR7/6)	雲母、微砂粒	不良	覆土中	口縁 1/4 残
4	須恵器環	(13.8)	4.2	7.5	ロクロ成形。底部ヘラ削り後周縁部及び体部下端を手持ちヘラ削り。	紫灰色 (5P6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/2 残
5	須恵器環	(13.4)	4.7	(9.4)	ロクロ成形。底部ヘラ削りか。	青灰色 (5BG5/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/4 残
6	須恵器蓋	(16.0)	(3.6)	—	天井部回転ヘラ削り後にツマミ貼付。	灰色 (N7/)	緻密	良好	カマド内	1/8 残
7	土師器甕	(15.8)	(2.7)	—	ロクロ成形。口縁部片。	灰色 (N7/)	細砂粒	良好	覆土中	1/5 残

第 36 表 SI84 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	須恵器環	—	(1.3)	(7.2)	ロクロ成形。底部ヘラ削り。	青灰色 (5B5/1)	微砂粒	良好	覆土中	1/3 残
2	須恵器甕	—	(4.8)	—	胴部上位に二条の沈線と二段の櫛描き列文。中位から下にはカキ目。	青灰色 (5BG5/1)	細砂粒	良好	覆土中	胴部片
3	丸瓦	長:(4.5)、幅:(5.4)、厚:1.7			凸面：ヘラナデ、凹面：布目、端部：ヘラ削り	橙色 (7.5YR6/6)	粗砂粒	普通	覆土中	端部片

第 37 表 SI85 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	(20.0)	(7.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色 (5YR4/6)	雲母、微砂粒	良好	覆土中	口縁 1/3 残
2	土師器小型甕	(13.8)	(7.5)	—	口縁部横ナデ。胴部外面指ナデ。	暗褐色 (10YR3/3)	微砂粒	良好	覆土中	1/4 残
3	須恵器環	13.4	(4.1)	—	ロクロ成形。	灰白色 (7.5Y8/1)	長石、細砂粒	不良	覆土中	1/5 残
4	須恵器環	—	—	6.5	ロクロ成形。底部糸切り。	灰白色 (7.5Y8/1)	細砂粒	普通	覆土中	底部片

第 38 表 SI86 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	10.7	3.9	—	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面漆仕上げか。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	微砂粒	普通	覆土中	ほぼ完形
2	土師器環	(14.2)	4.8	—	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面全面横ナデ。平底風。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	緻密	良好	覆土中	1/3 残
3	土師器環	13.8	5.2	7.5	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面全面横ナデ。ほぼ平底。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	緻密	良好	覆土中	2/3 残
4	土師器環	(14.8)	(4.4)	—	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面全面横ナデ。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	緻密	良好	覆土中	1/4 残
5	土師器環	(14.0)	(4.9)	—	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面全面横ナデ。平底風。	にぶい橙色 (7.5YR6/4)	緻密	良好	覆土中	1/4 残
6	土師器環	(13.8)	(4.5)	—	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面全面横ナデ。平底風。	橙色 (7.5YR7/6)	緻密	良好	覆土中	1/4 残
7	土師器環	(11.8)	5.4	(5.8)	口縁部横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面全面横ナデ。ほぼ平底。	明褐色 (5YR5/6)	緻密	良好	覆土中	1/3 残
8	土師器壺	12.2	(11.8)	(7.9)	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	暗赤褐色 (2.5YR3/4)	粗砂粒	普通	覆土中	1/3 残
9	土師器甕	(16.8)	(10.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	暗赤褐色 (2.5YR3/4)	粗砂粒	普通	覆土中	1/5 残
10	土師器甕	(20.0)	(6.5)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	微砂粒	良好	覆土中	口縁 1/4 残
11	土師器甕	(20.8)	(4.9)	—	口縁部横ナデ。胴部外面ヘラ削り。	にぶい橙色 (5YR7/4)	微砂粒	良好	覆土中	口縁 1/8 残
12	土師器甕	(20.8)	(17.1)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	暗赤褐色 (5YR3/3)	粗砂粒	普通	床面直上	1/5 残
13	土師器甕	(21.6)	(16.5)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	粗砂粒	良好	カマド内	1/4 残
14	土師器甕	(19.6)	(9.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (5YR6/4)	粗砂粒	良好	覆土中	1/6 残
15	土師器甕	(15.8)	(6.4)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	明赤褐色 (5YR5/6)	粗砂粒	良好	覆土中	1/4 残

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
16	土師器甕	—	(21.7)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	暗赤褐色 (5YR3/4)	粗砂粒	不良	カマド内	1/3 残
17	土師器甕	—	—	7.1	胴部外面下端ヘラ削り。底部に木葉痕。	にぶい橙色 (10YR7/2)	微砂粒	普通	覆土中	底部片
18	土師器甕	—	(3.6)	4.6	胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	明赤褐色 (2.5YR5/8)	微砂粒	良好	覆土中	底部片
19	土師器甕	—	—	6.7	胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (5YR6/3)	粗砂粒	普通	覆土中層	底部片
20	須恵器坏	14.1	4.8	8.7	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	灰白色 (7.5Y7/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	3/4 残
21	須恵器坏	(14.4)	4.3	8.3	ロクロ成形。底部ヘラ切り。底部外面にヘラ記号。	青灰色 (5PB6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/3 残
22	須恵器坏	—	(2.4)	8.6	ロクロ成形。底部ヘラ切り後、軽いヘラ削り。	灰白色 (10YR8/2)	微砂粒	普通	覆土中	底部片
23	須恵器坏	—	(2.3)	8.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	青灰色 (5BG6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	底部片
24	須恵器坏	(13.8)	3.7	—	ロクロ成形。体部内面に墨書「一」か。	明青灰色 (5PB7/1)	微砂粒	普通	覆土中	体部片
25	須恵器高台付坏	—	(2.3)	10.9	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り後高台貼付。	灰白色 (10Y7/1)	雲母、長石、細砂粒	不良	覆土中	底部片
26	須恵器高台付坏	14.3	4.4	10.2	ロクロ成形。底部糸切り。底部外面回転ヘラ削り後高台貼付。底部外面にヘラ記号。	青灰色 (5BG6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	4/5 残
27	須恵器蓋	(17.4)	(3.1)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミは欠損。	緑灰色 (7.5GY5/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/4 残
28	須恵器蓋	—	(1.7)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。	青灰色 (5B5/1)	微砂粒	良好	覆土中	ツマミ部片
29	須恵器甕	(18.8)	(5.0)	—	ロクロ成形。	青灰色 (5B6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	口縁部片
30	須恵器甕	—	(29.5)	—	胴部外面平行タタキ目。内面は指ナデで、一部に同心円当て具痕が残る。	青灰色 (5B6/1)	長石、細砂粒	良好	床面直上	1/4 残
31	軒丸瓦	面径：17.3、厚さ：3.6			瓦当文様は面鋸歯文縁複弁八葉蓮華文。上神主茂原官衙遺跡と同系。	灰褐色 (7.5YR6/3)	雲母、微砂粒	普通	覆土下層	瓦当部片
32	丸瓦	長さ：38.3、幅：16.6、厚さ：2.4			凹面には布目痕及び縫い合わせ痕。	灰褐色 (7.5YR5/2)	雲母、白色砂粒	良好	床面直上	完形
33	丸瓦	長さ：35.6、幅：16.4、厚さ：2.3			凹面には布目痕。凸面広端部寄りにヘラ書き刻書「雀マ弟和木」	にぶい黄褐色 (10YR5/3)	雲母、白色砂粒	良好	床面直上	完形
34	カマド補強材	長さ：(24.3)、幅：22.2、厚さ：9.3			凝灰岩切石。表面に鑿等による調製痕。	灰褐色 (7.5YR6/2)			カマド内	長さ不明
35	カマド補強材	長さ：(18.8)、幅：(11.7)、厚さ：7.5			凝灰岩切石。表面に鑿等による調製痕。	灰褐色 (7.5YR6/2)			カマド内	角の破片
36	カマド補強材	長さ：(12.9)、幅：(10.7)、厚さ：7.6			凝灰岩切石。表面に鑿等による調製痕。	灰褐色 (7.5YR6/2)			カマド内	角の破片

第 39 表 SI87 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	須恵器坏	(13.8)	(3.9)	—	ロクロ成形。	オリーブ灰色 (5GY6/1)	微砂粒	良好	覆土中	1/5 残
2	須恵器蓋	—	(1.8)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。	青灰色 (10BG6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/5 残

第 40 表 SI88 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器埴	15.3	6.3	9.5	体部外面横位のヘラ磨き。内面全面放射状のヘラ磨き。底部外面ヘラ削り。赤彩か。	明赤褐色 (5YR5/6)	緻密	良好	覆土中	4/5 残
2	土師器甕	(20.8)	(12.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	微砂粒	良好	埋土中	1/5 残
3	須恵器坏	14.6	4.0	9.1	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰白色 (7.5Y7/1)	長石、細砂粒	不良	床面直上	ほぼ完形
4	須恵器高台付坏	(14.4)	4.7	(9.8)	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後に高台貼付。	灰白色 (10Y7/1)	長石、細砂粒	普通	覆土中	1/8 残
5	須恵器甕	(14.8)	—	—	ロクロ成形。口縁部外面直下に稜。	オリーブ灰色 (5GY6/1)	緻密	良好	覆土中	口縁部片

第 41 表 SI89 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器坏	(11.0)	3.4	—	口縁横ナデ。体部及び底部外面ヘラ削り。内面横ナデ、漆仕上げか。底部外面に一部木葉痕。	にぶい黄褐色 (10YR7/4)	緻密	良好	覆土中	1/5 残
2	土師器埴	—	(5.1)	(5.0)	口縁横ナデ。体部及び底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。内面漆仕上げか。	にぶい黄褐色 (10YR7/4)	緻密	良好	覆土中	1/4 残
3	土師器甕	12.2	13.1	8.2	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	粗砂粒多量	良好	床面直上	完形
4	土師器甕	—	(28.5)	(6.4)	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	暗赤褐色 (5YR3/4)	粗砂粒多量	普通	覆土中	1/4 残
5	土師器甕	(18.8)	(26.0)	(6.0)	口縁横ナデ。胴部及び底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい橙 (5YR6/3)	粗砂粒多量	普通	覆土中	1/3 残
6	土師器甕	17.1	18.9	—	口縁横ナデ。胴部及び底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。ほぼ丸底。	にぶい橙 (5YR6/3)	粗砂粒	良好	覆土中	ほぼ完形
7	土師器甕	24.8	(20.4)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	明灰褐色 (7.5YR7/2)	粗砂粒多量	不良	覆土下層	1/3 残
8	土師器甕	(22.8)	(17.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR6/3)	粗砂粒	良好	カマド内	1/4 残

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
9	須恵器環	16.1	5.4	10.6	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り。	灰色 (5Y7/1)	細砂粒	不良	床面直上	4/5 残
10	須恵器蓋	16.7	4.2	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。天井部外面にヘラ記号	青灰色 (5BG5/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中層	ほぼ完形
11	須恵器蓋	16.8	3.8	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後ツマミ貼付。天井部外面に自然釉付着。	灰白色 (10Y7/1)	長石、細砂粒	良好	覆土下層	完形
12	須恵器甕	(23.4)	(3.5)	—	ロクロ成形。	青灰色 (5BG5/1)	微砂粒	良好	覆土中	口縁部片
13	須恵器甕	—	(10.5)	—	胴部内面同心円文、外面格子状タタキ目。	灰色 (N6/)	長石、細砂粒	良好	覆土中	胴部片

第 42 表 SI92 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	(19.8)	(11.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	雲母、微砂粒	普通	カマド内	1/5 残
2	土師器甕	—	(7.6)	4.7	胴部から底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。1 と同一個体か。	明赤褐色 (2.5YR5/6)	雲母、微砂粒	普通	カマド内	底部片
3	須恵器高台付環	(12.4)	5.2	(7.6)	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り後高台貼付。	青灰色 (5BG5/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/2 残

第 43 表 SI93 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(10.4)	(3.3)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	微砂粒	良好	覆土上層	1/5 残
2	土師器環	(13.0)	(3.2)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面ヘラ磨き。	暗褐色 (10YR3/3)	微砂粒	良好	覆土上層	1/5 残
3	土師器壺	(8.4)	5.7	4.3	口縁横ナデ。体部から底部外面指ナデ。内面ヘラナデ。	淡橙色 (5YR8/4)	微砂粒	良好	覆土上層	1/2 残
4	土師器壺	11.0	6.1	6.3	口縁横ナデ。体部から底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	細砂粒	普通	覆土上層	3/4 残

第 44 表 SI94 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器甕	19.2	(30.2)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	淡橙色 (5YR8/4)	粗砂粒	不良	カマド内	2/3 残
2	土師器甕	(21.8)	(14.5)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	明黄褐色 (10YR7/6)	長石、雲母	普通	カマド内	1/3 残
3	須恵器鉢	26.1	23.1	12.6	ロクロ成形。胴部外面中位に平行タタキ目、下半ヘラ削り。胴部内面に円形の当て具痕。	にぶい橙色 (5YR7/3)	細砂粒、長石、石英	普通	カマド内	ほぼ完形
4	平瓦	長さ：11.9、幅：25.7、厚さ：2.0			凹面には布目痕と模骨痕。凸面には格子状タタキ目。	淡黄色 (2.5Y8/4)	細砂粒	普通	床面直上	瓦片

第 45 表 SI95 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(12.6)	(3.0)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面横ナデ。	にぶい橙色 (5YR7/3)	微砂粒	普通	覆土中	1/5 残
2	土師器壺	(14.8)	(4.6)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面横ナデ。	にぶい橙色 (5YR7/3)	緻密	良好	覆土中	1/5 残
3	土師器甕	(19.8)	(5.9)	—	口縁横ナデ。体部外面粗いヘラ磨き。	にぶい赤褐色 (2.5YR5/4)	長石、雲母	良好	覆土中	1/6 残
4	土師器甕	(21.4)	(13.8)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色 (2.5YR5/6)	粗砂粒、長石	普通	覆土中	1/4 残

第 46 表 SI96 出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(13.0)	4.3	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい橙色 (7.5YR7/3)	微砂粒	普通	覆土中	1/2 残
2	土師器環	(13.8)	(3.4)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面横ナデ。	淡黄色 (2.5Y8/4)	緻密	良好	覆土中	1/6 残
3	土師器環	(13.2)	5.1	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面漆仕上げ。	にぶい橙色 (7.5YR7/3)	微砂粒	良好	覆土中	1/2 残
4	土師器壺	(15.6)	5.7	6.2	口縁横ナデ。体部外面指ナデ、下半ヘラ削り。内面は横ナデで、漆仕上げか。底部外面に木葉痕。	にぶい黄褐色 (10YR7/3)	細砂粒	普通	覆土中	1/3 残
5	手捏ね土器	3.5	2.6	3.0	内外とも手捏ね、指ナデ。	にぶい橙色 (7.5YR7/4)	微砂粒	普通	覆土中	2/3 残
6	土師器台付甕	—	(4.2)	—	外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (5YR6/3)	細砂粒	普通	覆土中	台部片
7	土師器甕	(22.8)	(20.0)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい赤褐色 (2.5YR5/3)	粗砂粒多量	良好	覆土中	1/3 残
8	須恵器環	—	(2.2)	7.8	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	青灰色 (5BG6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	底部片
9	須恵器蓋	—	(3.0)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミ欠損。	オリーブ灰色 (5GY6/1)	長石、細砂粒	良好	覆土中	1/6 残

第 47 表 掘立柱建物跡出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(12.8)	3.6	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	黄橙色 (2.5Y5/3)	緻密	良好	SB22 柱穴埋土中	1/4 残
2	須恵器高台付環	—	(3.6)	—	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り後高台貼付。	青灰色 (10BG6/1)	微砂粒	良好	SB25 柱穴埋土中	1/4 残
3	須恵器蓋	(17.6)	(2.1)	—	ロクロ成形。ツマミ欠損。	赤灰色 (5R6/1)	長石、細砂粒	良好	SB25 柱穴埋土中	1/8 残

第 48 表 井戸跡出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	須恵器蓋	14.7	4.1	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後にツマミ貼付。	灰白色 (7.5Y7/ 1)	長石、細砂粒	良好	SE13 底面	4/5 残
2	須恵器蓋	(14.0)	(3.3)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り後にツマミ貼付。ツマミ欠損。天井部内面にヘラ記号。	明青灰色 (5PB7/1)	長石、細砂粒	良好	SE13 覆土中	1/3 残
3	須恵器高台付環	—	(2.2)	(14.0)	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り後に高台貼付。	青灰色 (5PB6/ 1)	長石、細砂粒	良好	SE14 覆土中	底部片
4	須恵器高台付環	—	(1.8)	(10.4)	ロクロ成形。底部糸切り後に高台貼付。	明灰色 (5PB7/1)	長石、細砂粒	良好	SE14 覆土中	底部片
5	須恵器甕	—	(6.5)	—	ロクロ成形。胴部外面に平行タキ目、内面に無文の当て具痕。	青灰色 (5PB6/ 1)	長石、細砂粒	良好	SE19	頸部片
6	土師器甕	(20.2)	—	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色 (10R5/4)	雲母、細砂粒	普通	SE20	1/6 残
7	土師器甕	—	(9.0)	5.3	胴部から底部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。底部外面に木葉痕が一部残る。	にぶい黄橙 (10YR7/3)	粗砂粒	良好	SE20	底部片
8	須恵器環	—	(3.9)	—	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (7.5Y6/1)	微砂粒	良好	SE20	1/6 残
9	須恵器蓋	(15.6)	(2.1)	—	ロクロ成形。	灰色 (7.5Y6/1)	長石、細砂粒	良好	SE20	1/6 残
10	須恵器短頸壺	6.2	5.6	5.8	ロクロ成形。外面胴部下端から底部を手持ちヘラ削り。	灰色 (5Y6/ 1)	長石、細砂粒	良好	SE20	完形

第 49 表 土坑出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	須恵器環	—	(2.4)	8.0	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (7.5Y7/1)	長石、細砂粒	普通	SK144 覆土中	1/3 残
2	土師器小型甕	(15.8)	(5.8)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR 7/3)	細砂粒	良好	SK333 覆土中	口縁部片
3	土師器小型甕	12.0	(8.1)	—	口縁横ナデ。胴部外面ヘラ削り後、上部は粗いヘラ磨き。内面はヘラナデ。	にぶい橙色 (7.5YR 7/4)	緻密	良好	SK333 覆土中	1/4 残
4	土師器台付甕	—	(5.2)	—	台部。外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	にぶい橙色 (2.5YR5/3)	粗砂粒	普通	SK333 覆土中	台部片
5	須恵器高台付環	15.4	5.5	9.6	ロクロ成形。底部外面回転ヘラ削り後、高台貼付。	灰色 (10Y7/1)	長石、細砂粒	普通	SK333 覆土中	3/4 残
6	須恵器蓋	(15.8)	(2.7)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミは欠損。	褐灰色 (10YR6/1)	長石、細砂粒	良好	SK333 覆土中	1/4 残
7	土師器碗	(12.8)	(4.9)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面ヘラ磨き。	にぶい橙色 (7.5YR 7/4)	粗砂粒	普通	SK334 覆土中	口縁部片
8	土師器碗	—	(3.2)	7.1	外面体部から底部ヘラ削り、内面ヘラ磨き。	にぶい橙色 (7.5YR 7/4)	緻密	良好	SK334 覆土中	底部片
9	土師器台付壺	—	(5.6)	11.1	外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色 (10R5/3)	粗砂粒多量	不良	SK334 覆土中	台部片
10	須恵器対	(13.8)	4.8	(8.7)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。体部外面にヘラ記号。	灰色 (N6/)	雲母、細砂粒	普通	SK334 覆土中	1/3 残

第 50 表 溝跡出土土器観察表

No.	器種	法量 (cm)			器形と調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土地点	備考
		口径	器高	底径						
1	土師器環	(13.8)	(3.4)	—	口縁横ナデ。体部外面ヘラ削り。	灰褐色 (7.5YR6/2)	緻密	良好	SD05	1/4 残
2	須恵器甕	—	(3.4)	—	ロクロ成形。口縁部外面に櫛描き波状文。	暗灰色 (N3/)	微砂粒	良好	SD40	口縁部片
3	平瓦	長さ：(7.4)、幅：(6.8)、厚さ：2.1			端部ヘラ削り。	にぶい橙色 (7.5YR 7/4)	微砂粒	普通	SD40 覆土中	端部片
4	土師器環	—	(2.1)	(6.8)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。内面はヘラ磨き後に黒色処理。	明褐色 (7.5YR7/1)	微砂粒	普通	SD41 覆土中	底部片
5	須恵器環	—	(2.5)	(8.0)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	灰色 (5Y5/1)	微砂粒	良好	SD41 覆土中	底部片
6	須恵器環	—	(1.8)	(7.6)	ロクロ成形。底部ヘラ切り。	青灰色 (5B5/1)	長石、細砂粒	良好	SD41 覆土中	底部片
7	須恵器蓋	—	(1.8)	—	ロクロ成形。天井部回転ヘラ削り。ツマミ欠損。	灰色 (7.5Y6/1)	長石、細砂粒	良好	SD43 覆土中	天井部片
8	須恵器高台付環	—	(1.3)	—	ロクロ成形。底部回転ヘラ削り後、高台貼付。	にぶい赤褐色 (5YR5/3)	微砂粒	良好	SD43 底面	底部片

第 51 表 紡錘車観察表

No.	器種	法量 (cm)	石質・色調	重量 (g)・胎土	出土地点	備考
1	石製紡錘車	上面径:4.6, 下面径:2.4, 孔径:0.8, 厚:1.9	蛇紋岩	(26.99)	SI54 覆土中	側面に放射状工具痕
2	土製紡錘車	上面径:3.1, 下面径:2.7, 孔径:0.5, 厚:2.1	灰黄褐色 (10YR5/2)	微砂粒	SI63 覆土中	側面に工具痕。焼成良好。

第 52 表 砥石観察表

No.	器種	法量 (cm)	石質	重量 (g)	出土地点	備考
1	砥石	最大長:6.0, 最大幅:2.7, 最大厚:2.3	凝灰岩	63.24	SI60 覆土中	4 面に使用痕。
2	砥石	最大長:6.0, 最大幅:4.3, 最大厚:1.7	凝灰岩	29.64	SI71 覆土中	2 面に使用痕
3	砥石	最大長:3.0, 最大幅:3.1, 最大厚:1.1	浮石凝灰岩	14.81	SI86 覆土中	
4	砥石	最大長:5.1, 最大幅:1.9, 最大厚:1.3	凝灰岩	20.60	SI88 覆土中	2 面に使用痕
5	砥石	最大長:5.3, 最大幅:6.4, 最大厚:1.8	凝灰岩か	101.75	SD44 覆土中	

第 53 表 鉄製品観察表

No.	器種	法量 (cm)	重量 (g)	出土遺構	出土地点	備考
1	鉄鏃	長:(3.5), 幅:(2.0), 厚:0.1	2.22	SI39	覆土上層	無茎式。鏃身先端に直径 3 mm の円孔。
2	鉄鏃	長:(3.6), 幅:2.6, 厚:0.5	8.4	SI25	床面直上	茎部欠損。
3	鉄鏃	長:7.2, 幅:2.8, 厚:0.3	12.5	SI75	床面直上	一部欠損。
4	鉄鏃	長:(8.6), 幅:0.7, 厚:0.6	10.54	SI25	覆土中層	茎部残欠
5	鉄鏃	長:(3.6), 幅:0.5, 厚:0.4	1.82	SI55	覆土中	茎部残欠
6	鉄鏃	長:(5.6), 幅:0.6, 厚:0.4	6.4	SI54	覆土中層	茎部残欠
7	鉄鏃	長:(5.6), 幅:0.5, 厚:0.4	3.08	SI54	床面直上	茎部残欠
8	鉄鏃か	長:(11.9), 幅:0.5, 厚:0.4	7.63	SI86	覆土下層	茎部か
9	鉄鏃か	長:(5.9), 幅:0.7, 厚:0.5	5.97	SI61	覆土上層	茎部残欠
10	鉄鏃か	長:(5.4), 幅:0.8, 厚:0.5	6.26	SI63	覆土上層	茎部残欠か
11	鉄鏃か	長:(3.9), 幅:0.8, 厚:0.4	3.22	SI75	覆土中層	茎部残欠
12	鉄鏃か	長:(4.4), 幅:0.7, 厚:0.3	4.15	SI75	覆土上層	茎の基部か
13	刀子	長:(14.9), 幅:2.7, 厚:0.5	53.91	SI71	覆土上層	先端部欠損
14	鎌	長:(9.5), 幅:2.6, 厚:0.3	34.63	SI24	床面直上	刃部先端欠損。
15	鎌	長:(8.2), 幅:4.0, 厚:0.5	63.84	SI24	床面直上	刃基部残欠
16	刀子	長:(14.8), 幅:1.2, 厚:0.3	13.26	SI22	覆土中層	茎部基部欠損
17	刀子	長:(14.8), 幅:1.0, 厚:1.3	19.32	SI22	覆土中層	刃部～茎部の残欠
18	刀子	長:(7.2), 幅:1.0, 厚:0.3	8.77	SI22	覆土中	刃部～茎部の残欠
19	刀子	長:(5.5), 幅:1.2, 厚:0.5	11.84	SI22	覆土中	刃部～茎部の残欠
20	刀子	長:(6.9), 幅:1.1, 厚:0.5	13.49	SI22	覆土中	刃部～茎部の残欠
21	刀子	長:(5.7), 幅:0.8, 厚:0.2	3.79	SI22	覆土中	茎部残欠
22	刀子	長:(10.8), 幅:1.2, 厚:0.4	16.45	SI24	覆土下層	刃部～茎部の残欠
23	刀子	長:(9.4), 幅:1.2, 厚:0.4	13.54	SI24	覆土下層	刃部～茎部の残欠
24	刀子	長:(10.5), 幅:1.1, 厚:0.5	8.83	SI25	覆土中層	刃部残欠
25	刀子	長:(5.7), 幅:2.1, 厚:0.3	15.19	SI40	覆土中層	刃部残欠
26	刀子	長:(9.8), 幅:0.8, 厚:0.4	0.95	SI54	床面直上	茎部残欠
27	刀子	長:(4.6), 幅:1.0, 厚:0.3	3.74	SI65	覆土中層	茎基部残欠
28	刀子	長:(3.5), 幅:1.3, 厚:0.6	5.68	SI59	覆土下層	刃部残欠
29	刀子	長:(8.3), 幅:2.3, 厚:0.5	20.83	SI59	覆土下層	刃部～茎部残欠
30	刀子	長:(5.6), 幅:1.4, 厚:0.5	7.95	SI59	覆土下層	茎基部残欠
31	刀子	長:(6.2), 幅:1.5, 厚:0.3	8.5	SI66	覆土中	刃部残欠
32	刀子	長:(6.8), 幅:1.4, 厚:0.4	9.27	SI68	柱穴 P 1 内	刃部～茎部の残欠
33	刀子	長:(8.2), 幅:1.2, 厚:0.3	8.68	SI86	覆土中	刃部～茎部の残欠
34	刀子	長:(4.7), 幅:0.6, 厚:0.4	6.83	SI86	覆土中	茎部基部残欠。木質が残る。
35	鉄斧	長:(10.1), 幅:4.4, 厚:1.7	146.6	SI54	覆土下層	刃部～茎部残
36	鉄斧	長:(6.0), 幅:(3.4), 厚:0.7	37.37	SI24	覆土上層	刃部欠損
37	鉄斧	長:(6.2), 幅:(3.9), 厚:0.9	49.71	SI24	床面直上	刃部欠損
38	釘	長:(7.5), 幅:1.5, 厚:0.7	16.22	SI22	覆土中	先端部欠損
39	釘	長:(8.0), 幅:1.5, 厚:0.7	19.09	SI24	覆土下層	先端部欠損
40	釘	長:(2.4), 幅:0.8, 厚:0.5	3	SI67	覆土上層	頭部残欠
41	釘	長:(2.4), 幅:0.8, 厚:0.5	18.11	SI24	覆土中層	完形
42	釘	長:10.2, 幅:1.6, 厚:0.7	25.26	SI25	覆土上層	完形
43	釘	長:(11.1), 幅:1.7, 厚:1.0	21.48	SI25	覆土中層	ほぼ完形
44	釘	長:(10.95), 幅:1.5, 厚:1.0	31.05	SI25	床面直上	ほぼ完形。少しねじれている。
45	釘	長:(5.4), 幅:1.3, 厚:0.4	7.61	SI62	覆土中層	先端部欠損
46	釘か	長:(4.2), 幅:0.9, 厚:0.4	5.57	SI66	床面直上	U 字形に曲がる。鉄把手の可能性も。
47	釘	長:12.3, 幅:1.5, 厚:0.8	24.86	SI54	床面直上	頭部一部欠損
48	釘	長:7.1, 幅:0.4, 厚:0.4	4.22	SI74	覆土中	ほぼ完形
49	釘	長:(6.7), 幅:1.5, 厚:0.6	13	SI75	覆土中層	先端部欠損
50	釘	長:(8.7), 幅:0.9, 厚:0.7	16.54	SB24	南棟持柱内	先端部が折れ曲がっている
51	釘	長:(9.6), 幅:0.8, 厚:0.7	16.1	SB24	南棟持柱内	先端がねじれて折れ曲がっている
52	鉄か	長:(12.9), 幅:1.0, 厚:0.4	24.25	SI66	床面直上	X 字型。把手部は欠損。
53	不明	長:(7.2), 幅:0.9, 厚:0.7	7.74	SI86	覆土下層	鉄の把手残欠か。
54	不明	長:(10.0), 幅:1.1, 厚:1.0	24.89	SI86	覆土下層	鉄の把手残欠か。53 と同一個体か。

No.	器種	法量 (cm)	重量 (g)	出土遺構	出土地点	備考
55	耳環	径：— 厚：0.5 × 0.6	3.02	SI54	覆土下層	約 1/4 残
56	耳環	径：(3.2), 厚：0.5 × 0.6	7.16	SI54	覆土下層	約 1/2 残
57	鉄滓	長：7.6, 幅：7.0, 厚：2.7	147, 37	SI25	覆土中層	碗形滓
58	鉄滓	長：3.9, 幅：3.5, 厚：1.6	21.14	SI54	覆土中層	

IV まとめ

1 集落の時期と変遷

ここでは先行して発掘調査された大関台遺跡と今回の小屋原遺跡（南地区、北地区）を一つの遺跡と捉え（第146図参照）、確認された集落の時期と変遷について考えてみたい。ちなみに確認された建物跡数は合計で竪穴住居跡184軒（大関台遺跡96軒、小屋原遺跡88軒）、掘立柱建物跡54棟（大関台遺跡19棟、小屋原遺跡35棟）に上っている。

（1）出土土器の編年

出土土器の編年については大関台遺跡の調査報告書において詳細な分析に基づく9期編年がなされており、基本的にはこの基準に従った。第145図の出土土器変遷図は、大関台遺跡で示されたものを骨子に小屋原遺跡の良好な資料を追加して作成したものである。なお近隣における発掘調査では、立野遺跡・砂田遺跡・中島笹塚遺跡・権現山遺跡等の編年案も提示されており、参考とした部分も多い。各時期における土器群の様相や時期の基準等は以下のとおりである。

1期 資料数は非常に少ないが、土師器内斜口縁の坏や埴の形状等から古墳時代中期後葉段階とみられ、時期的にはTK23・47段階の須恵器蓋が伴うことから5世紀後葉～6世紀初頭と考えられる。

2期 土師器坏は、体部外面に稜を持って口縁部が内傾・直立・外傾等する所謂須恵器模倣坏が中心となる。近隣遺跡でMT15・TK10段階の須恵器と共伴することから6世紀前～中葉と考えられる。

3期 須恵器模倣坏を中心とする土師器坏の組成は前期と同じであるが、口径・器高がやや大型化する。また、土師器甕の長胴化傾向が始まる。時期としては、TK43段階の須恵器が伴っていることから6世紀後葉と考えられる。

4期 土師器坏に一部小型化が進むとともに、土師器高坏が短脚となる。時期的にはTK209段階の須恵器を伴うことから7世紀前葉頃と考えられる。

5期 土師器坏が最も小ぶりとなる。土師器甕は長胴化がさらに進み、口縁部径が胴部径を上回るようになる。時期的には飛鳥編年後半段階の須恵器を伴うことから、7世紀中～後葉頃と考えられる。

6期 土師器坏は扁平化が進み、平底風のものや皿状のものも現れる。須恵器坏（高台付坏）の出土が増加し、供膳具の一定量を占めるようになる。時期的には益子窯跡群・原東4号窯段階のものがみられることから、8世紀前葉頃と考えられる。

7期 土師器坏は扁平化・平底化が進むとともに、ロクロ使用のものも現れる。須恵器坏類の出土量はさらに増加し、供膳具を占める割合は土師器を上回るようになる。土師器甕は伝統的な長胴甕が終焉を迎え、下野型や武蔵型といった地域性の強いものが主流となってくる。時期的には益子窯跡群・原東2号窯段階から谷津入1号窯段階のものがみられることから、8世紀中～後葉頃と考えられる。

8期 土師器坏はロクロ使用のものが主体となり、須恵器坏類とほぼ同様な器種組成や器形変化を示してくる。時期的には益子窯跡群・カスガ入窯段階のものがみられることから9世紀前葉段階と考えられる。

9期 土師器坏は引き続きロクロ成形で、小底径化が進む。須恵器坏もほぼ同様な器形変化を示し、底部も切り離し後未調整のものがほとんどとなる。時期的には益子窯跡群・滝ノ入・倉見沢段階のものがみられることから、9世紀中葉頃と考えられる。

	土師器環	鉢	須臾器	土師器埴・高坏など	土師器甕類
1 期	SI-99-1	SI-99-2	SI-100-3	SI-99-3 SI-99-1	SI-73-4 SI-103-3 SI-103-5
2 期	SI-57-6 SI-73-1 SI-150-1 小SI06-4 小SI06-6	SI-57-2 SI-73-3 SI-57-7 小SI06-14		SI-73-9 SI-73-15 SI-57-9 SI-73-16	SI-100-9
3 期	SI-124-1 SI-110-4 小SI03-4 SI-110-5 小SI06-3 SI-87-1	SI-101-2 SI-101-1 小SI02-1 小SI02-4 SI-134-5 SI-160-6 SI-167-1 SI-167-2 SI-167-4	SI-74-7 小SI02-11 SI-124-2 SI-124-4 SI-88-7 小SI46-13	SI-101-7 SI-101-16 SI-101-10 SI-101-9 SI-104-7 小SI66-23	SI-86-6 SI-71-13 SI-112-3
4 期	小SI60-1 SI-152-1 SI-83-1 SI-142-1 SI-104-5 小SI61-4 小SI68-1	SI-160-9 SI-112-1 小SI60-5 小SI60-6	SI-104-7	SI-98-9	SI-98-8
5 期	小SI86-3 小SI86-1 小SI86-2	SI-142-6 SI-107-11 SI-107-5 小SI75-23	SI-1-3 SI-1-3	SI-119-26 SI-119-29	SI-71-8 SI-145-2
6 期	小SI86-3 小SI86-1 小SI86-2	SI-142-6 SI-107-11 SI-107-5 小SI75-23	SI-1-3 SI-1-3	SI-119-26 SI-119-29	SI-71-8 SI-145-2
7 期	小SI86-3 小SI86-1 小SI86-2	SI-142-6 SI-107-11 SI-107-5 小SI75-23	SI-1-3 SI-1-3	SI-119-26 SI-119-29	SI-71-8 SI-145-2
8 期	小SI86-3 小SI86-1 小SI86-2	SI-142-6 SI-107-11 SI-107-5 小SI75-23	SI-1-3 SI-1-3	SI-119-26 SI-119-29	SI-71-8 SI-145-2
9 期	小SI86-3 小SI86-1 小SI86-2	SI-142-6 SI-107-11 SI-107-5 小SI75-23	SI-1-3 SI-1-3	SI-119-26 SI-119-29	SI-71-8 SI-145-2

第145図 大関台・小屋原遺跡出土土器の変遷

(2) 集落の変遷

以上のように本集落跡は古墳時代中期から平安時代前半頃までの長期に渡り営まれたもので、出土土器から9時期に区分することができる。ここではこの9時期区分に沿って、竪穴住居跡を中心とした集落の変遷について考えてみたい。なお第54表は各時期の所属竪穴住居跡を示したものであるが、出土土器が確認されなかった竪穴住居跡は除いてある。

1期（5世紀後葉～6世紀初頭） 中央地区のほぼ中程で、確認された竪穴住居跡は僅か2軒である。周辺に未調査部はあるが、いずれにしても小規模な段階と思われる。江川を挟んで東に隣接する成願寺遺跡では古墳時代中期から後期にかけた集落跡が確認されており、これらとの関連が考えられる。

2期（6世紀前～中葉） 竪穴住居跡が増加し集落としての広がりが見える段階。ただし調査区全体から見るとやはり中央部に集中しており、南北への拡大は認められない。

3期（6世紀後葉） 中央部を中心に竪穴住居跡がさらに増加するとともに、南北への広がりが見える段階。また中心部には一辺が8m近い大型の竪穴住居跡（SI-101・110）が現れ、集落の拠点が形成されていく様子が窺える。

4期（7世紀前葉） 前期とほぼ同様な集落立地で、竪穴住居跡数も着実に増加している。特に南地区における開発の進展を確認できる。

5期（7世紀中～後葉） 集落の構成や立地状況は前期とほぼ同様であるが、特に北地区における竪穴住居跡数の増加が顕著で、新たな開発の進展を窺うことができる。

6期（8世紀前葉） 竪穴住居跡数が大きく増加し調査区のほぼ全域で確認される段階で、本集落変遷上の画期となる時期である。南地区で確認された道路状遺構は、本集落を載せる台地の東端部を北上するものであるが、出土土器等から本時期以降に整備されたものと思われる。また南地区ではこの道路に沿って一辺が8m前後となる大型の竪穴住居跡（SI29・42）も確認されている。なお本遺跡では50棟を超える掘立柱建物跡が確認されているが、出土遺物等から時期を推定できるものはほとんどみられない。中央地区のSB-5を中心とした9棟、北地区のSB20を中心とした6棟等、掘立柱建物跡の集中箇所がいくつかみられるが、竪穴住居跡群とのセットで概ね本時期以降から展開していくものと思われる。

7期（8世紀中～後葉） ほぼ前期と同様な集落立地と構成で、確認された竪穴住居跡数が最も多い段階である。北地区では道路状遺構は確認されないものの、台地東端部沿いに一辺が8m前後となる大型の竪穴住居跡2棟（SI24・75）が確認され、いずれも多量の鉄製品や墨書土器を出土している。

8期（9世紀前葉） 確認された竪穴住居跡数がやや減少するとともに、集落の立地も台地東端部寄りに縮小した様子が窺われる。

9期（9世紀中葉） 集落の立地・構成はほぼ前期と同様で、台地東端部よりに偏っている。確認される竪穴住居跡数に大きな減少はみられないが、竪穴平面規模の小型化が進んでいる。

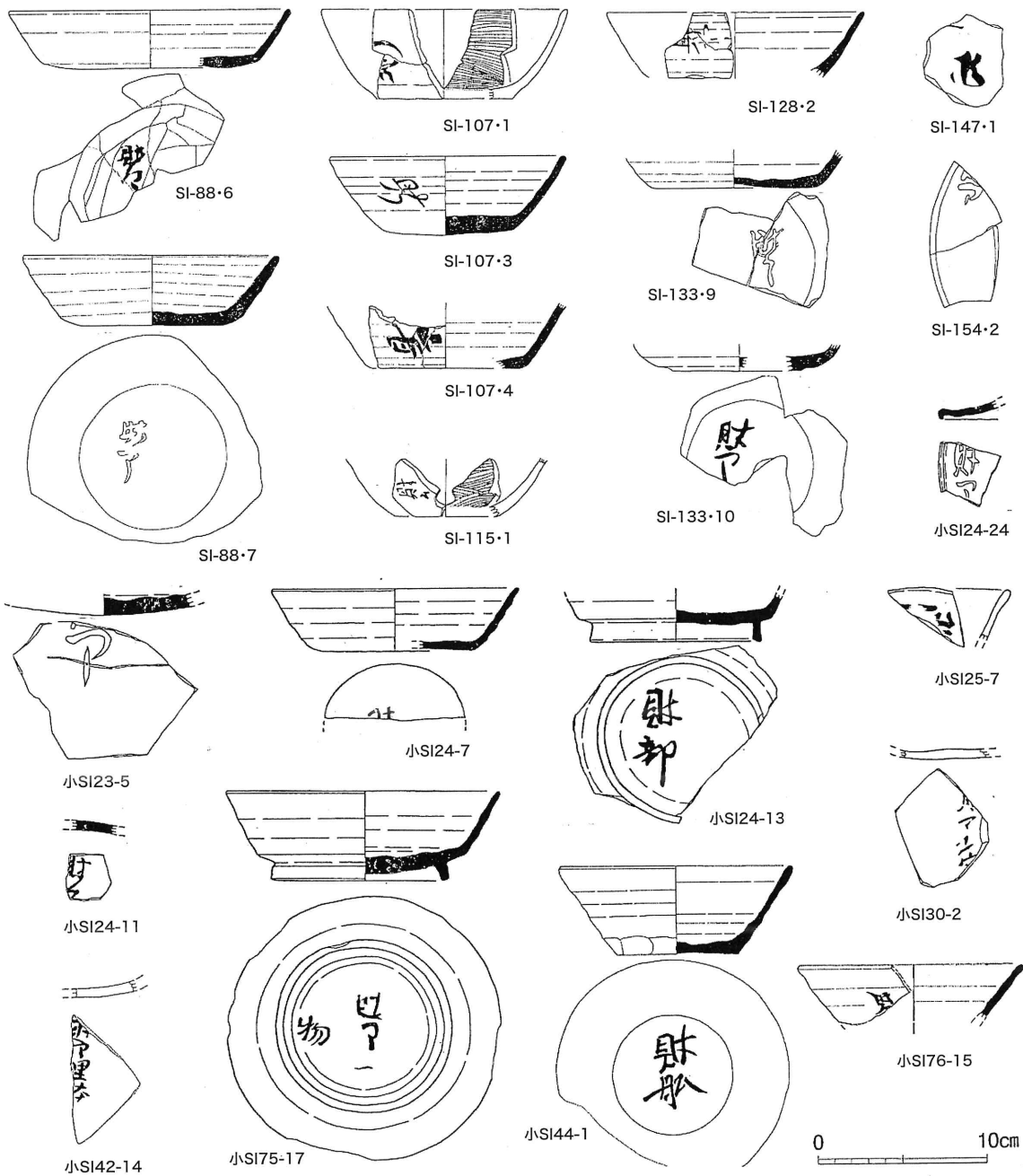
2 墨書土器について

大関台・小屋原遺跡では合わせて46点の墨書土器（朱書を含む）が出土している。第55表に示したとおり時期的には6期（8世紀前葉）以降9期（9世紀中葉）まで続くが、7期（8世紀中～後葉）に19点が確認され、一つのピークを迎えているのが特徴的である。さて本遺跡の墨書土器で最も注目されるのは「財部」に関連する墨書の多さで、その数は22点に上り、全体のほぼ

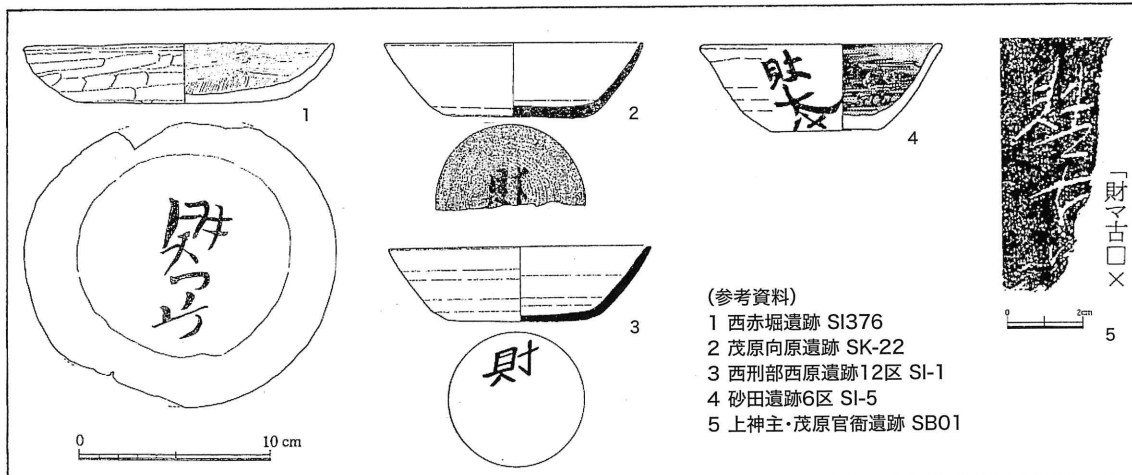
第 55 表 大関台・小屋原遺跡出土の墨書土器

No.	遺構名	土器No.	釈文	器種	記銘部位	墨・朱	時期	備考
1	SI-10	1	□ (○カ)	土師器坏	底部外面	墨書	9期	
2	SI-88	6	「財部×	須恵器坏	底部外面	墨書	7期	
3		7	「財部」	須恵器坏	底部外面	朱書	7期	
4	SI-97	3	「大□×	須恵器坏	底部外面	墨書	7期	
5	SI-100	12	□	須恵器坏	底部外面	墨書	7期	
6	SI-107	1	×□ (財カ)」	土師器坏	体部外面	墨書	7期	
7		3	「財」	須恵器坏	体部外面	墨書	7期	
8		4	「財部」	須恵器坏	体部外面	墨書	7期	
9	SI-115	1	×財部×	土師器坏	体部外面	墨書	9期	
10	SI-128	2	×財部×	須恵器坏	体部外面	墨書	9期	
11	SI-129	1	「一」	土師器坏	体部外面	墨書	8期	
12		9	「大」	須恵器坏	底部外面	墨書	8期	
13	SI-132	2	×三」	土師器坏	体部外面	墨書	7期	非ロクロ製
14	SI-133	9	「財部」	須恵器坏	底部外面	朱書	8期	
15		10	「財部×	須恵器坏	底部外面	墨書	8期	
16		11	「□ (戌カ)」	須恵器坏	底部外面	墨書	8期	
17	SI-146	2	□	土師器甕	胴部外面	墨書	9期	文字か？
18	SI-147	1	×□□ (財部カ)」	土師器坏	底部外面	墨書	7期	
19	SI-154	2	×□ (財カ) 部」	須恵器蓋	甲部内面	朱書	6期	
20	SI03	17	□	土師器碗	体部内面	墨書	3期？	墨痕か
21		18	□	土師器坏	口縁部外面	墨書	3期？	墨痕か
22	SI07	2	□	土師器坏	体部内面	墨書	9期	墨痕か
23	SI23	5	×□ (財カ) 部」	須恵器盤？	底部外面	朱書	6期	
24	SI24	7	「□ (財カ) ×	須恵器坏	底部外面	墨書	7期	
25		11	×財部×	須恵器坏	底部外面	墨書	7期	
26		13	「財部」	須恵器高台付坏	底部外面	墨書	7期	
27		24	×財部×	須恵器蓋	甲部内面	朱書	7期	
28	SI25	3	□ (糸偏の文字カ)	土師器坏	体部外面	墨書	8期	
29		7	×□ (財カ) ×	土師器坏	体部外面	墨書	8期	
30	SI29	11	「□ (人カ)」	須恵器高台付坏	底部内面	墨書	6期	墨痕か
31	SI30	2	×財部□□ (山家カ) ×	土師器坏	底部外面	墨書	6期	非ロクロ製
32	SI42	14	×財部里本」	土師器坏	底部外面	墨書	6期	非ロクロ製
33	SI44	1	「財船」	須恵器坏	底部外面	墨書	8期	
34	SI63	1	「後部」	土師器坏	底部外面	墨書	8期	
35	SI67	3	「□ (酒カ)」	須恵器坏	底部外面	朱書	7期	
36		4	「木十カ×	須恵器蓋	甲部内面	墨書	7期	
37	SI69	2	「一」	土師器高坏	坏部外面	墨書	6期	
38	SI71	2	□	土師器坏	体部外面	墨書	9期	
39	SI74	6	「生田」	土師器坏	体部外面	墨書	9期	
40	SI75	1	「阿法」	土師器坏	底部外面	墨書	7期	
41		2	×□□□ (部カ) □ ×	土師器坏	体部外面	墨書	7期	非ロクロ製
42		17	「財部」、「一」、「物」	須恵器高台付坏	底部外面	墨書	7期	
43		32	「□□ (万呂カ)」	須恵器蓋	甲部内面	墨書	7期	
44	SI76	2	「山家」	土師器坏	体部外面	墨書	9期	
45		15	「□ (財カ) ×	須恵器坏	体部外面	墨書	9期	
46		16	「山山□ (四カ) ×	須恵器坏	底部内面	墨書	9期	

(1～19は大関台遺跡、20～46は小屋原遺跡)



(※土器番号の頭に小がついているのは小屋原遺跡)



第147図 大関台・小屋原遺跡出土の「財部」墨書土器

半数を占めている。まずこれら「財部」墨書土器の特徴をまとめると次のとおりである。

出土時期 6期以降9期まで続き、その数量も6期が4点、7期が11点、8期が4点、9期が3点と、墨書土器全体の傾向とほぼ同様で7期（8世紀中～後葉）にピークがみられる。

器種 確認された器種は多い順に、須恵器坏11点、土師器坏6点、須恵器高台付坏2点、同蓋2点、同盤？1点である。器種はすべて供膳形態に限られるが、8世紀代（6・7期）は坏に加え高台付坏・蓋などバラエティーがあるのに対し、9世紀代（8・9期）は坏が中心となる。

朱書 確認された5点は、6期2点、7期2点、8期1点と、8世紀代が中心である。なお墨書土器全体での朱書は、他にSI67（7期）の1点が確認されただけで、「財部」に特有なものとも言える。

字数 前後を欠損する例が多いものの、「財部」2字（SI－88-7やSI24-13等）が基本形とみられる。ただし少数ながら「財」1字（SI－107-3）や数文字（SI30-2やSI42-14）のものもみられる。なお「部」字はほとんどが略字体（アやマ）で書かれるが、SI24-13のみは正字で書かれている。

記銘部位 書かれた部位は多い順に、底部外面13点、体部外面7点、蓋の甲部内面2点であり、坏類で内面に書かれたものはみられない。また体部外面のものは横位で書かれるものがほとんどであるが、9期の1点のみは縦位（SI76-15）であり、一つの新しい傾向とみられる。

出土位置 今回確認されたのはいずれも竪穴住居跡出土であるが、そのほとんどが台地東端部寄りに集中している。さらにこれらには各時期における最大規模の竪穴住居跡（6期のSI42、7期のSI24・75、8期のSI－133等）や鉄製品を多出する竪穴住居跡（7期のSI24・75、8期のSI25、9期のSI76等）などが含まれることから、長期に渡って集落の中心的エリアとして形成されていた様子が窺える。なお参考資料で示したとおり、周辺地域でも一定量の出土が確認されている。

さて「財部」は部集団名もしくは郷名を示しているものと考えられる。『和名類聚抄』によれば河内郡内には、丈部・刑部・大統・酒部・三川・財部・真壁・輕部・池辺・衣川・駅家の11郷が知られるが、本遺跡一帯は所在地名（宇都宮市西刑部町）から刑部郷の有力比定地とされており、今回の「財部」墨書土器の多さから短絡的に郷名比定にはつながらない状況にある。いずれにしても本集落の「財部」墨書土器は、その量の多さや出土状況等から、「財部」を部集団名とする人々によって営まれたことを物語るものであろう。ちなみに参考資料の人名刻書瓦（第147図5）は、河内郡衙と推定される上神主・茂原官衙遺跡出土のものであり、本集落との関係性を考える上で興味深い資料である。

（参考文献）

- 平川 南 2000『墨書土器の研究』吉川弘文館
- 池田敏宏ほか 2001『大関台遺跡』栃木県教育委員会・（財）とちぎ生涯学習文化財団
- 安永真一 2001『上神主・茂原 茂原向原 北原東』栃木県教育委員会・（財）とちぎ生涯学習文化財団
- 亀田幸久 2007『西赤堀遺跡』栃木県教育委員会・（財）とちぎ生涯学習文化財団
- 津野 仁 2007『東谷・中島地区遺跡群8 砂田遺跡』栃木県教育委員会・（財）とちぎ生涯学習文化財団
- 内山敏行 2007『東谷・中島地区遺跡群9 中島笹塚古墳群・中島笹塚遺跡』栃木県教育委員会・（財）とちぎ生涯学習文化財団
- 亀田幸久 2013『東谷・中島地区遺跡群16 西刑部西原遺跡』栃木県教育委員会・（財）とちぎ生涯学習文化財団
- 上三川町教育委員会・宇都宮市教育委員会 2024『上神主・茂原官衙遺跡Ⅲ』
- 宇都宮市教育委員会 2024『小屋原遺跡Ⅰ』

写真図版

PL1



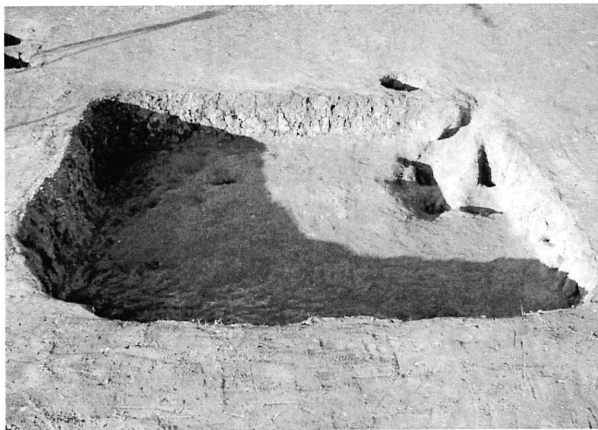
遺跡遠景（南東上空から）



北地区調査状況（西上空から）



SI15 土層断面（東から）



SI15 完掘状況（南から）



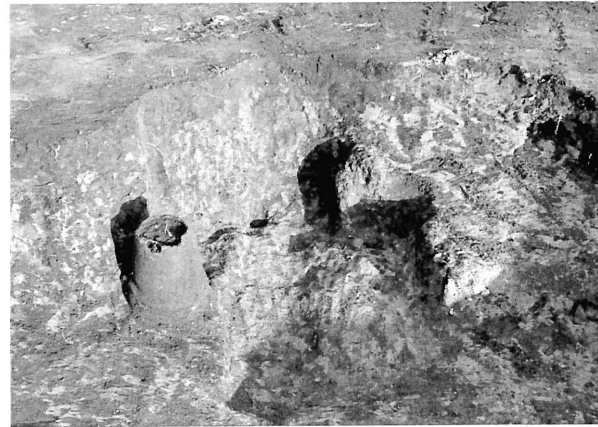
SI16 土層断面（東から）



SI16 完掘状況（南から）



SI17 完掘状況（南から）



SI17 カマド（西から）

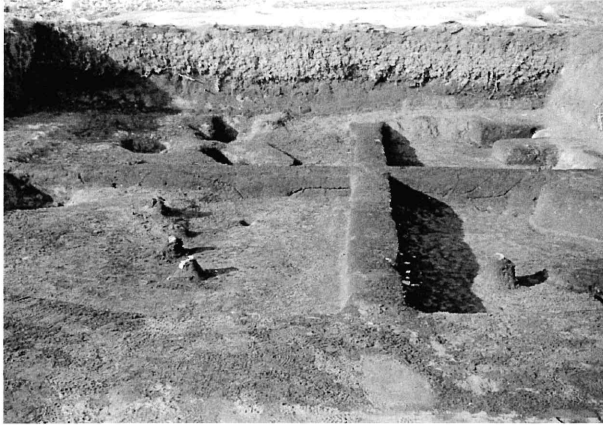


SI18 床面確認状況（南から）



SI18 完掘状況（南から）

PL3



SI20 土層断面（東から）



SI20 完掘状況（南から）



SI21 遺物出土状況（南から）



SI21 完掘状況（南から）



SI22 完掘状況（南から）



SI22 柱穴P4 土層断面（南から）



SI23・24 調査風景（北から）



SI23・24 完掘状況（南から）



SI24 カマド (南から)



SI24 柱穴P4 土層断面 (南から)



SI25 遺物出土状況 (南から)



SI25 完掘状況 (南から)



SI30 土層断面 (南西から)



SI30 完掘状況 (南から)

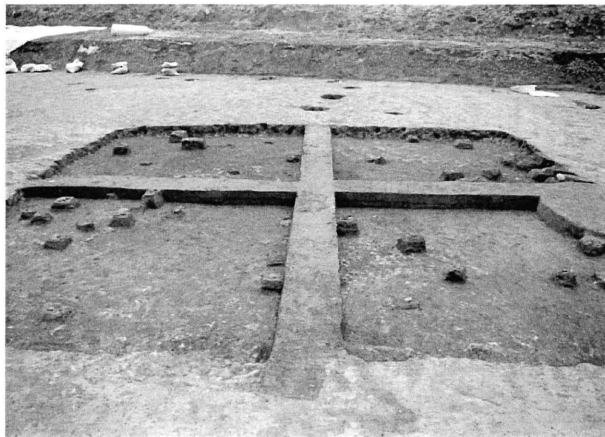


SI39 遺物出土状況 (南から)



SI39 カマド (南から)

PL5



SI40 土層断面（東から）



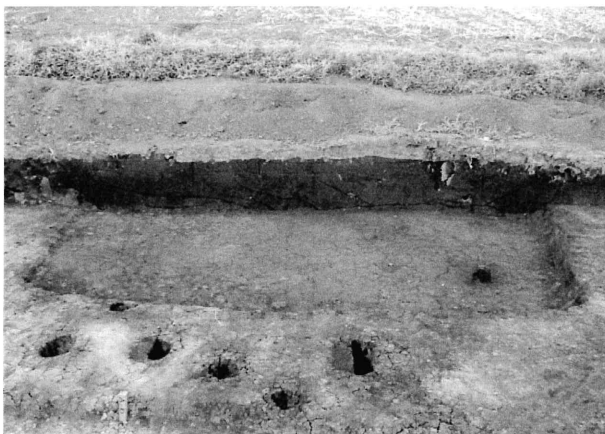
SI40 完掘状況（南から）



SI54 遺物出土状況（南から）



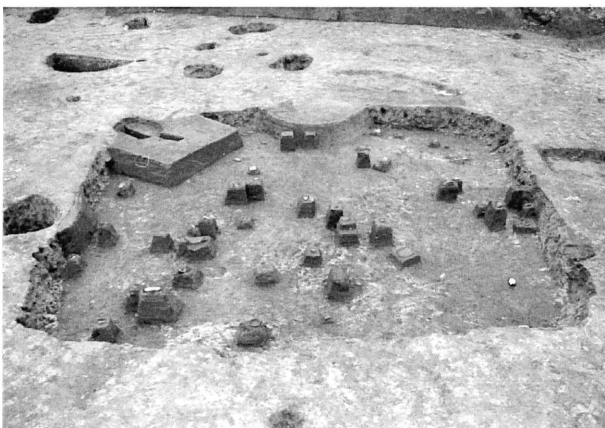
SI54 完掘状況（南から）



SI55 完掘状況（南から）



SI59 完掘状況（南から）



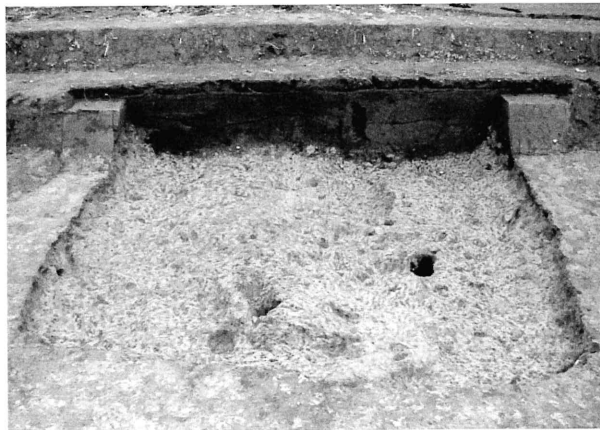
SI60 遺物出土状況（南から）



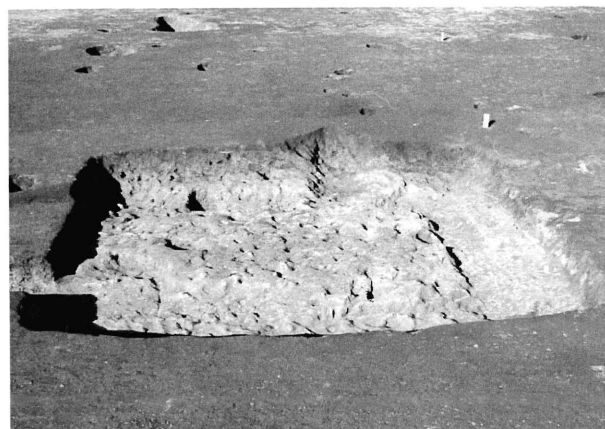
SI60 完掘状況（南から）



SI61 遺物出土状況（南から）



SI61 完掘状況（南から）



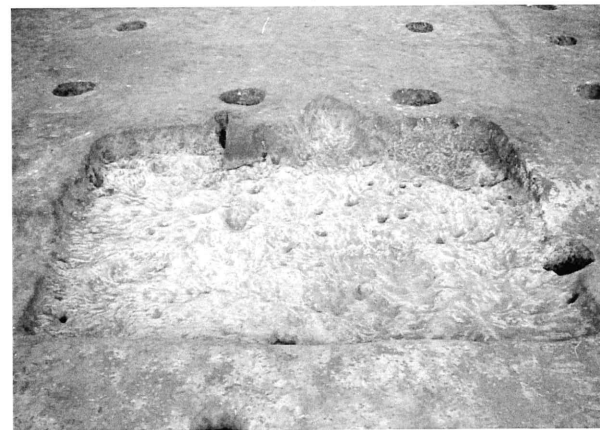
SI62 完掘状況（南から）



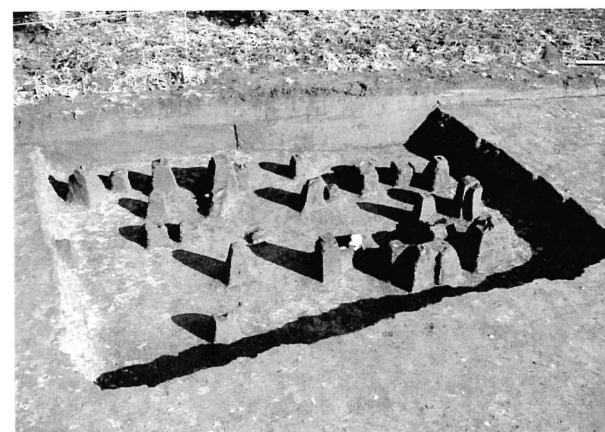
SI62 カマド（南西から）



SI63 土層断面（南から）



SI63 完掘状況（南から）



SI65 遺物出土状況（南から）



SI65 完掘状況（南から）



SI66 土層断面（北西から）



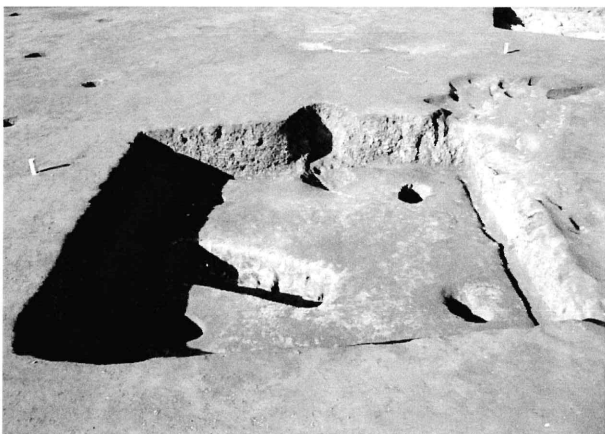
SI66 完掘状況（南から）



SI67 土層断面（西から）



SI67 完掘状況（南から）



SI68 完掘状況（南から）



SI68 カマド（南から）



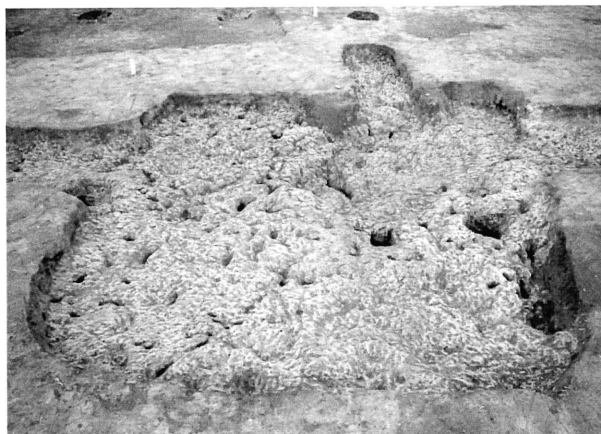
SI69 完掘状況（南東から）



SI70 遺物出土状況（南から）



SI71 完掘状況（南から）



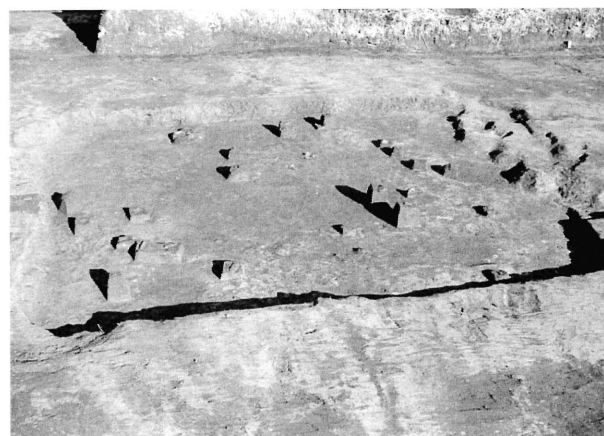
SI72 完掘状況（南から）



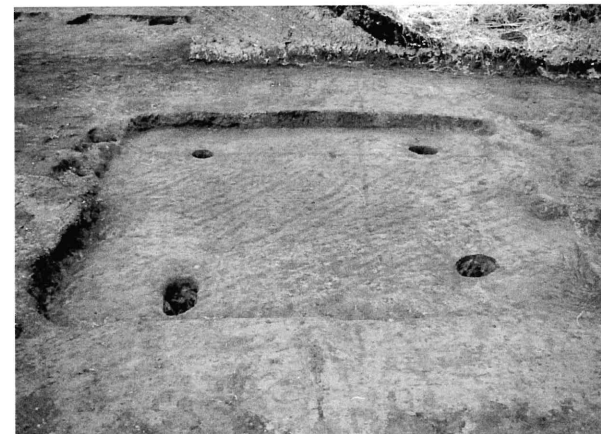
SI73 遺物出土状況（南から）



SI73 完掘状況（南から）



SI74 遺物出土状況（南から）



SI74 完掘状況（南から）



SI75 遺物出土状況（南東から）



SI75 完掘状況（南西から）



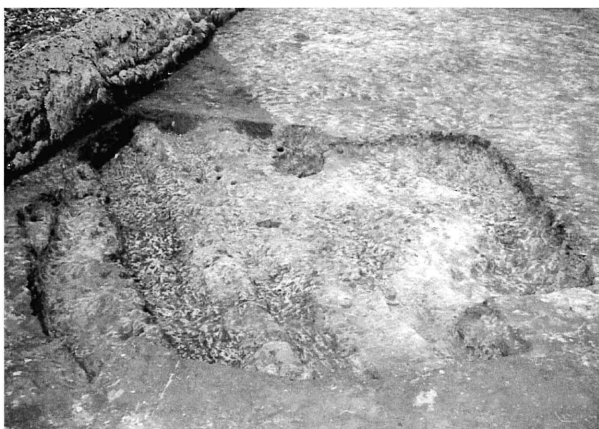
SI81 完掘状況（南から）



SI82 完掘状況（南から）



SI83 完掘状況（西から）



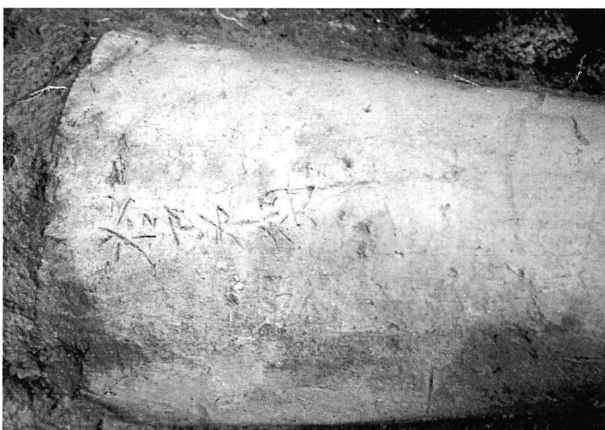
SI84 完掘状況（南から）



SI86 完掘状況（南から）



SI86 カマド周辺遺物出土状況（南から）



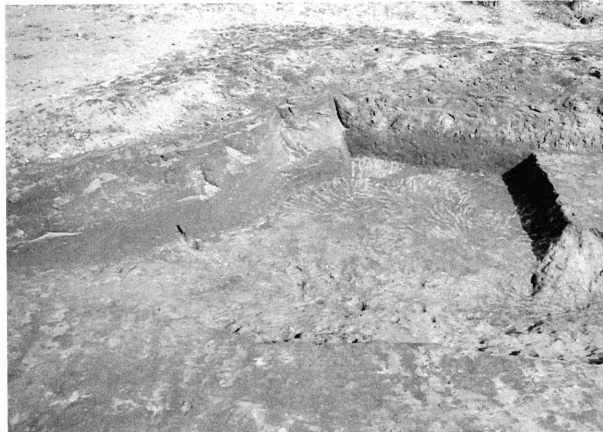
SI86 男瓦出土状況（人名刻字）



SI86 軒丸瓦出土状況



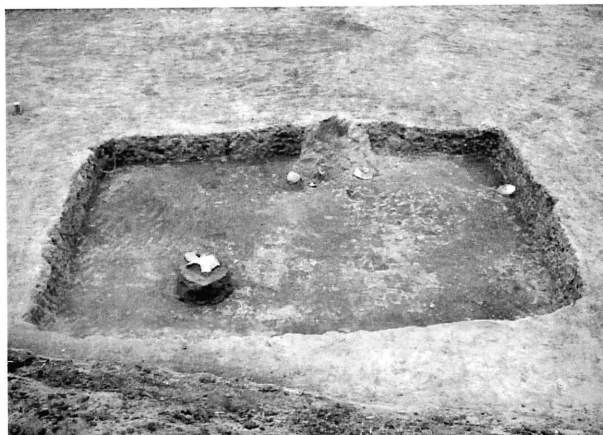
SI85・91 完掘状況（南西から）



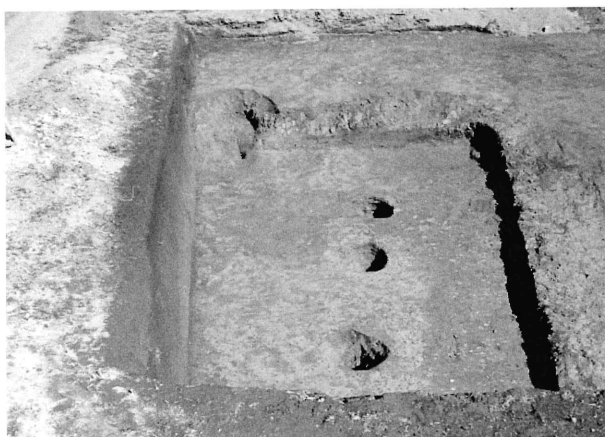
SI87・SD55 完掘状況（南から）



SI88 完掘状況（南から）



SI89 遺物出土状況（南から）



SI90 完掘状況（南から）



SI92 完掘状況（南から）



SI93 完掘状況（東から）



SI94 遺物出土状況（東から）



SI95 完掘状況（北から）



SI96 土層断面（北から）



SB02・03 完掘状況（南東から）



SB02・03 完掘状況（北から）



SB14 完掘状況（南から）



SB18 完掘状況（南から）



SB18 南東隅柱断面（南から）



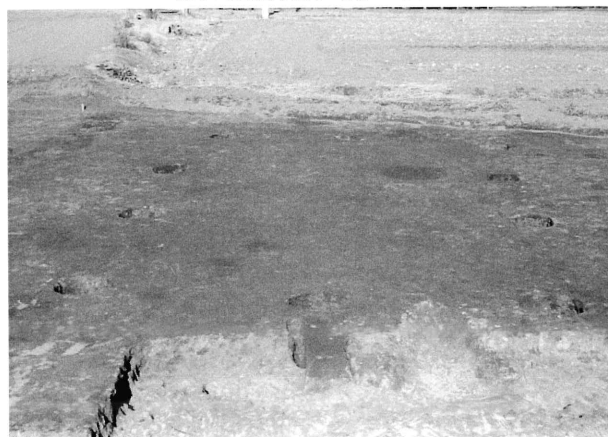
SB18 北棟持柱断面（南から）



SB19 完掘状況（南から）



SB21 完掘状況（南東から）



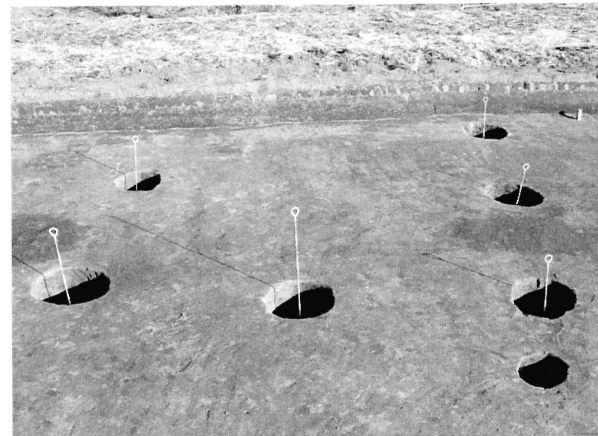
SB22 完掘状況（南から）



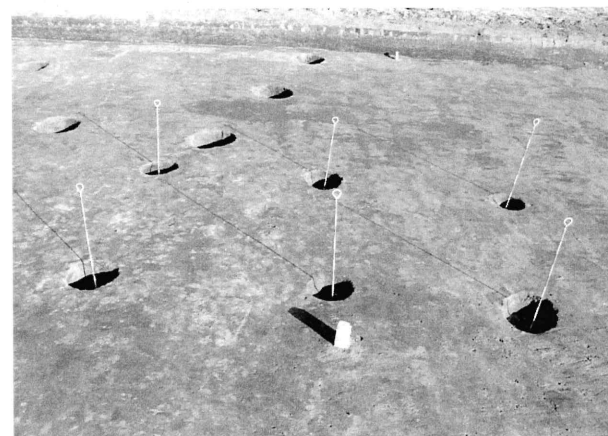
SB23 完掘状況（西から）



SB24 完掘状況（西から）



SB25 完掘状況（西から）



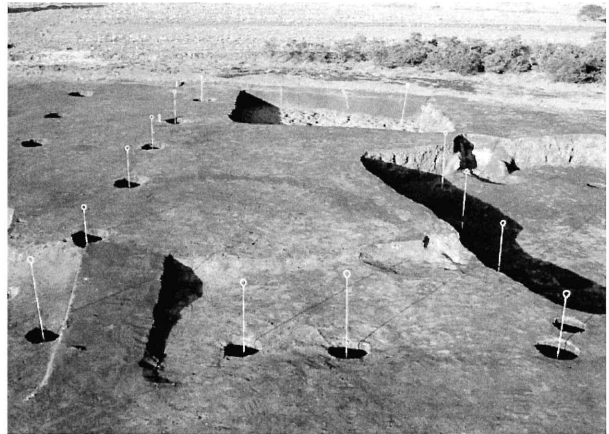
SB26 完掘状況（西から）



SB27 完掘状況（西から）



SB28 完掘状況（西から）



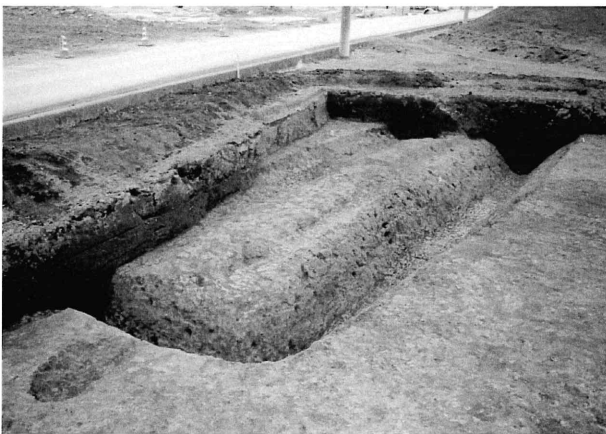
SB29 完掘状況（南から）



SB30 完掘状況（西から）



SD40 全景（西から）



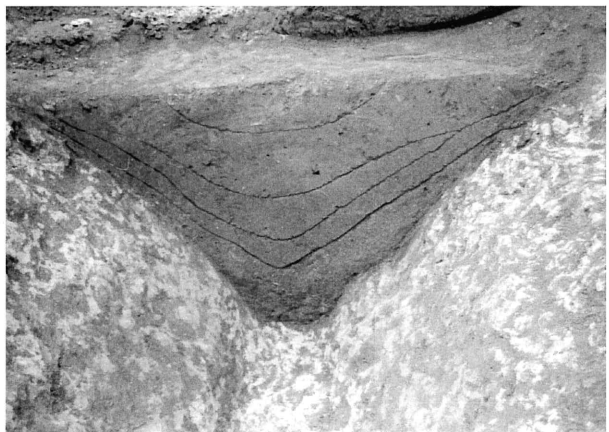
SD52・53・54 完掘状況（北西から）



SD52・54 土層断面（西から）



SD55・56・57 完掘状況（南西から）



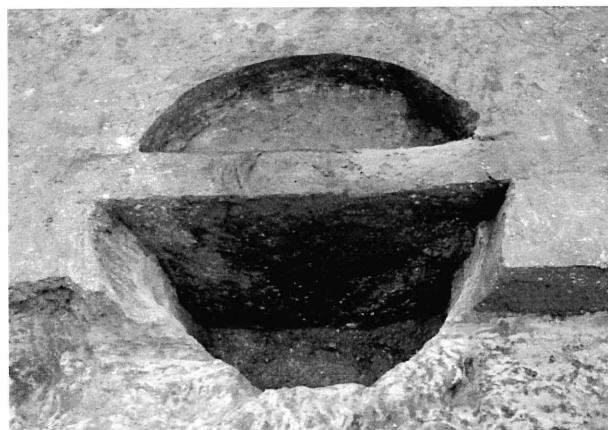
SD59 土層断面（南から）



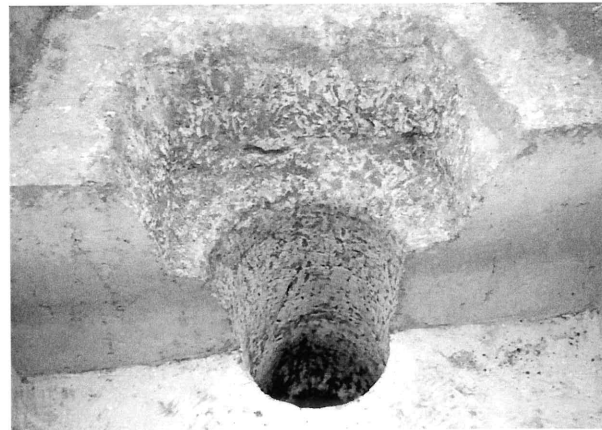
SE12 土層断面 (南から)



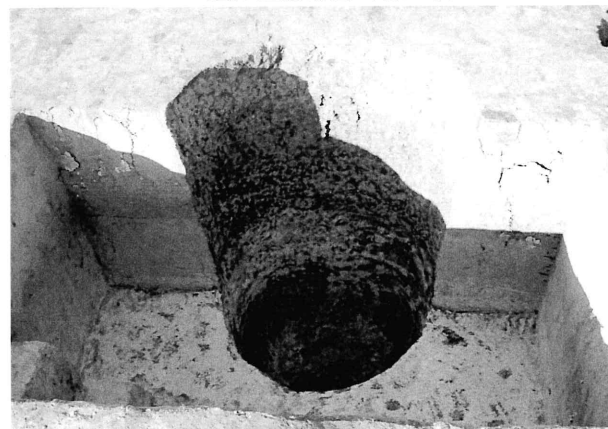
SE12 完掘状況 (南から)



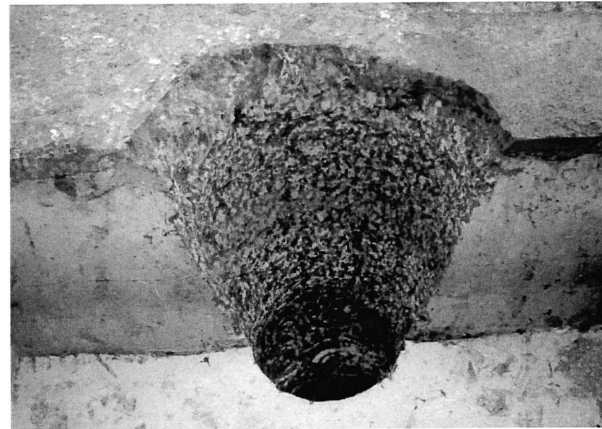
SE13 土層断面 (北から)



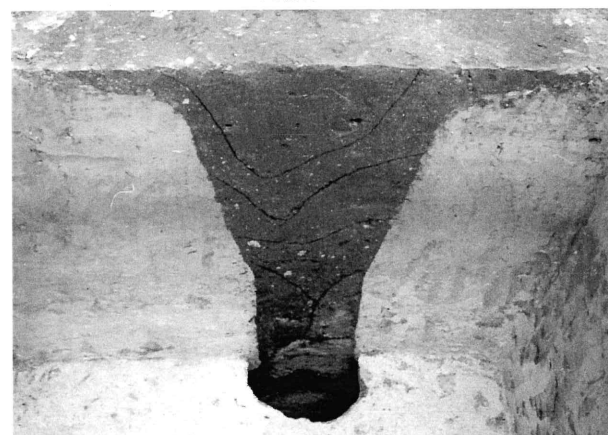
SE14 完掘状況 (南から)



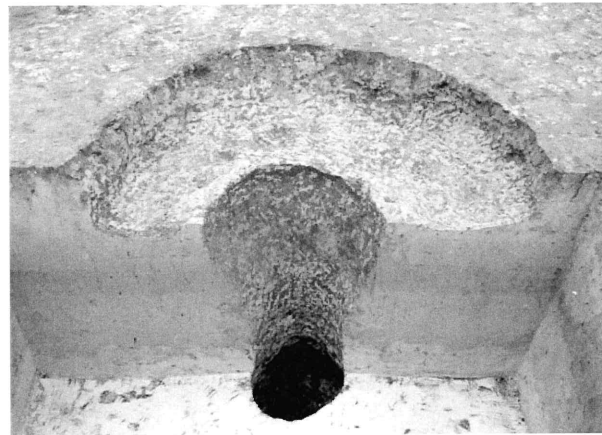
SE15 完掘状況 (南から)



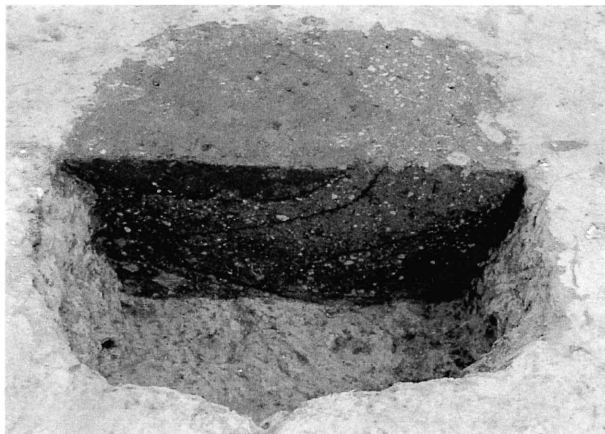
SE16 完掘状況 (南から)



SE19 土層断面 (南から)



SE20 完掘状況 (南から)



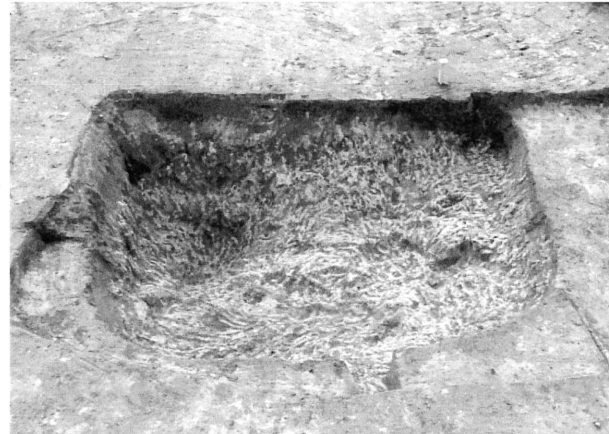
SK289 土層断面（南から）



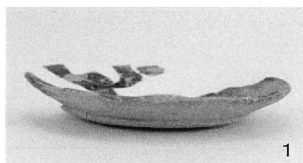
SK294 完掘状況（西から）



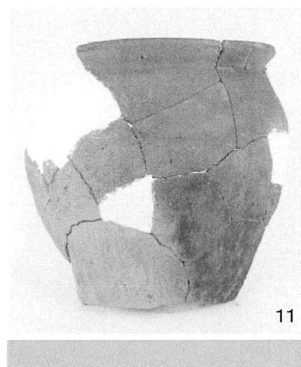
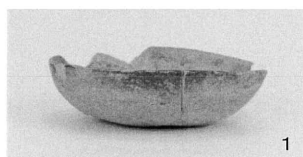
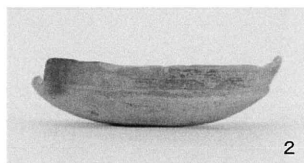
SK331 土層断面（南から）



SK333 完掘状況（西から）



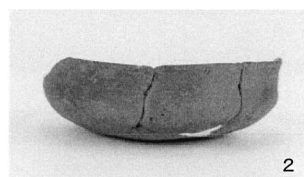
SI15 出土土器



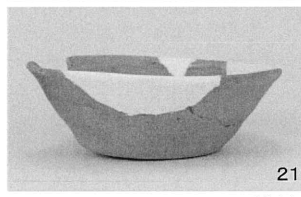
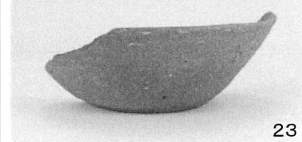
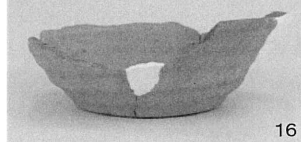
SI17 出土土器



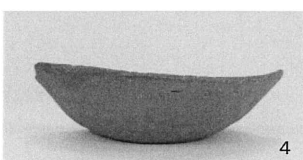
SI20 出土土器



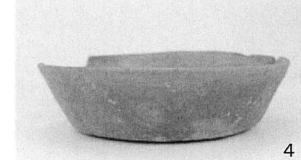
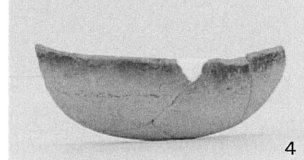
SI21 出土土器



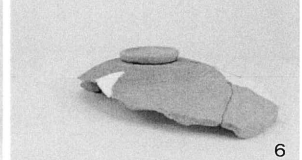
SI22 出土土器

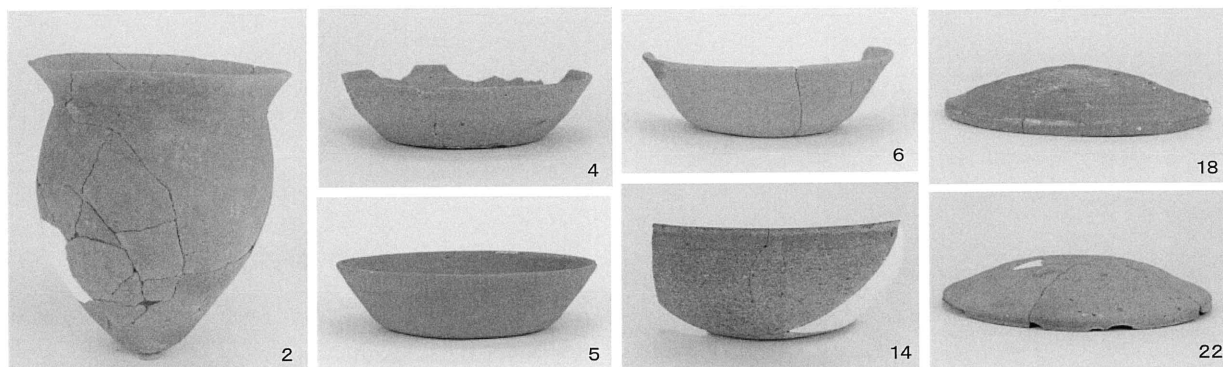


SI23 出土土器

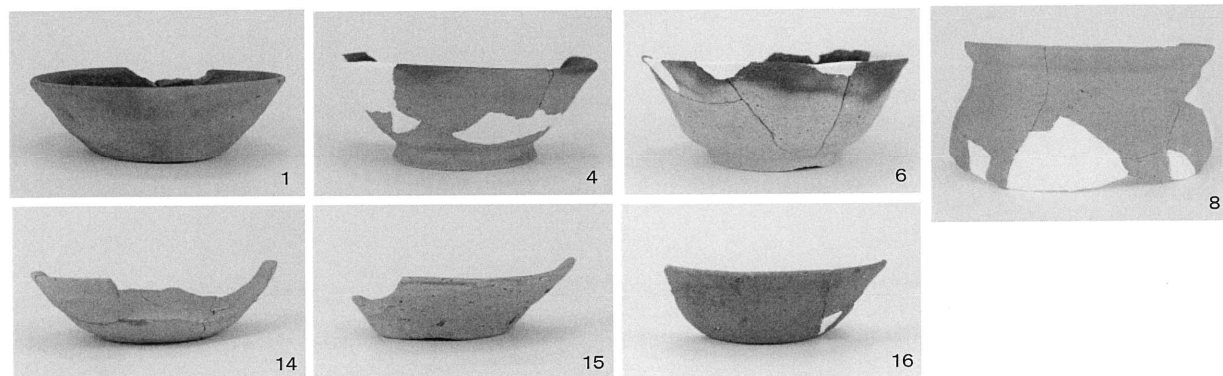


SI30 出土土器

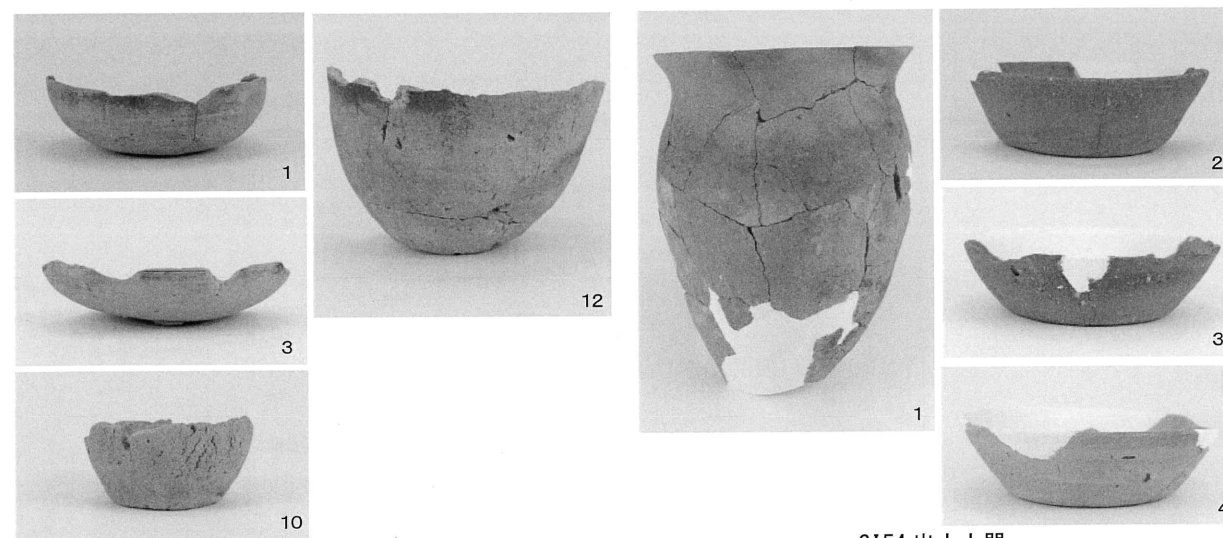




SI24 出土土器

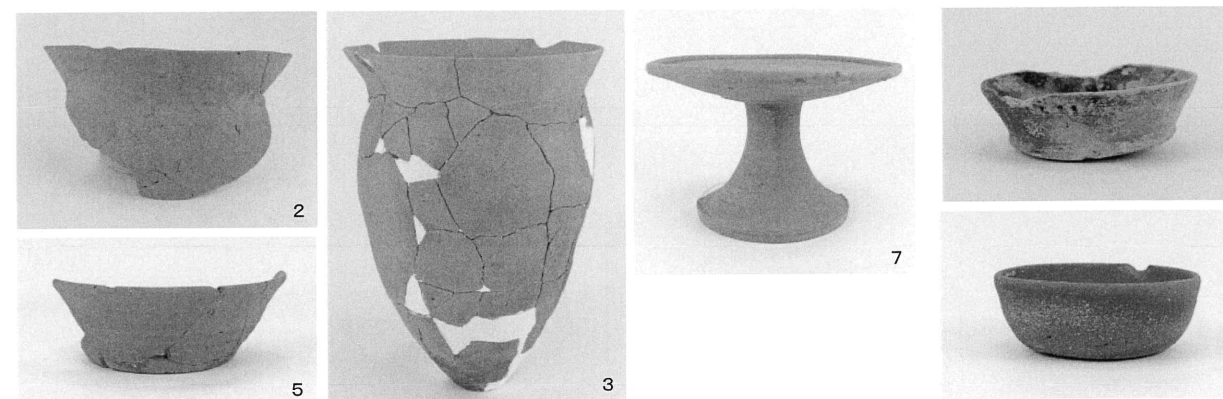


SI25 出土土器



SI39 出土土器

SI54 出土土器



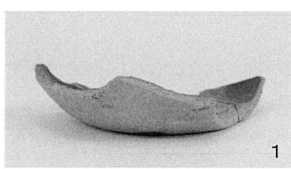
SI59 出土土器

SI60 出土土器

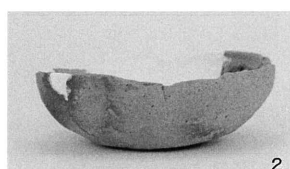
PL17



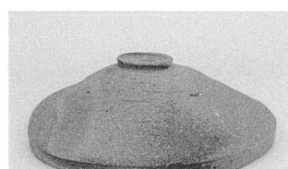
6



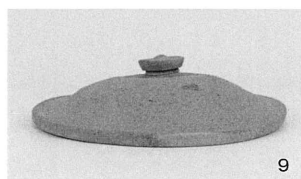
1



2



11



9



4

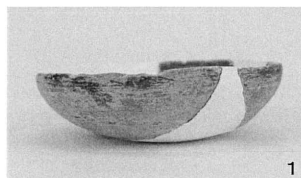


6

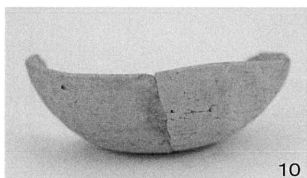
SI62 出土土器

SI63 出土土器

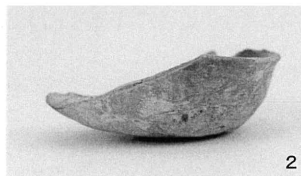
SI65 出土土器



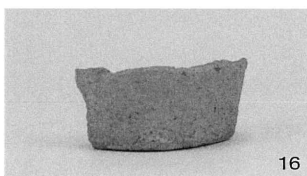
1



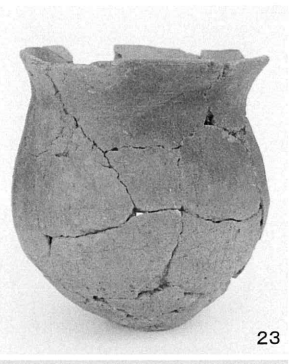
10



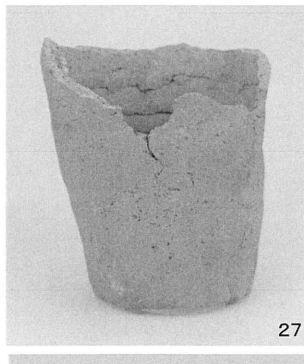
2



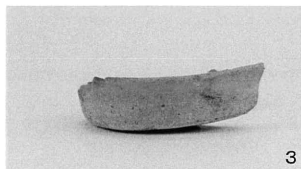
16



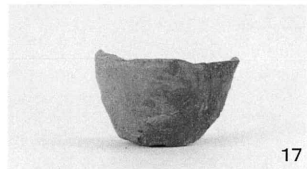
23



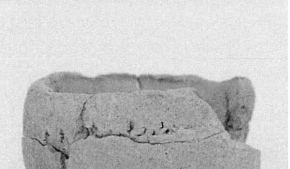
27



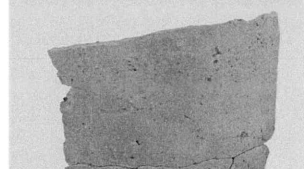
3



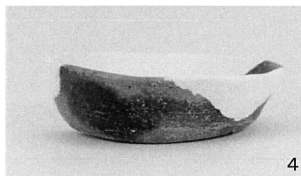
17



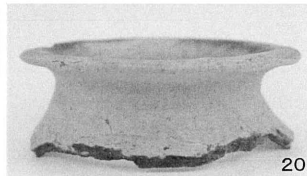
26



28



4

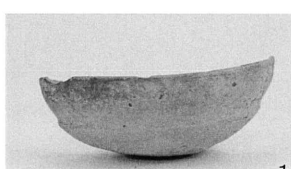


20

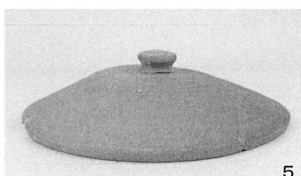
SI66 出土土器



1



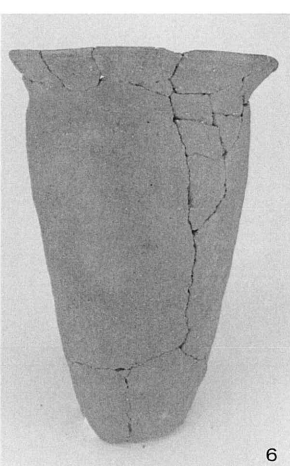
1



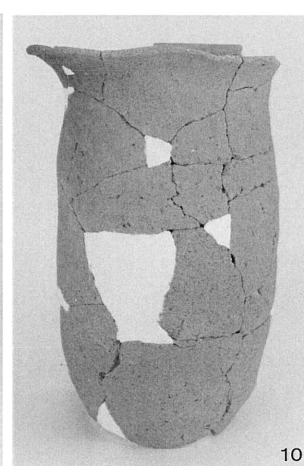
5



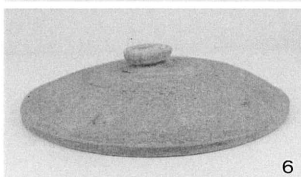
2



6



10



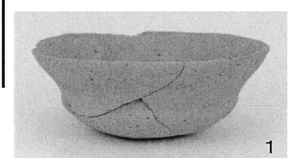
6



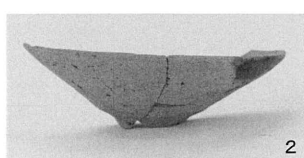
3

SI67 出土土器

SI68 出土土器

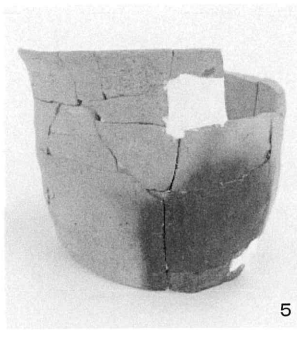
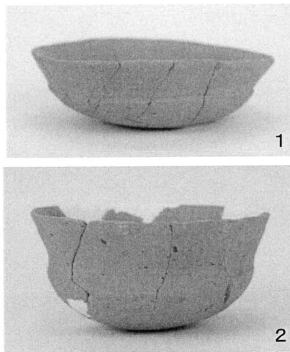
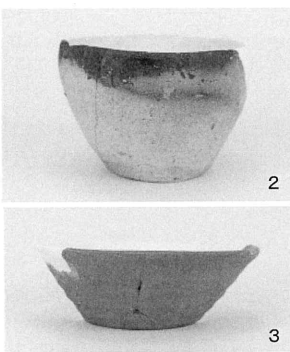


1



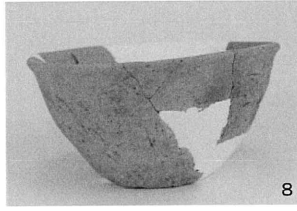
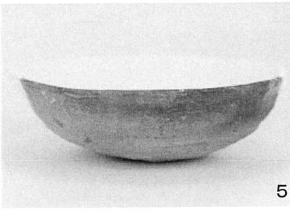
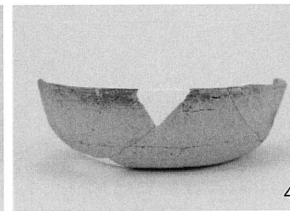
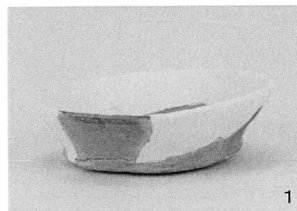
2

SI69 出土土器

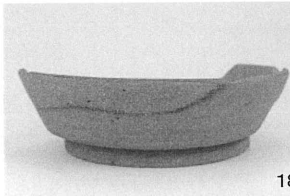
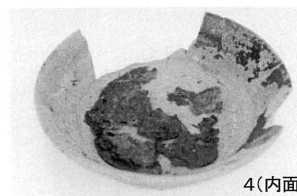
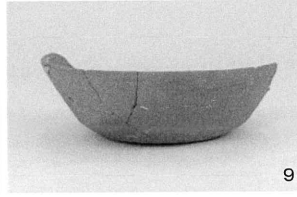
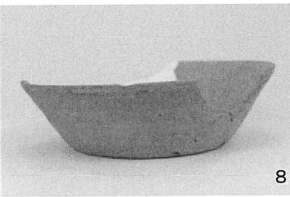
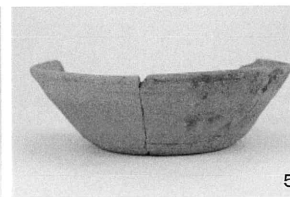
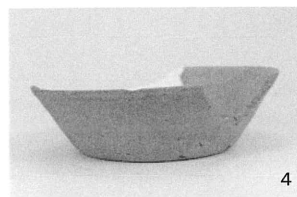


SI72 出土土器

SI73 出土土器



SI74 出土土器

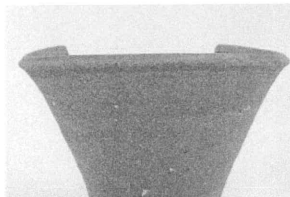
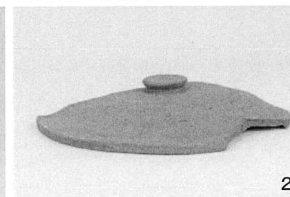
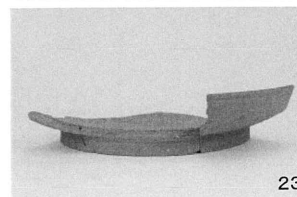


4(内面)

17

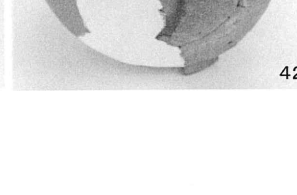
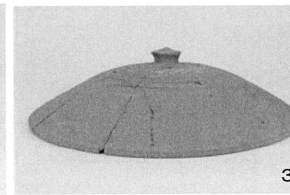
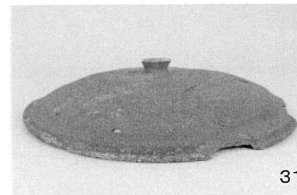
18

20



23

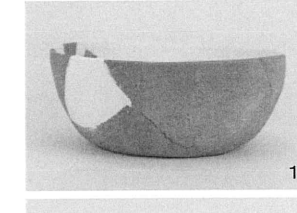
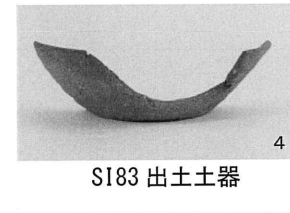
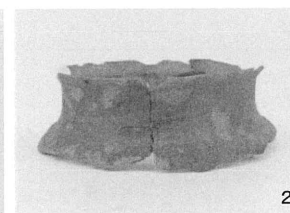
29



31

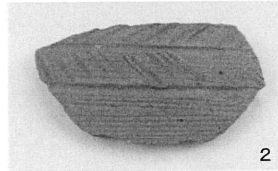
33

SI75 出土土器

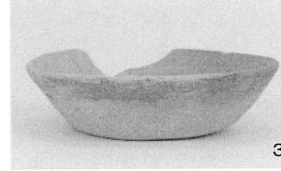


SI82 出土土器

SI83 出土土器

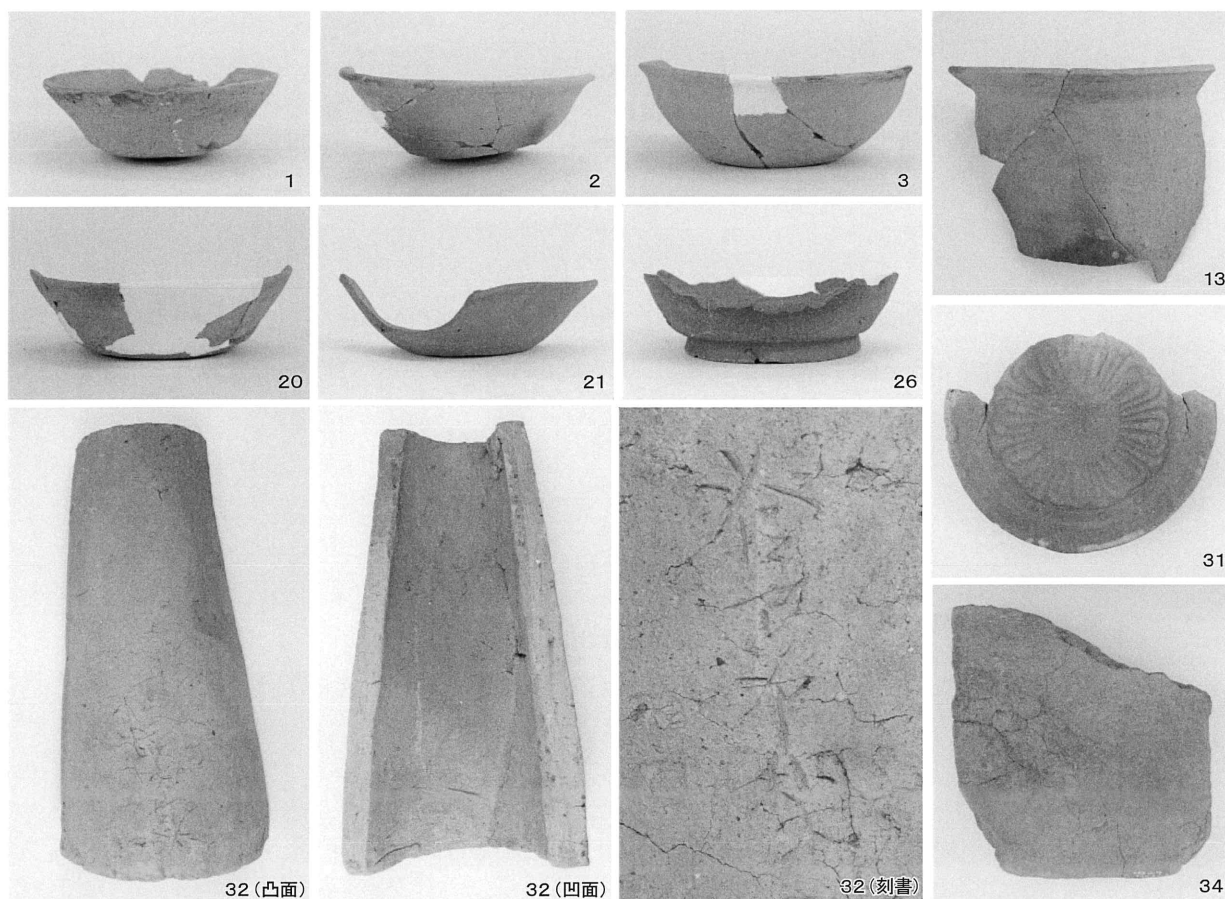


SI84 出土土器

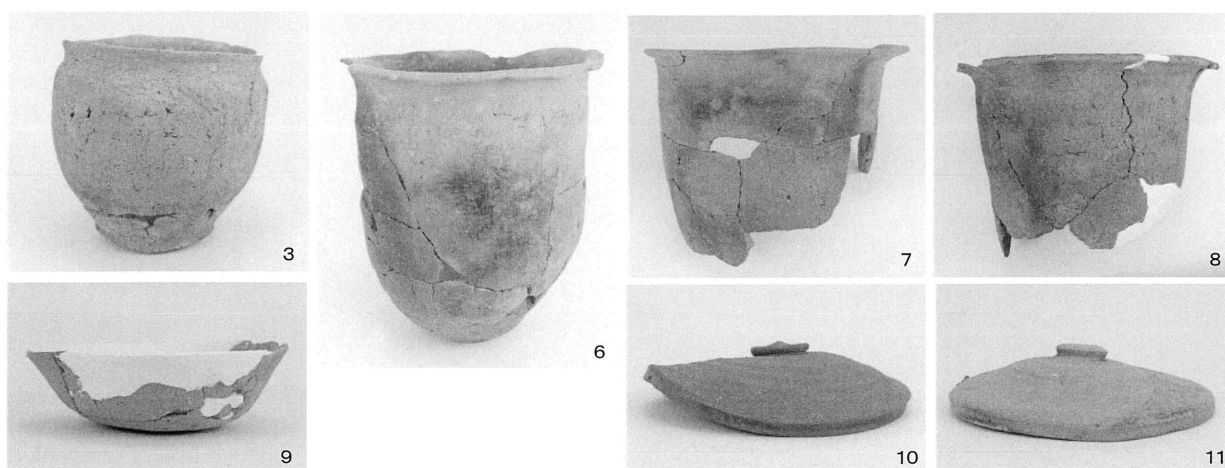


SI88 出土土器

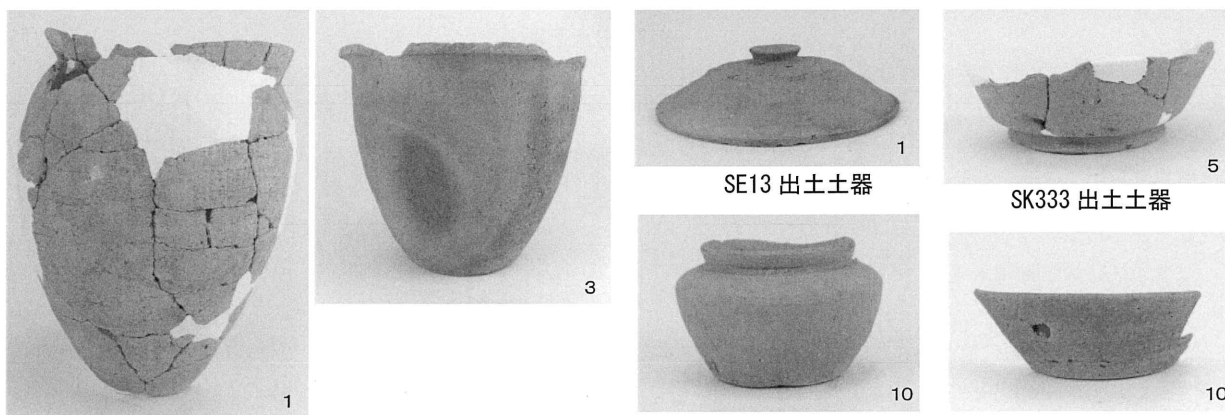
PL19



SI86 出土土器



SI89 出土土器



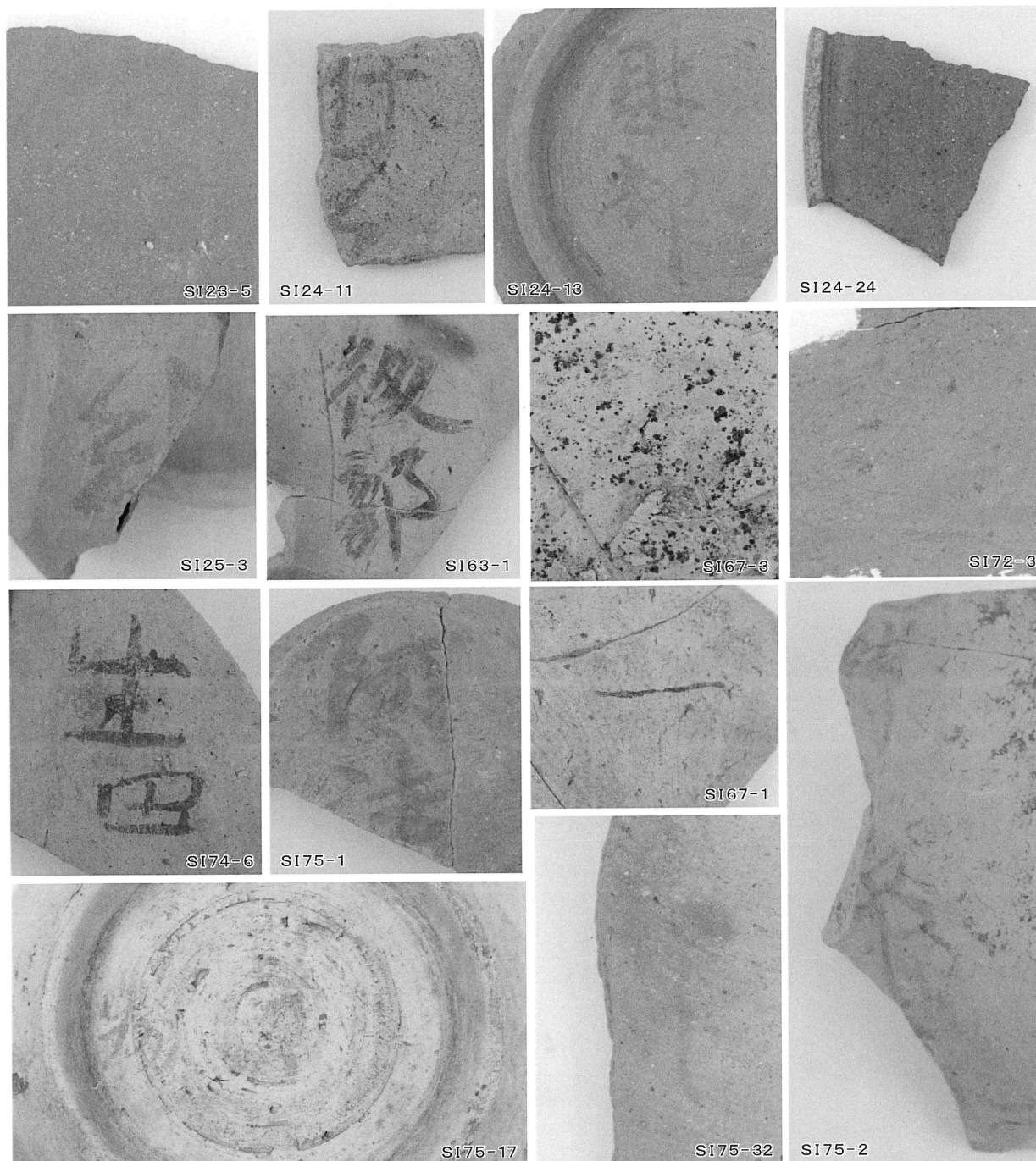
SI94 出土土器

SE13 出土土器

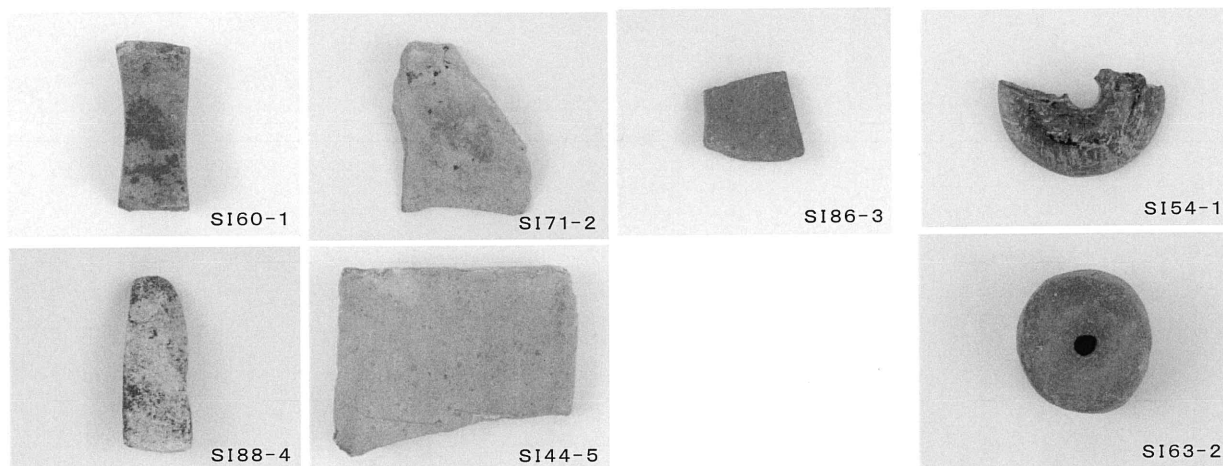
SK333 出土土器

SE20 出土土器

SK334 出土土器



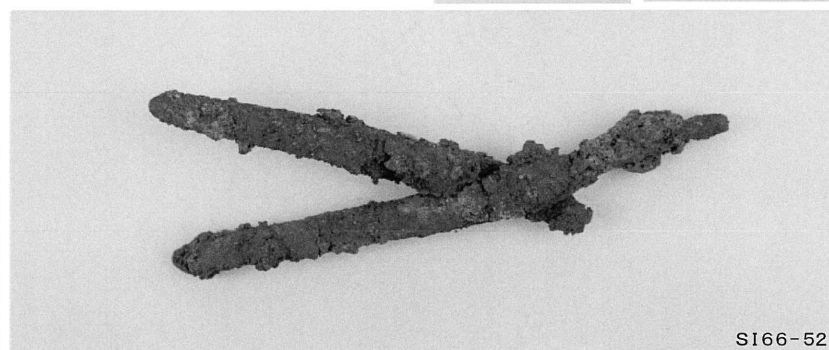
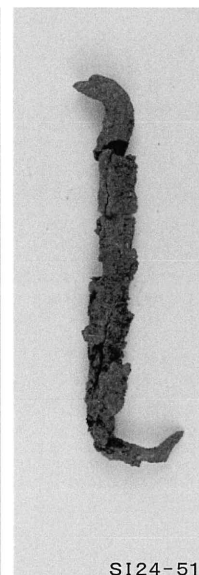
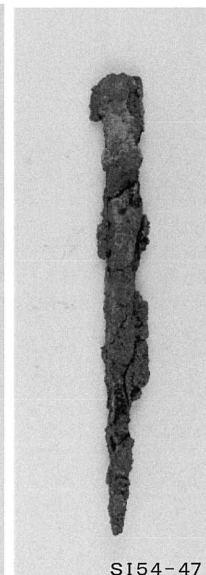
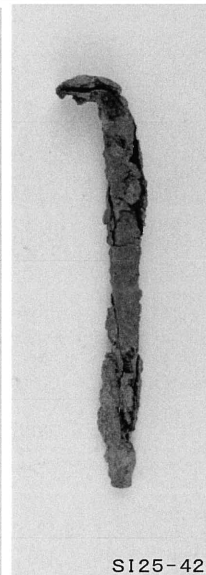
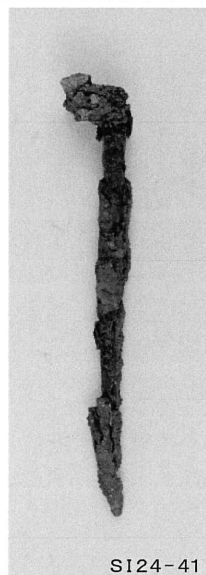
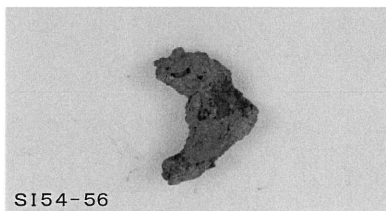
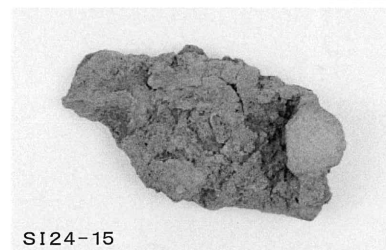
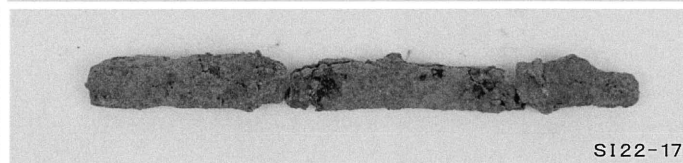
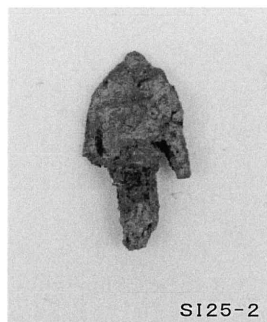
墨書・朱書・刻書土器



砥石

紡錘車

PL21



鉄製品

報告書抄録

ふりがな	こやはらいせき				
書名	小屋原遺跡Ⅱ				
副書名					
巻次					
シリーズ名	宇都宮市埋蔵文化財調査報告書				
シリーズ番号	第117集				
編著者名	梁木 誠 田續麻友子 小曾戸 祥彦				
編集機関	宇都宮市				
所在地	宇都宮市旭1丁目1番5号 TEL028-632-2764				
発行年月日	西暦 2025年(令和 7年) 3月14日				

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
こやはらいせき 小屋原遺跡	うつのみやし 宇都宮市 にしおさかべまち 西刑部町	09201	4347	36度 29分 30秒	139度 55分 30秒	19980731 ～ 20000331	2,500	市道建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
小屋原遺跡	集落跡	古墳時代 ～ 平安時代	竪穴住居跡 47軒 掘立柱建物跡 35 棟、溝状遺構 55 条、井戸跡 20基 土坑 23基等	土師器、須恵器、 紡錘車、砥石、 鉄製品等	古墳時代後期～平安時 代初期にかけての大規 模集落跡で、「財部」墨 書土器が多く出土。

宇都宮市埋蔵文化財調査報告書 第117集

小屋原遺跡Ⅱ

発行 宇都宮市

編集 宇都宮市

宇都宮市旭1丁目1番5号

TEL 028-632-2764

発行日 令和7年3月14日発行

印刷 有限会社 カミヤ

宇都宮市瑞穂3-1-7 瑞穂野工業団地

TEL 028-656-5211
